GIRLS und PANZER Master Modeling Guide

ガールズ&パンツァー マスターモデリングガイド

HOBBY JAPAN MOOK

GIRLS und PANZER Master Modeling Guide

ガールズ&パンツァー マスターモデリングガイド

HOBBY JAPAN MOOK

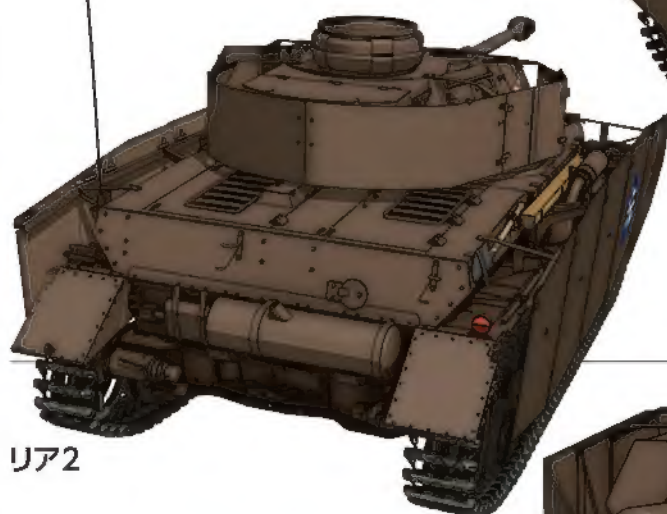
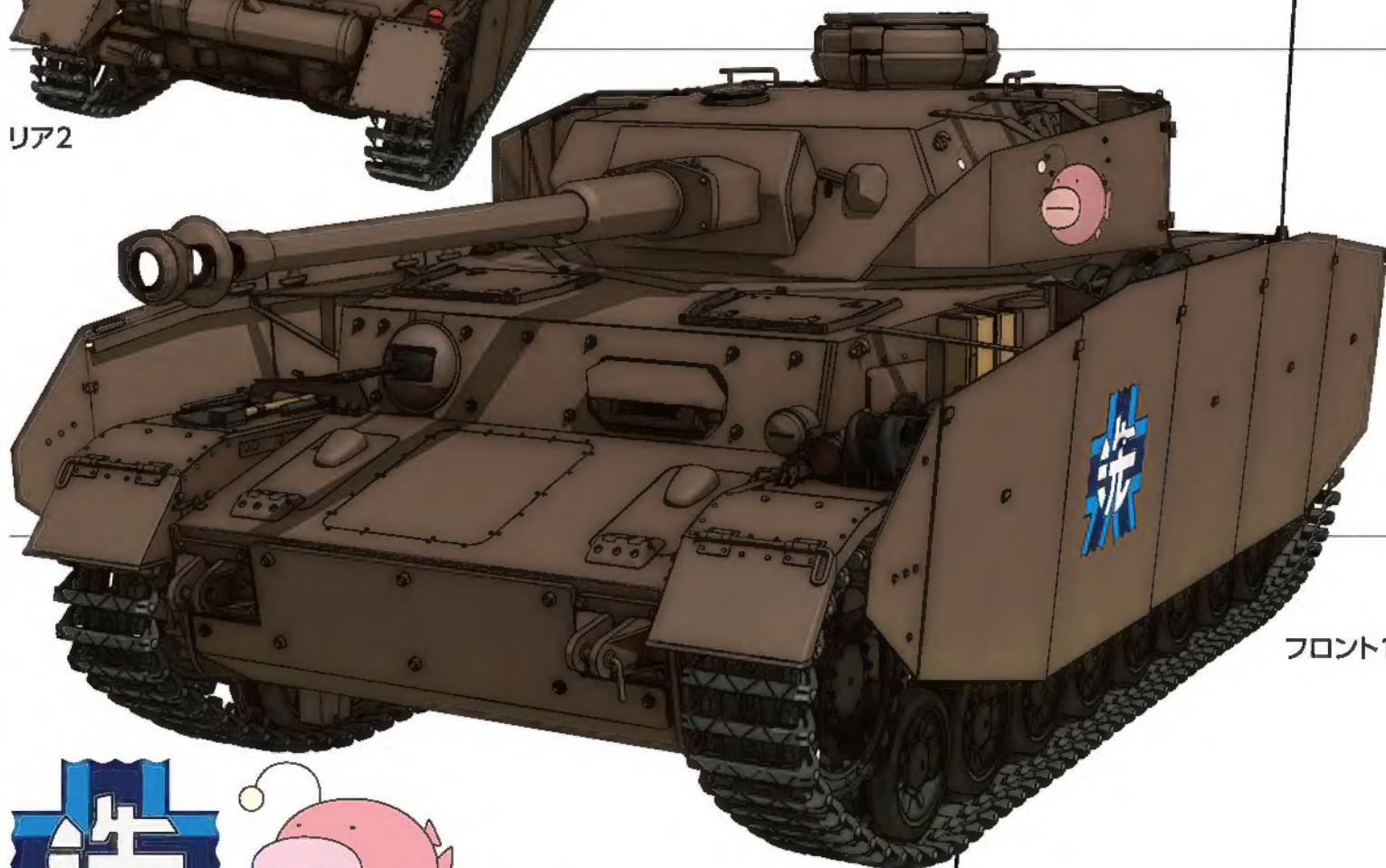
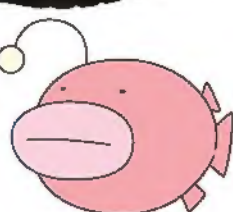
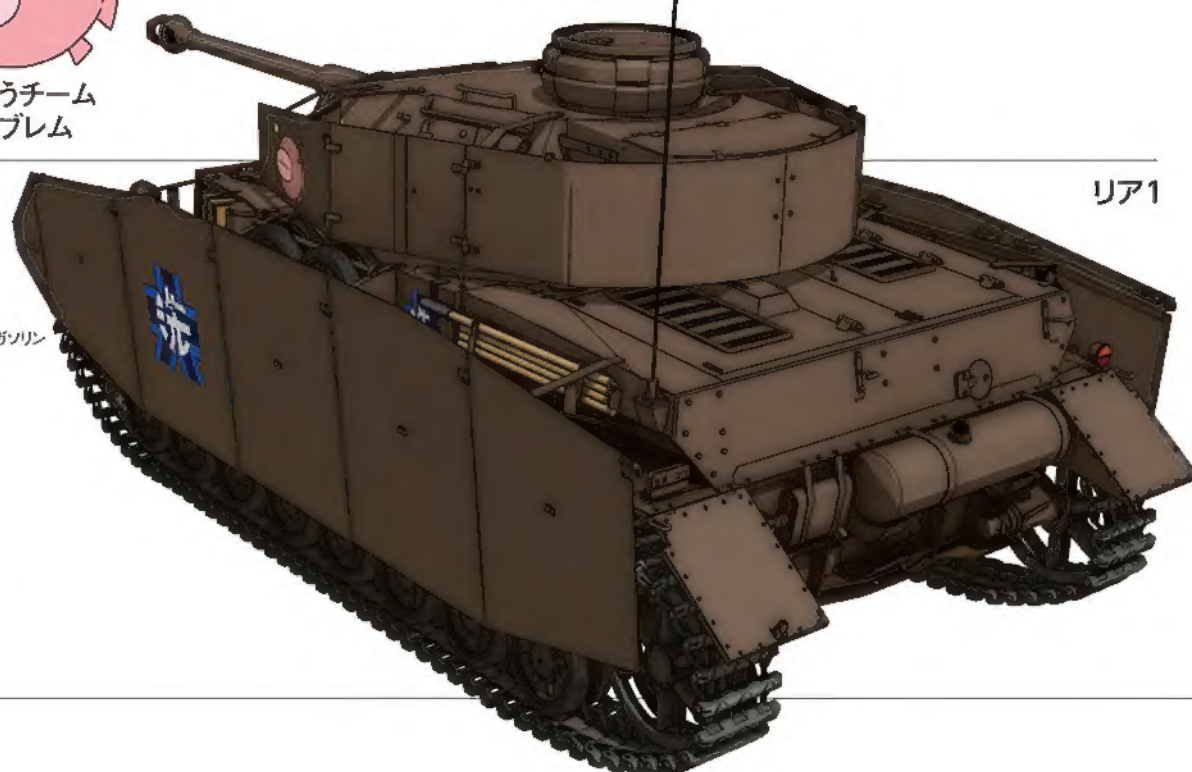
file:001

Ⅳ号戦車H型(D型改)
［大洗女子学園］

Pz.Kpfw.IV Ausf.H (Ausf.D Umbau)

[Oarai Girls' High School]

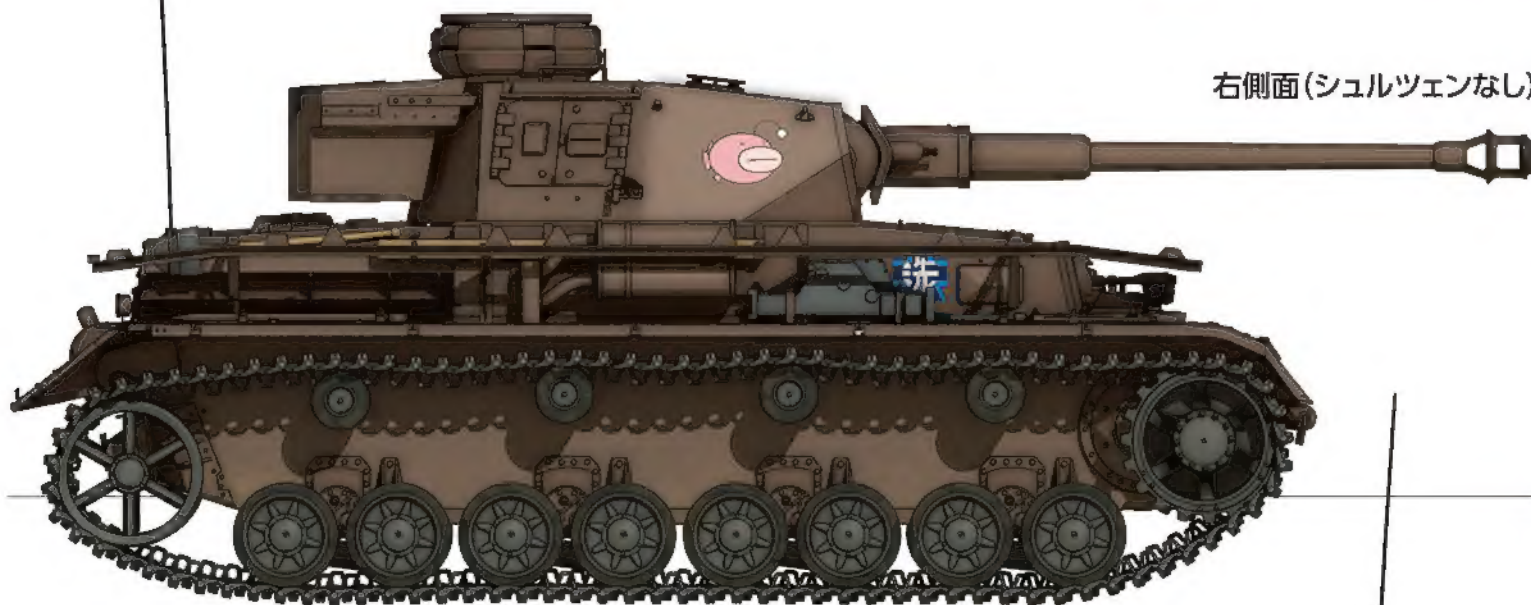
PLATZ 1/35 scale plastic kit
Pz.Kpfw.IV Ausf.H(Ausf.D Umbau) for TEAM-ANKOU
modeled&described by Takuji YAMADA

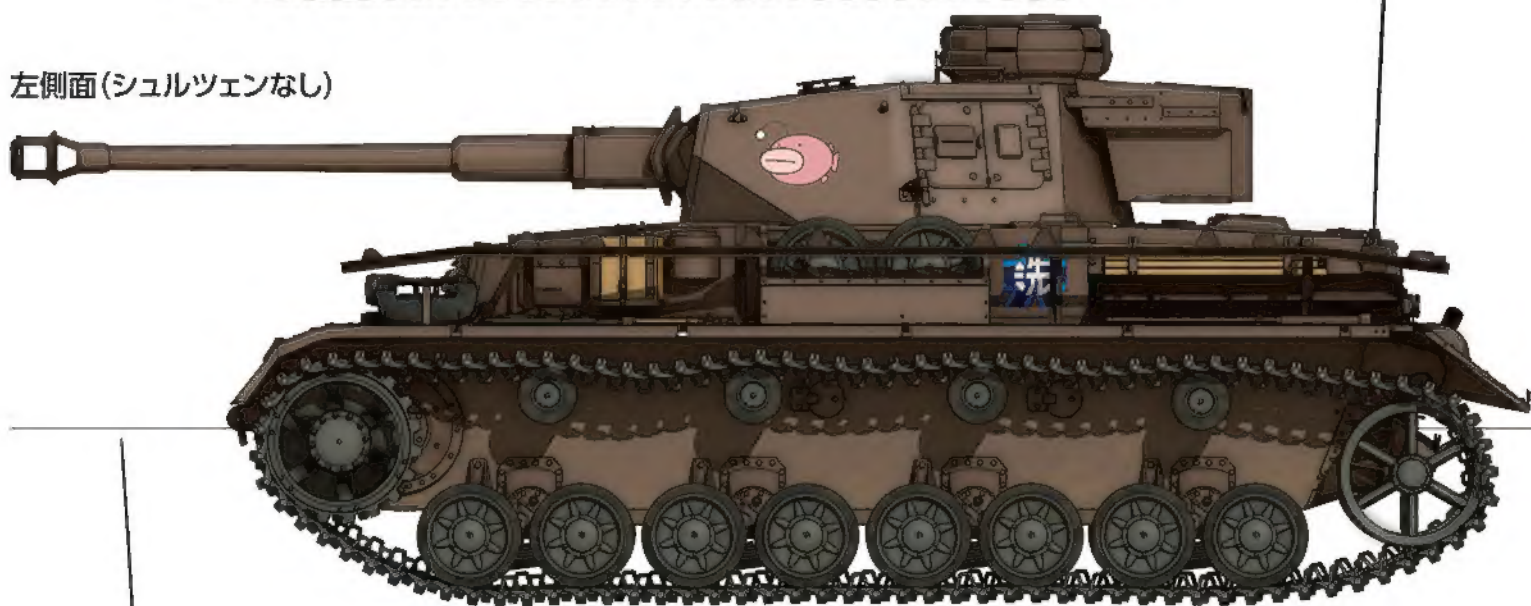
SETTING IMAGE
設定画

[スペック]

国籍	ドイツ
製造	クルップ社
乗員	5名
エンジン	マイバッハHL120TRM V型12気筒液冷ガソリン
重量	25t
全長	7.02m
車体長	5.92m
全幅	2.88m
全高	2.68m
履帯幅	40cm
超壕能力	2.2m
渡渉水深	0.8m
変速機	前進6速後進1速
最高速度	38km/h(路上)/16km/h(不整地)
航続距離	200km(路上)/120km(不整地)
主砲	75mm KwK40 L/48(主砲弾:87発)
副武装	7.92mm MG34×2
照準器	TZF5f
装甲	10~80mm
生産数	3,774輌(H型のみ)

file:001

Ⅳ号戦車H型(D型改)[大洗女子学園]

最終章版 ※劇場版はアンテナなし。車体は共通

右側面(シュルツェンなし)

左側面(シュルツェンなし)

右側面(シュルツェンあり)

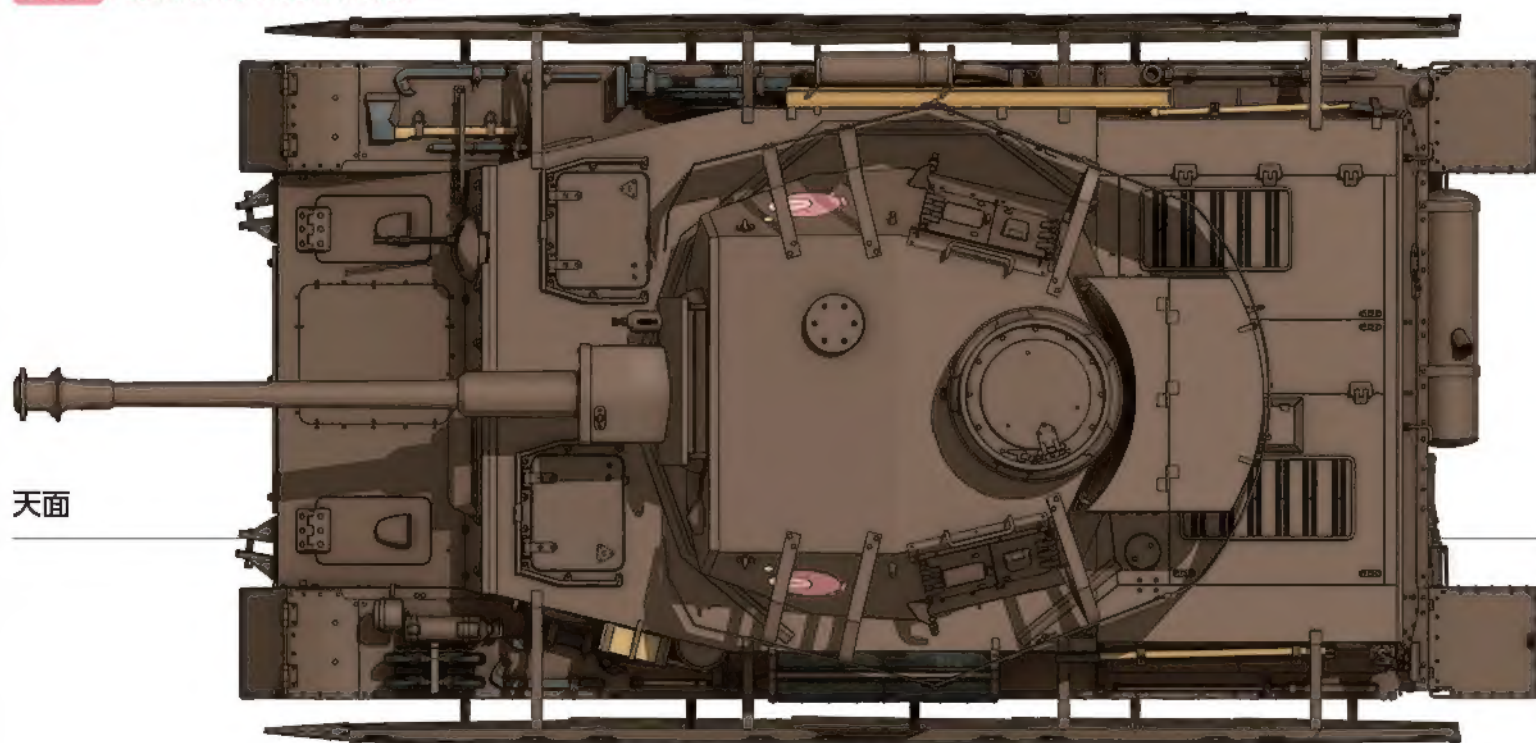
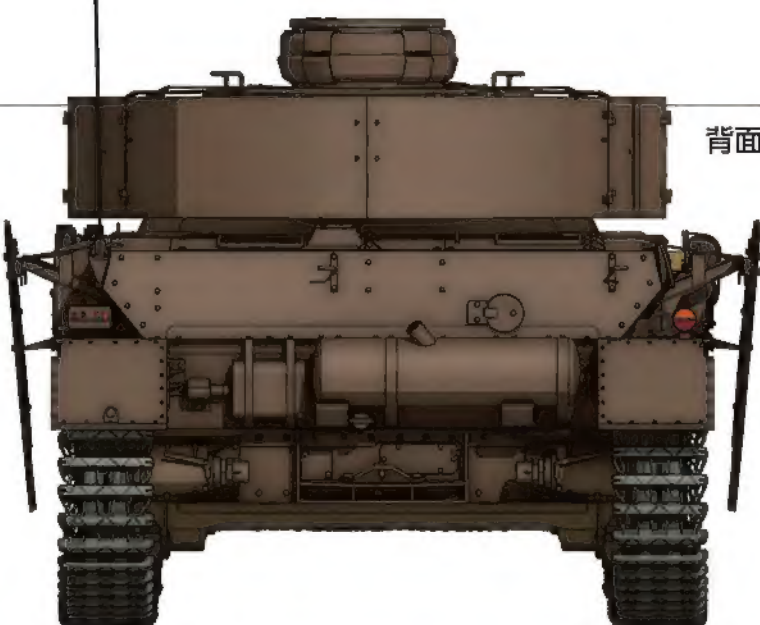
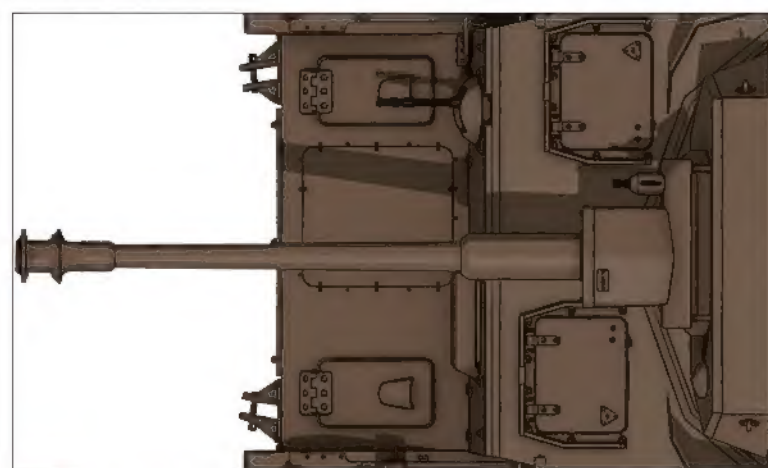
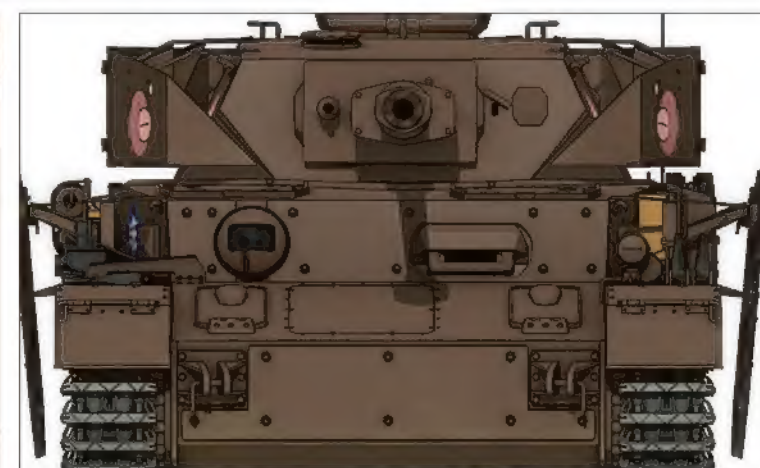
左側面(シュルツェンあり)

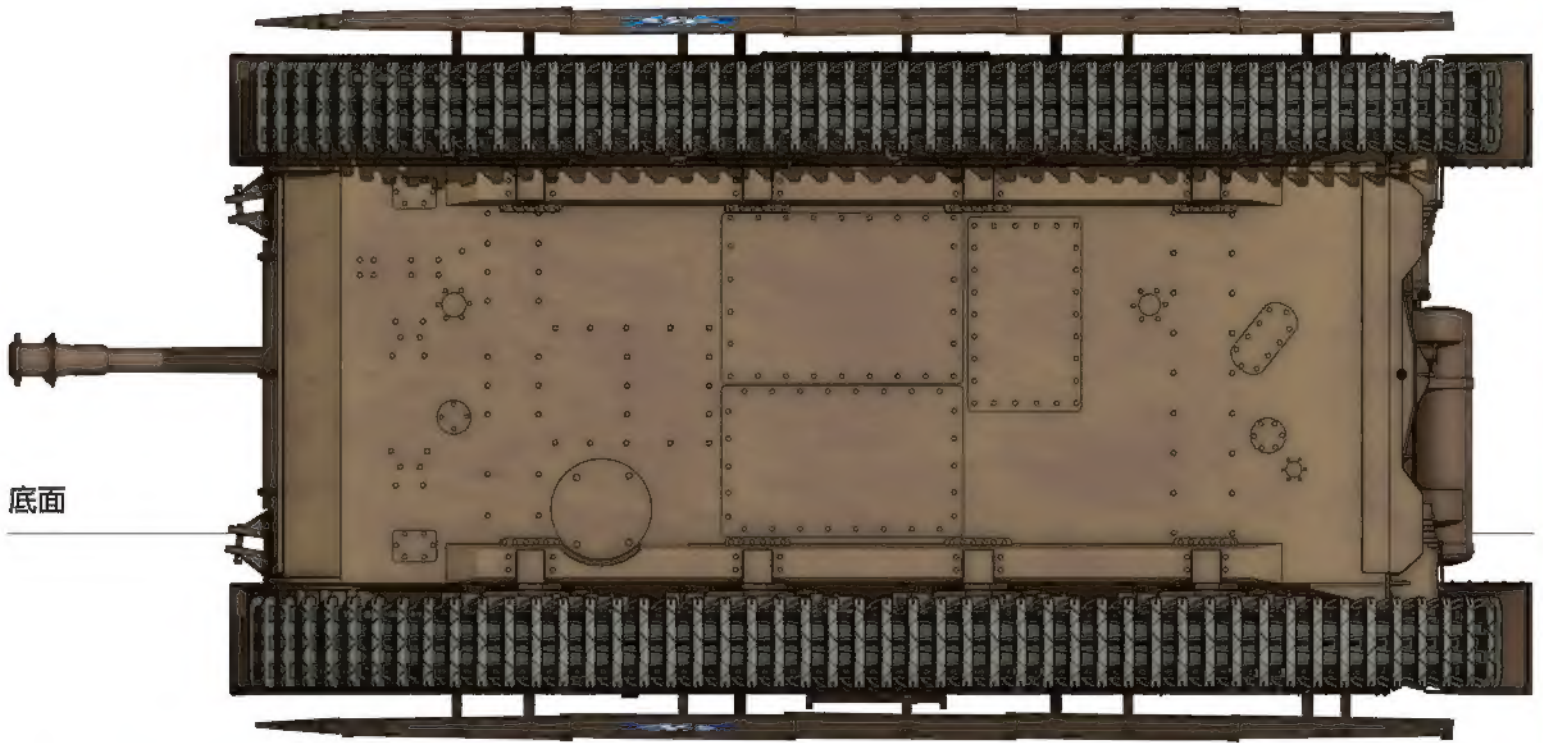
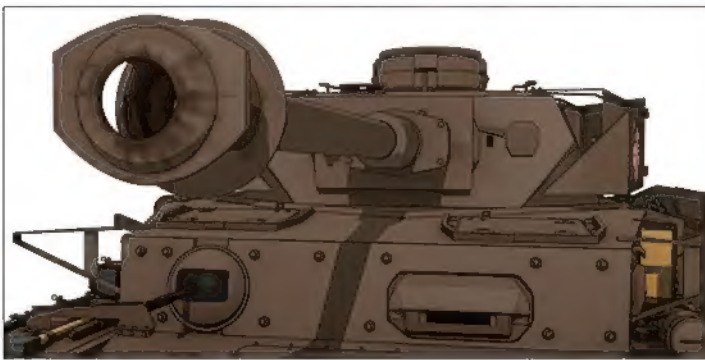
TV版

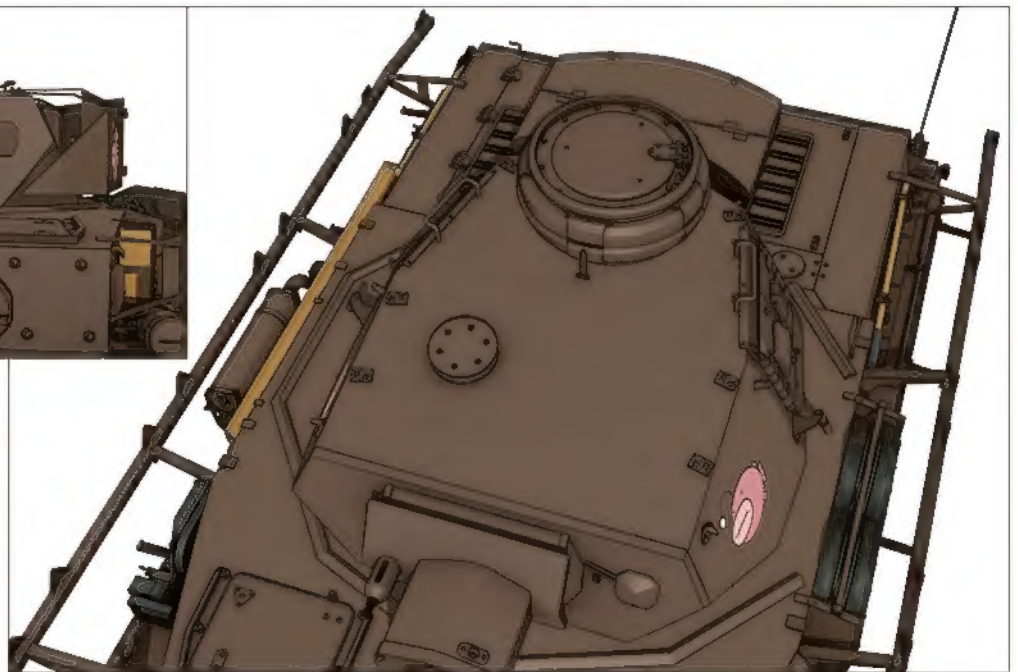
左側面 フラッグサイズ比

『ガールズ&パンツァー』第11話「激戦です!」より

file:001

Ⅳ号戦車H型(D型改)[大洗女子学園]

最終章版 ※劇場版はアンテナなし。車体は共通

TV版 メンテナンスハッチ 天面

TV版 照準器／メンテナンスハッチ 正面

底面

主砲

防盾部フック

砲塔天面(シュルツェンなし)

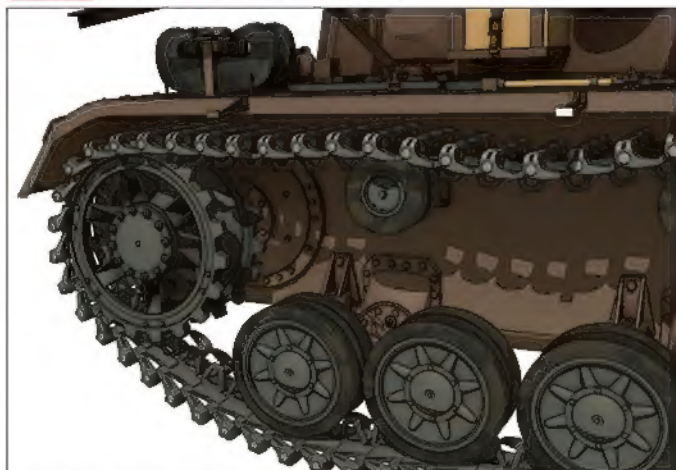
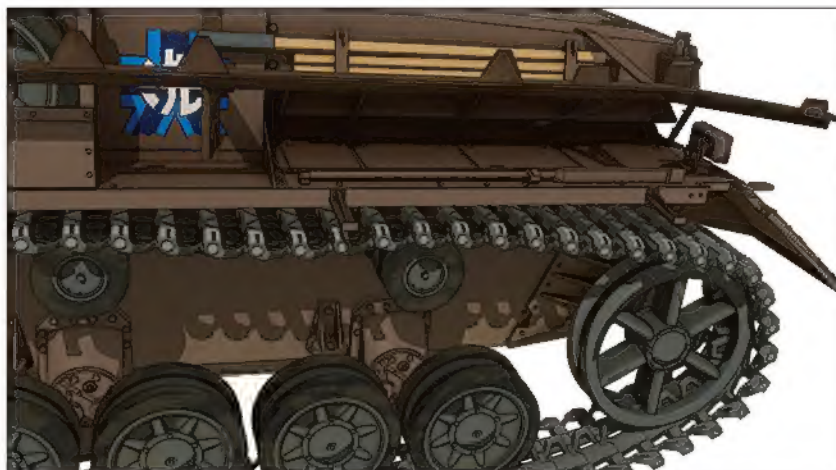
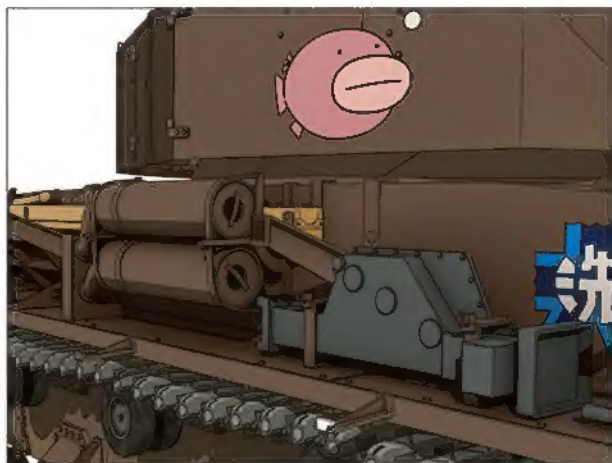
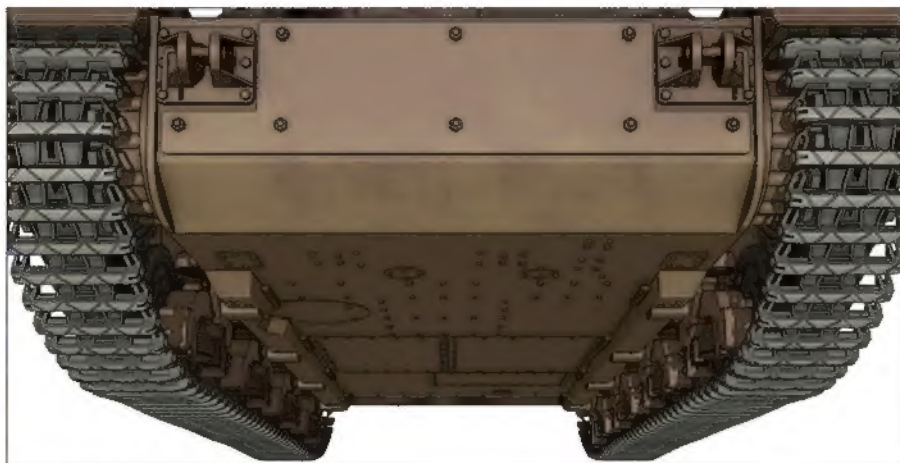
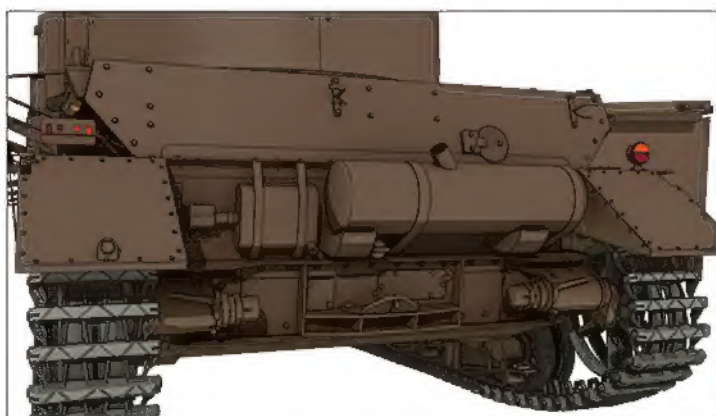
TV版 防盾部フック

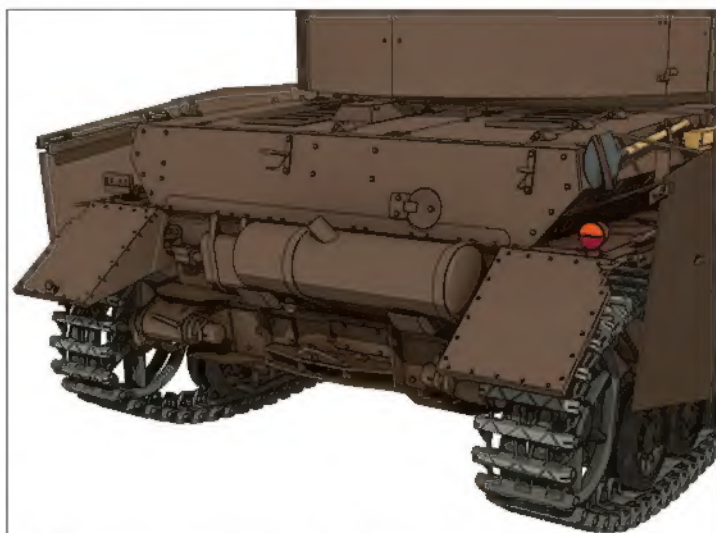
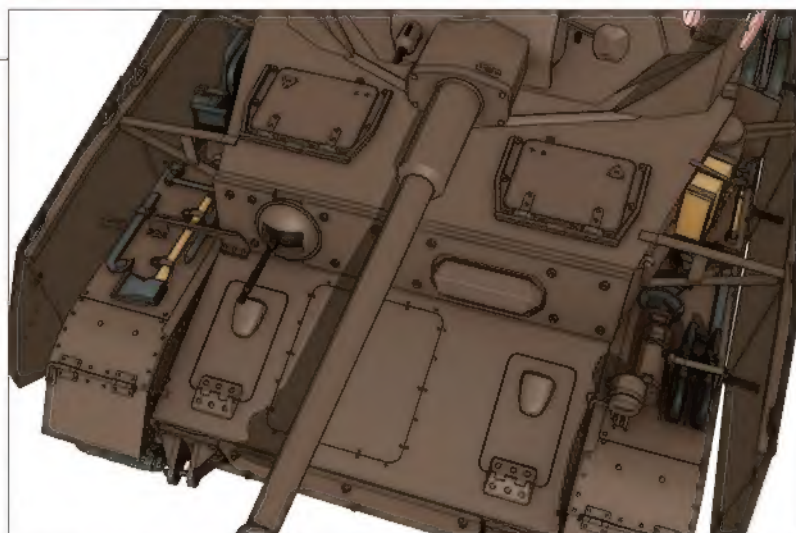
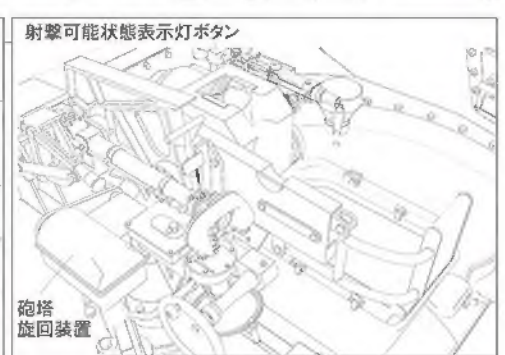
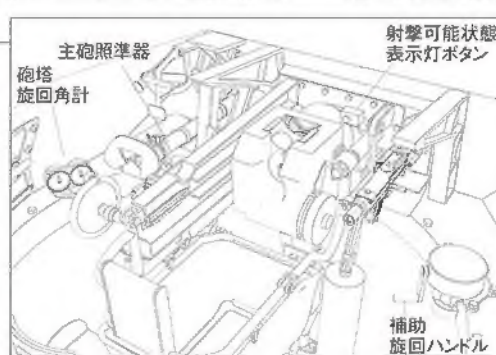
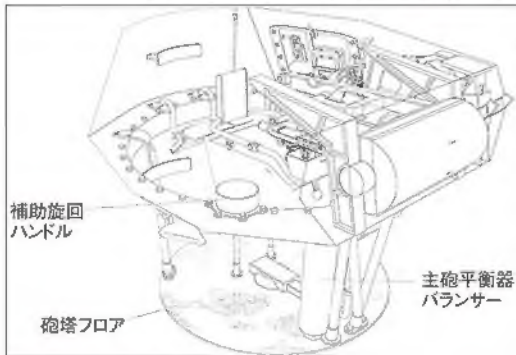
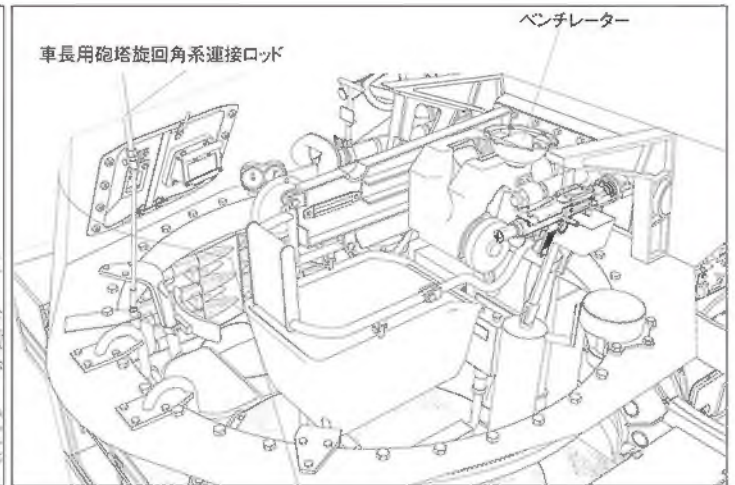
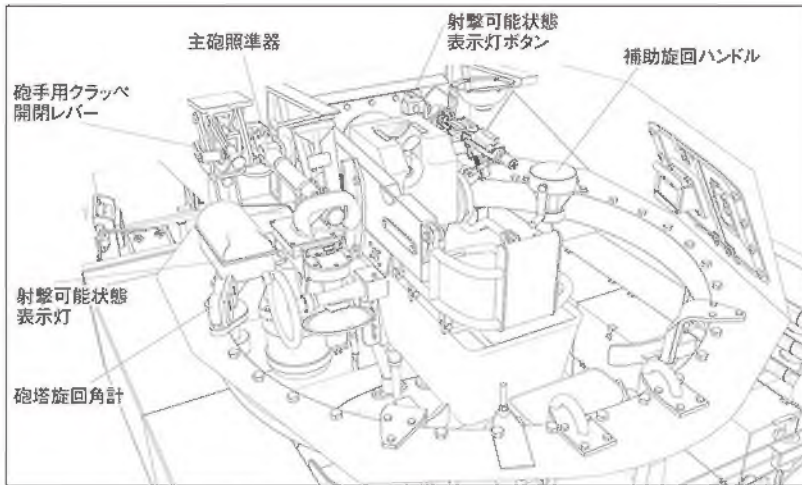
砲塔側面、シュルツェン裏

車体後方(シュルツェンなし)

file:001

Ⅳ号戦車H型(D型改)[大洗女子学園]

最終章版 ※劇場版はアンテナなし。車体は共通

右側車外装備、起動輪

右側車外装備、誘導輪

エアクリーナー、ジャッキ

サスペンション

リアパネル

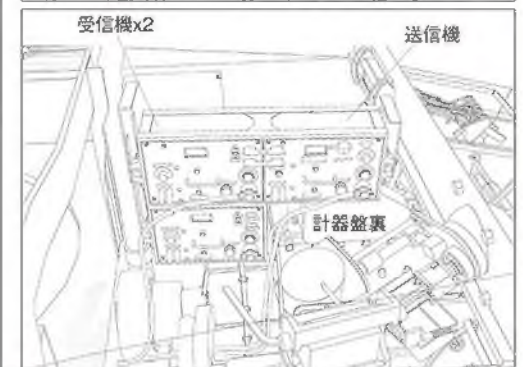
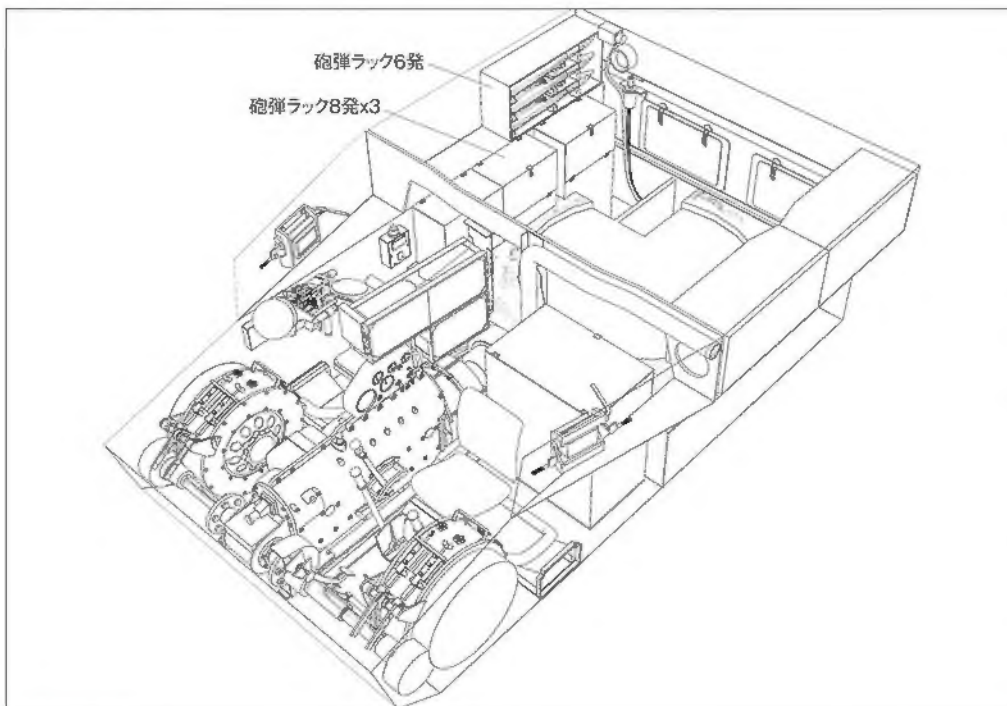
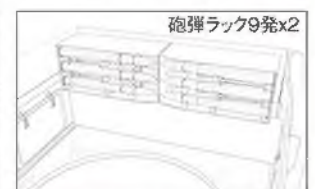
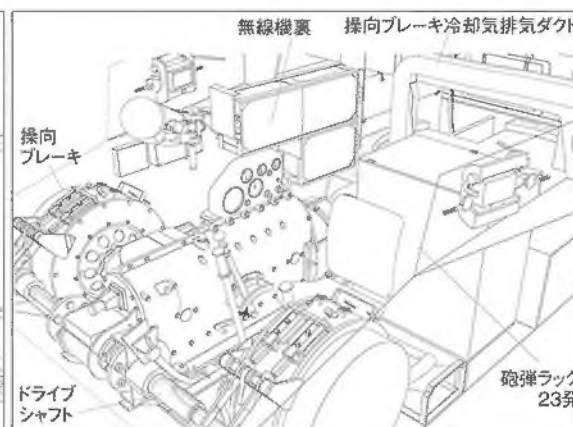
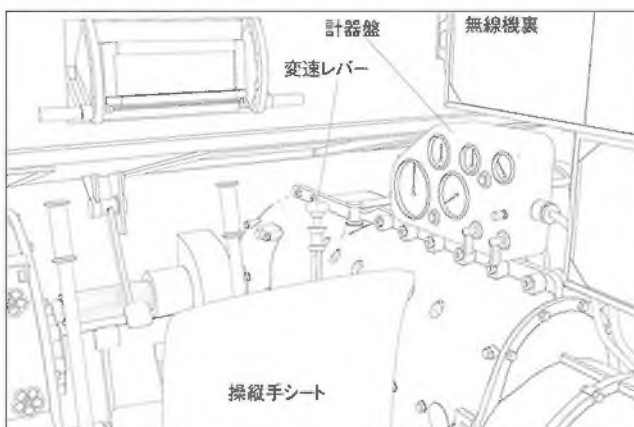
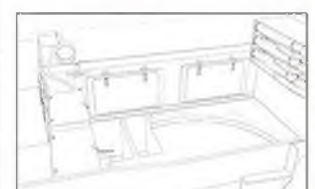
TV版 メンテナンスハッチ

車体後方、シュルツェン裏 後端

車体前方、シュルツェン裏 前端

砲塔内全容

75㎜砲(尾栓周り)

車内全容

通信手席

戦闘室左側

操縦席

戦闘室後方

file:001
劇中車製作ポイント

いわゆる"主人公車"であるあんこうチームのⅣ号戦車H型。その人気度だけでなく、再現のための改修点の多さも登場戦車中トップクラスである。各部パーツの組み合わせも複雑で、完全再現を目指す場合はそれなりに覚悟と費用が必要。場合によっては加工点を取捨選択して楽しむことも一考しておきたい。今回は劇中仕様をある程度再現しやすく、デカールも付属するプラッツのガルパンキットを使用した。

point:01 砲塔ガードの追加

スプラッシュガードは前面部分が違うのでキットの彫刻をすべて削り落とし、三角プラ棒を熱で伸ばした物に替えた。

point:02 シュルツェンおよびスキッドの製作

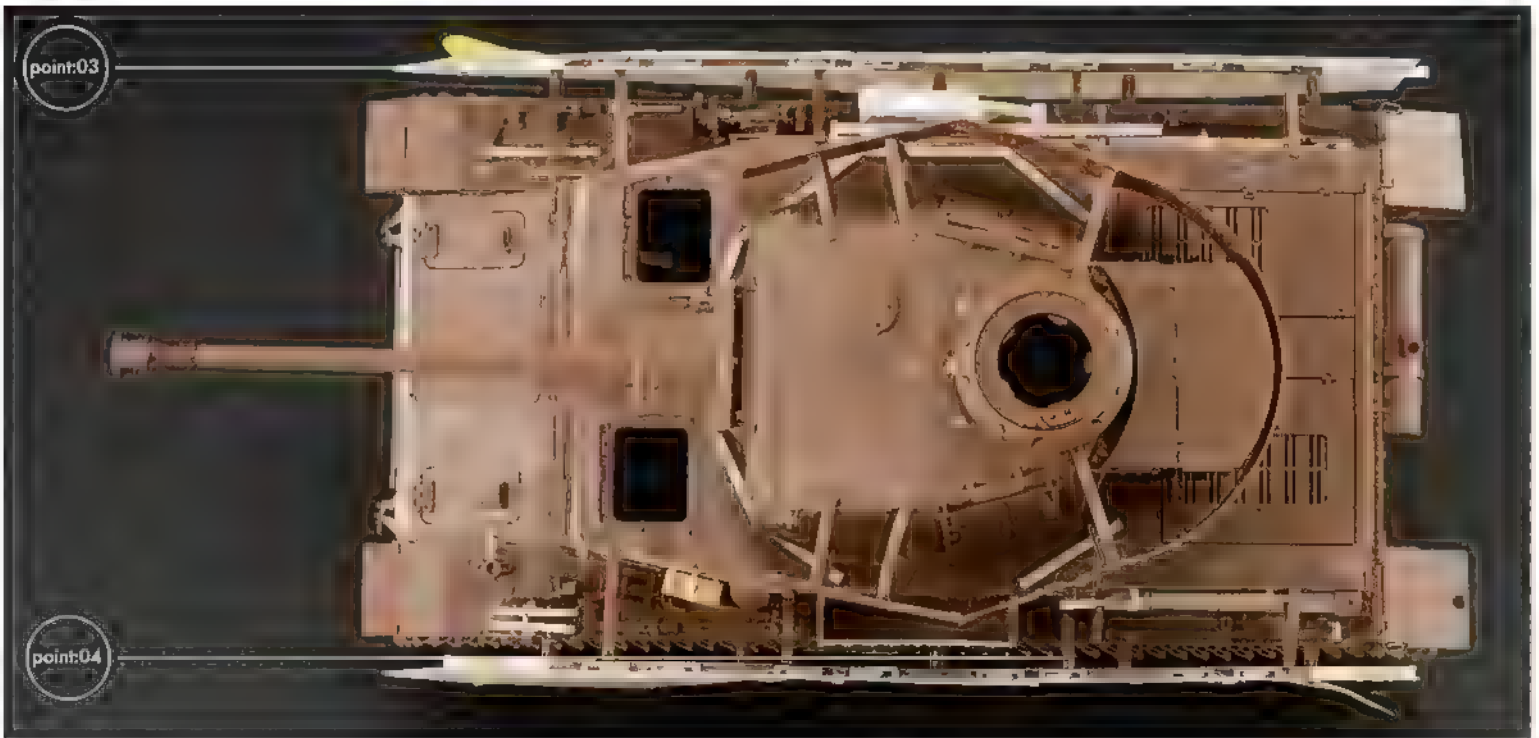
シュルツェン支持架は前後の折れ曲がりの角度が違うので、切り落としてプラ板から作ったアングル材に替えたが、強度に難があるので、キットパーツの垂直部分を削り落としてプラ板に替える加工のほうがよいとのこと。

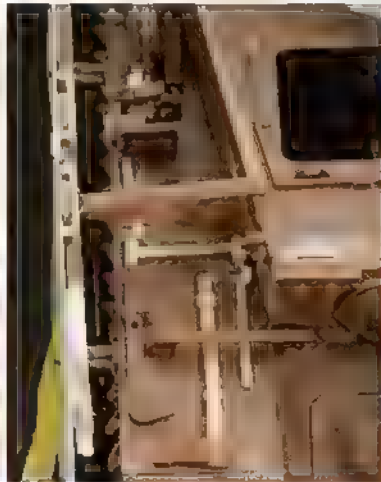
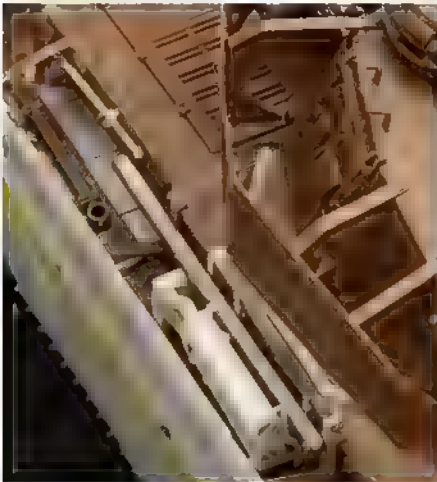
使用キット

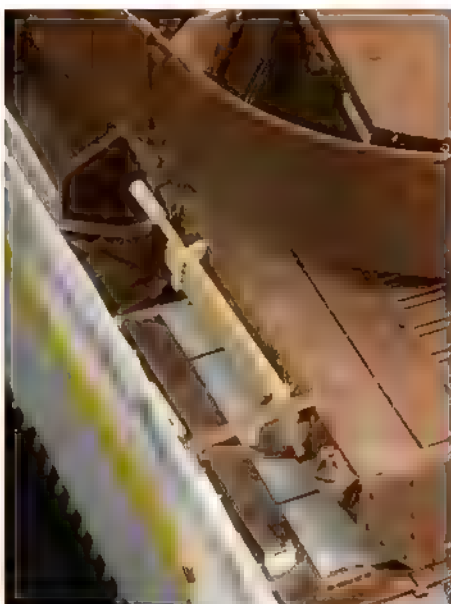
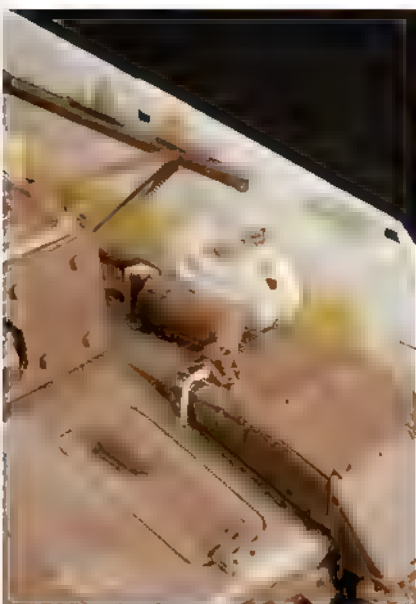
1/35 ガールズ&パンツァー Ⅳ号戦車H型(D型改) あんこうチーム【最終章パッケージ仕様】
●発売元／プラッツ●7480円●1/35、約20cm●プラキット

Ⅲ/Ⅳ号戦車中期型用履帯[タイプA](可動式)
●発売元／モデルカステン●4400円●1/35

Ⅲ/Ⅳ号戦車後期型用履帯[タイプB](可動式)
●発売元／モデルカステン●3850円●1/35

※画像は製作途中のため、一部パーツを取り付けていません

point:03 右側車外装備の工作

エアクリーナーはサイズがまったく違うのでプラ材で新造。戦闘室側面から取り入れ口が出ているのが特徴だ。シャベル、オノはサイズや取り付け具の位置が違うので作り替え。木製の柄部分は塗装の時に塗料を溶剤で落として再現できるようにダークイエローのプラ材にしている。アンテナケースは上の写真では溝を埋めているがこれは誤り。実際は形状は変わらず薄い板でできているので、後から作り直した。ジャッキもディテールが違うので細かく修正。

point:04 左側車外装備の工作

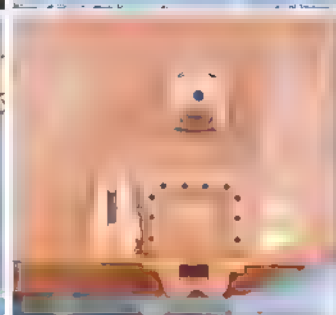
シャックルはサイズが大きいのでプラ材から作り直し。取り付け具も合わせて修正。予備転輪ケースも側面板のサイズが違うのでプラ板から。予備転輪もそのままだと載らないので幅を詰めている。後方の空気取り入れ口カバーは形状が違うので左右ともプラ材で新造。

file:001

Ⅳ号戦車H型(D型改)[大洗女子学園]

point:05 砲塔細部の加工

砲塔前面のキットパーツには雨どいがないので不要パーツから流用。砲塔天板の段差を削り、ネジモールドはすべて埋めた。備品箱には絶縁用の小片を、砲身基部駐退器カバー上部にはリングを追加。車長用キューポラ正面には直接照準用指標を付けた。

point:06 足周りの加工

履帯はガイドホーンに孔が開いているので、後期型のガイドホーンにすべて付け替えている。ダンパーは最後部のものがオミットされているので取り付け穴を埋めた。起動輪中央は不要パーツになるものを使用。転輪のハブキャップもキットの指定は間違っているので、後期型用に替えている。

point:07 車体・フェンダーの整形

両フェンダー表面の模様はすべて削り落とし、リベットをプラ棒の輪切りで再生している。車外装備品の位置が異なっている所は孔を埋めた。車体の戦闘室と機関室の間にはスジ彫りがある。砲塔後部に隠れて不明点があるが、左側から中央に向かって斜めに走っているのが特徴。車体後部のパネルはE37が正解。補助エンジンマフラーは排気管が下側。冷却水排水用口の蓋はバーが横向き(両方ともにキットの指定は間違い)。牽引用ピントルの形状も少し違っている。

point:08 誘導輪スポークを6本に加工

誘導輪のスポークは6本なので、1本を残して他をきれいに切り取り、1.6mm径プラ棒で6本に変更。スポークに沿って表裏を繋ぐ板は外周間近までのサイズなのでプラ板で再現。

FINISH MODEL

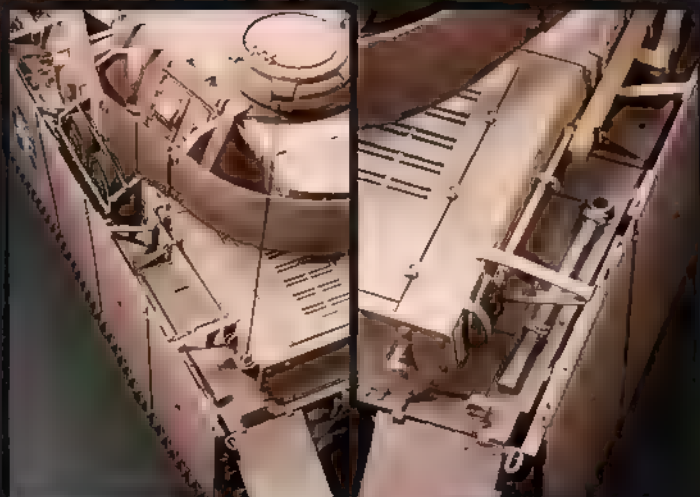
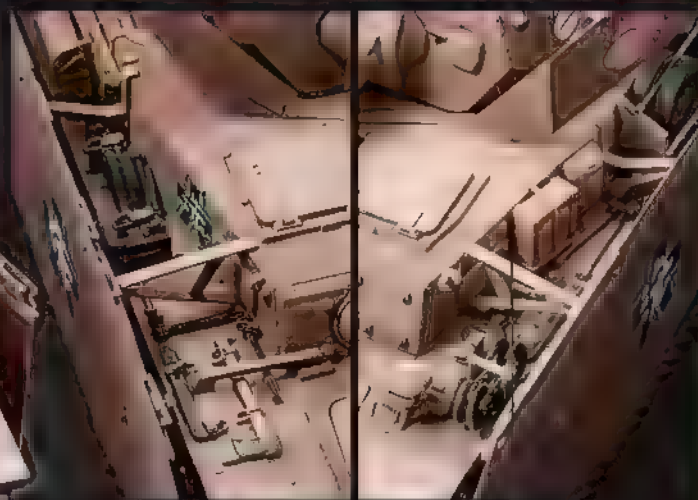
完成作例

プラッツ 1/35スケール プラスチックキット 使用

Ⅳ号戦車H型（D型改）［大洗女子学園］

製作／山田卓司

▼2度の改修を経てこの姿になった大洗のⅣ号。夏の大会決勝、エキシビションマッチ、大学選抜チーム戦、そして無限軌道杯と激戦をくぐり抜けてきており、大洗チームと『ガールズ&パンツァー』という作品を代表する戦車である

Ⅳ号戦車H型(D型改)[大洗女子学園]

▲車外装備は実車と比べると若干大きい。基本的な配置などは実車の一般的なH型初期タイプと同じなので、キットを組んでそのまま、という方法も製作の選択肢になるだろう

▲直線的なシルエットを作り出すシュルツェンと、その内側の濃密なディテールのギャップが立体物としての魅力のひとつ。パーツ構成が複雑であるため、塗装の手順も熟考しながら工作したい

◀6本スポークの誘導輪や、後期型の本体と抜きのあるセンターガイドを組み合わせる履帯など、足回りも容易な工作とは言い難い。ここもどこまでを再現するのか、をしっかり線引きして取り掛かろう

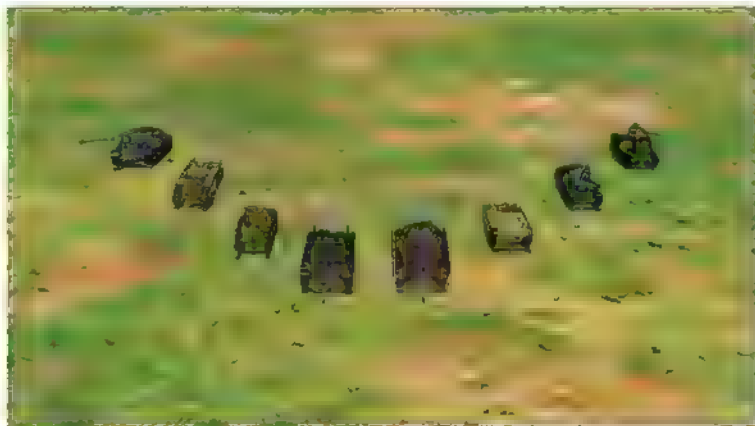
STORY PICKUP

ディテール参考、ディオラマ製作のための劇中ピックアップ

scene:01

『ガールズ&パンツァー』第10話「クラスメイトです!」より

いよいよ決戦です!

ついに迎えた戦車道全国高校生大会決勝戦。大洗女子学園はこの試合に勝てなければ廃校となる。F2型からさらに強化改修したⅣ号戦車H型(D型改)を前に、あんこうチームの面々も士気を高める。大洗はまず高所を取るため進撃を開始するのだった。あんこうチーム5人がⅣ号の前に集まる場面は、車体前方のメンテナンスハッチを後ろから見ることもできる、ここは劇場版以降と形状が異なる箇所。ビジュアル面で印象的であると同時に、ディテール確認の面でも重要なシーンである。

scene:02

『ガールズ&パンツァー』第11話「激戦です!」より

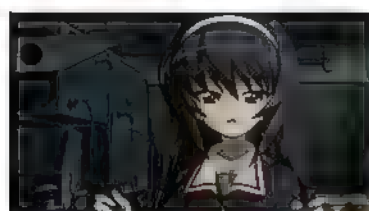
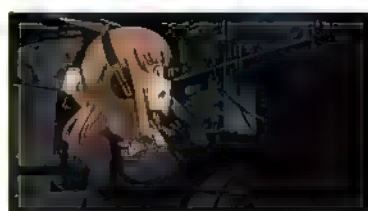
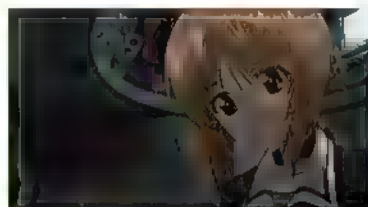
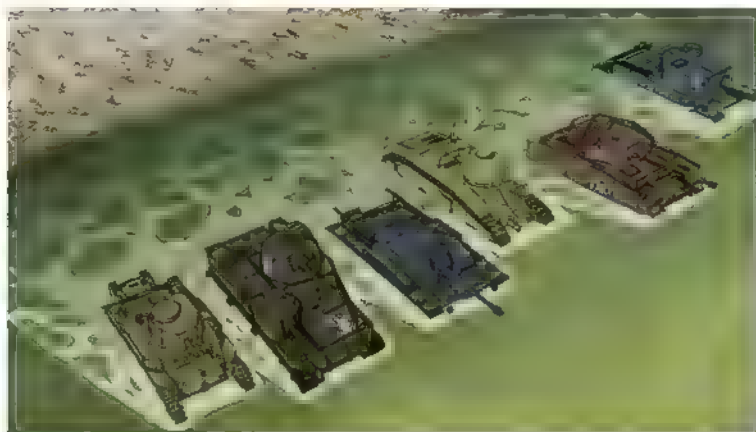
力を合わせて挑みます!

森を突破してきた黒森峰女学園の奇襲を辛くも凌ぎ、大洗は多彩な作戦を展開して高地頂上に陣を展開する。単独行動中のヘッツァーとも連携し、大洗は黒森峰のパンター2輌とラングを撃破。そして決着の舞台である市街地へ、さらなる移動を開始した。

scene:03

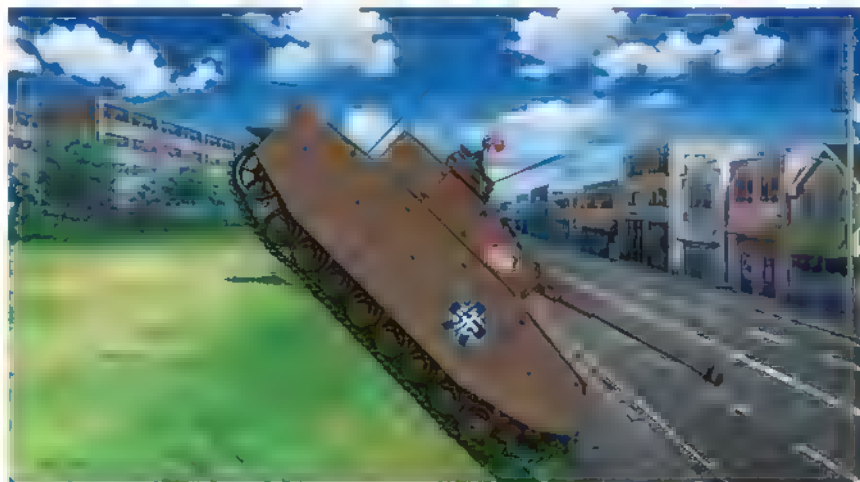
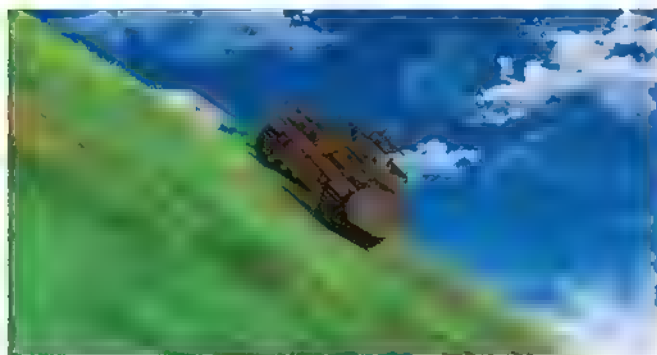
『ガールズ&パンツァー』第11話「激戦です!」より

みんなで勝つのが、私の西住流です!

川を渡る途中でM3がエンスト。黒森峰が迫る中でトラウマが蘇るみほだったが、あんこうチームの後押しでM3を見捨てないことを選択。ワイヤーを張るためM3へ向かう。そしてここで助けたM3が、後にチームの勝利に大きく貢献するのである。シリーズを通しても屈指の名シーンであるとともに、TV版最高峰の描写で再現された車内にも注目したい。

scene:04

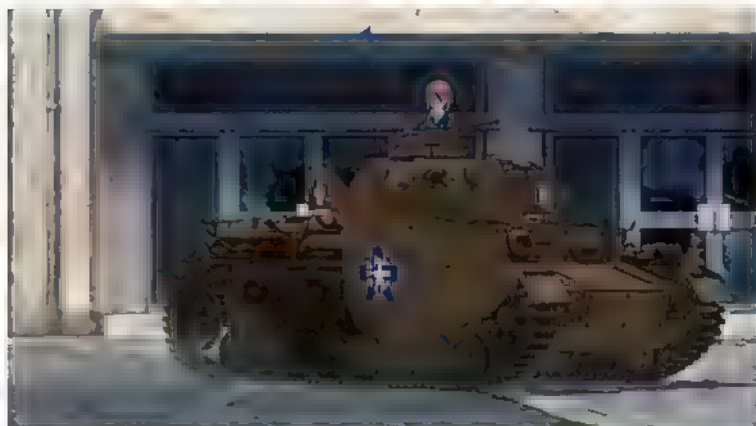
『ガールズ&パンツァー』第12話「あとには退けない戦いです!」より

強敵・マウスとの戦いです!

市街地へ到達した大洗の前に、待ち伏せていた超重戦車・マウスが立ちふさがる。大洗の火力をまったく受けつけないマウスだが、これを倒さなければ勝ち目はない。沙織のひと言をヒントに活路を見出したみほは、八九式、ヘッツァーの助力でマウス撃破に成功する。

scene:05

『ガールズ&パンツァー』第12話「あとには退けない戦いです!」より

運命の一騎打ち、受けて立ちます!

大洗が唯一勝利できる方法は、フラッグ車同士の1対1に持ち込んで勝つことのみ。あんこうチームは大洗全員の協力でまほのティーガーIとの一騎打ちに臨む。高度な駆け引きと激しい砲撃戦で傷だらけになっていくⅣ号。黒森峰の増援も迫り猶予は一刻もない。意を決したあんこうチームは、一か八かで距離を詰める作戦に出る。右の履帯を千切り飛ばし、相手の背後に回り込んだⅣ号と、迎え撃つティーガーIの2輌が主砲を轟かせる。爆発の煙が晴れたとき、白旗を上げていたのはティーガーIだった。

file:001
Ⅳ号戦車H型(D型改)[大洗女子学園]

scene:06
『ガールズ&パンツァー』第12話「あとには退けない戦いです!」より

大洗へ勝利の凱旋です!

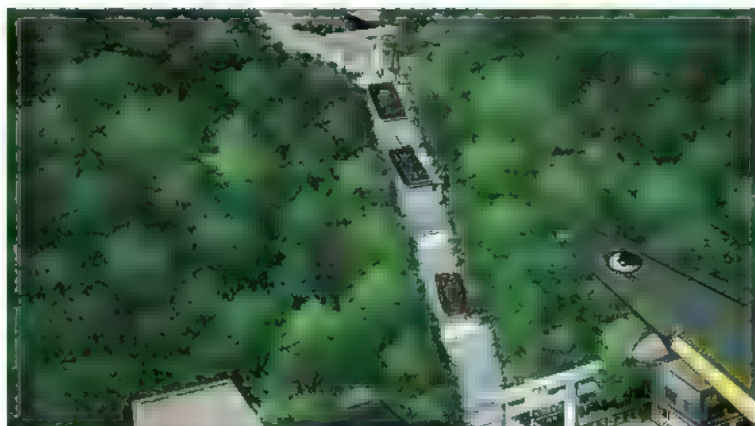
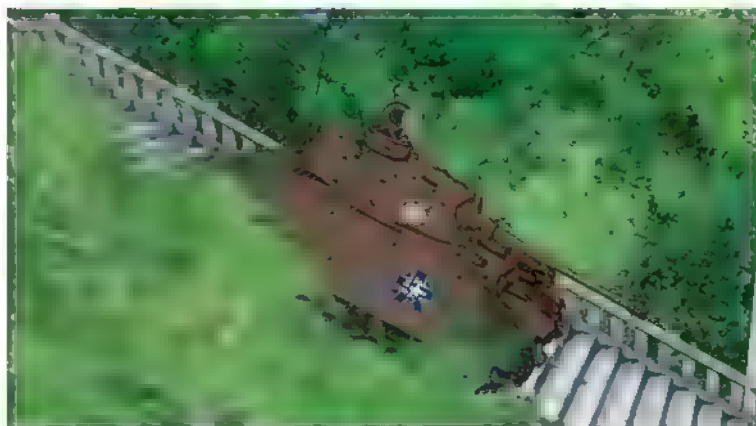
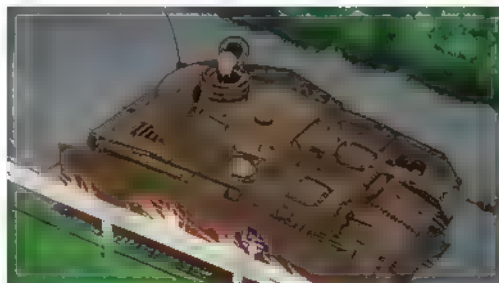
満身創痍のⅣ号とともに帰還したあんこうチーム。勝利の証である優勝旗を掲げ、戦車道チーム一同は大洗の町を凱旋するのだった。このときの優勝旗を付けたⅣ号は、シュルツェンをスキッドごと外した珍しい姿になっている。

scene:07
『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

エキシビションマッチ、やります!

夏の大会の記念にエキシビションマッチが開催された。その舞台は夏の優勝校のホームである大洗町。大洗と知波単学園、聖グロリアーナ女学院とプラウダ高校がそれぞれタッグを組んで戦うドリームマッチである。Ⅳ号ほか大洗知波単連合はゴルフ場で聖グロを包囲するが、知波単の思わぬ行動で包囲が崩れ、戦いは大洗市街地へ。黒森峰との決勝を目の当たりにしている聖グロ・プラウダ連合は、徹底してⅣ号をマークする。とはいえ成長したあんこうチームの強さは圧倒的で、4輌のクルセイダー部隊のうち3輌を容易く撃破する。プラウダの追撃から逃れる場面では、磯前神社の階段を下るという荒業も見せた。

scene:08

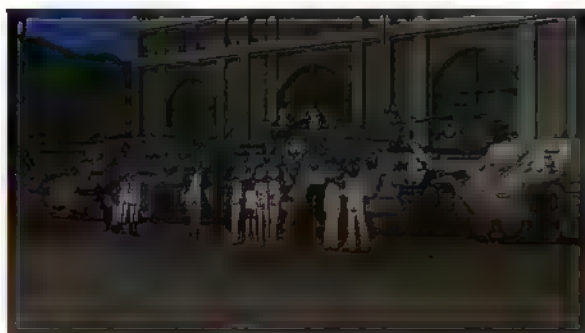
『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

リベンジマッチです!

磯前神社からチャーチルを追撃する部隊と合流したⅣ号は、海岸線を北上しアクアワールドへ向かう。駐車場から本棟へ上り、同じく上がってきたチャーチルにいち早く攻撃するものの、それを読んでいたダージリンはT-34/85を盾にしていた。Ⅳ号は次弾を装填する間もなくチャーチルに撃破され、練習試合のリベンジは成らずとなった。

scene:09

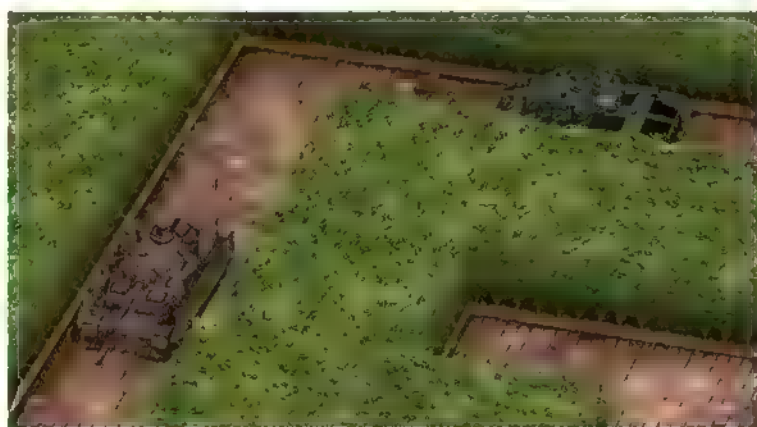
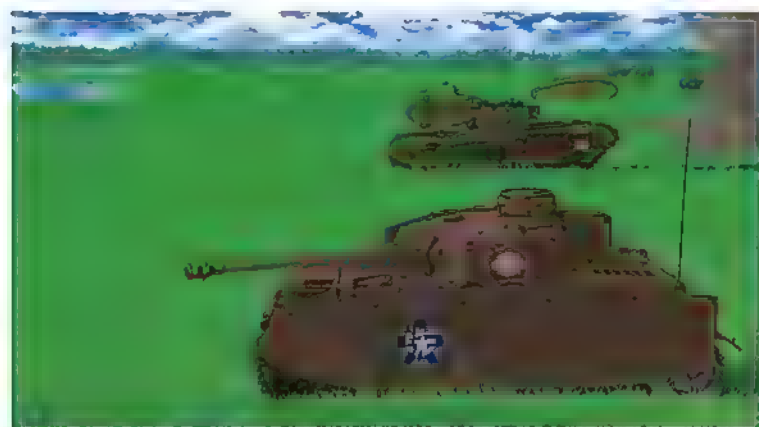
『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

廃校の危機再び、です…

夏の試合の約束を破り、文科省は大洗に8月いっぱいでの廃校を言い渡す。学園艦、そして戦車との別れに涙する大洗の面々。サンダース大学付属高校の協力で戦車だけは守られたが、学園艦からは退去させられてしまった。転入先が決まるまで、大洗の生徒たちは山間の学校跡で戦車とともに暮らすことに。学園艦や戦車たちをまるで登場人物のように感じる一連のシーンであるが、スーパーギャラクシーから投下される戦車たちにも注目したい。投下台への固定方法や投下時の細かい挙動などは、スタッフのこだわりを感じるポイントだ。

scene:10

『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

一大戦車戦、開幕です!

大学強化選手に勝てば今度こそ廃校を撤回する、という約束を取り付け、大学選抜チームとの勝負に臨む大洗。他校から大洗への加勢もあり、試合は総勢60輌の戦車が参加する大規模戦となった。Ⅳ号は味方を取りまとめる大隊長車。序盤はたんぽぽ中隊に所属しルミ中隊と交戦した。立場上、後半の遊園地跡での戦闘は終盤が主だが、ボカージュ迷路ではヘッツァー、CV33と協力してパーシング2輌を撃破している。

file:001
Ⅳ号戦車H型(D型改)[大洗女子学園]

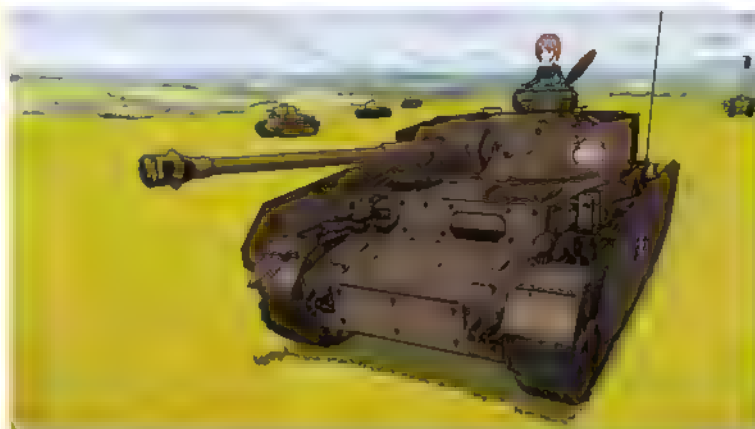
scene:11 『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

中央広場の決戦です!

60輌いた参加車も、残すところⅣ号、ティーガーⅠ、パーシング2輌、そしてセンチュリオンの5輌のみ。遊園地の中央広場を舞台に緊迫した戦いが展開される。まずティーガーⅠとの連携でⅣ号がアズミ車を撃破。続けてティーガーⅠがメグミ車を撃破し、最後は西住姉妹と島田愛里寿の2大流派決戦に。2対1の不利をものともせず、人馬一体の動きで桁外れの強さを見せるセンチュリオン。わずかな隙からⅣ号は背後を取られ危機に陥るが、たまたま動いていた熊の遊具に救われる。戦いに決着をつけるべく、西住姉妹はティーガーⅠの空砲でⅣ号を加速、突撃させる。相手の迎撃で右の転輪と履帯を吹き飛ばされながらも、ゼロ距離まで間合いを詰めたⅣ号がセンチュリオンを撃破。大洗はついに母校の存続を勝ち取った。

scene:12 『ガールズ&パンツァー 最終章』第1話より

冬の新たな戦いです!

3年生の卒業を控えた大洗女子学園だが、桃が成績不振で大学への入学が危ぶまれるという事件が発生。大洗は世話になった先輩たちの門出のために冬の無限軌道杯で優勝し、その実績による推薦で桃の大学進学を狙う。新たに船舶科からも桃を慕うサメさんチームが参加し、9輌で大会に挑むことに。BC自由学園との第1回戦、舞台は川やボカージュを交えた草原地帯である。

scene:13

『ガールズ&パンツァー 最終章』第1話より

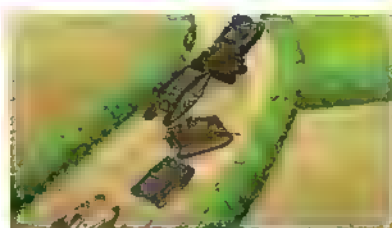
まさかの1回戦敗退の危機です!

優花里の調査によるとBC自由学園は身内同士で喧嘩が絶えないチーム。試合開始にも遅れ、およそ連携は望めそうにない。大洗は各々が勝手に戦おうとしているBCの隙を突いて、フラッグ車のルノーFTに密かに接近しようとする。しかしこれらはすべて敵の演技であった。大洗はBCの思惑どおりに橋を渡ろうとしてしまい、敵の一斉攻撃で橋ごと撃破されそうになる。激しい攻撃にⅣ号は砲塔シュルツェンを破損。危機を脱するため、大洗はサメさんチームのMk.Ⅳ戦車を足場に橋から逃れた。

scene:14

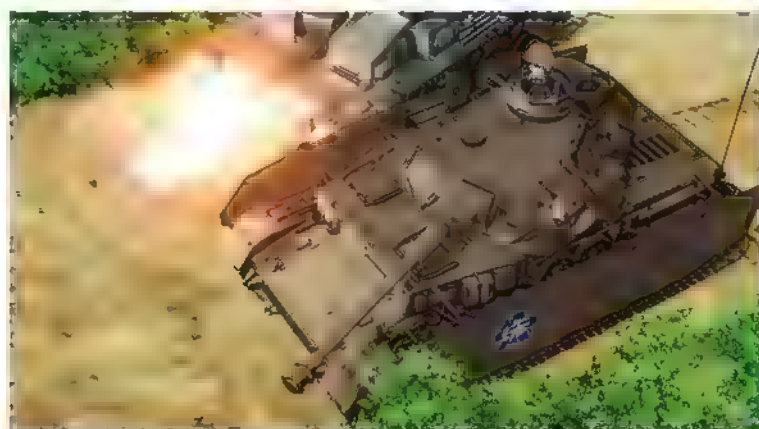
『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

ボカージュの戦いで反撃です!

BCの作戦をなんとか無事に凌いだ大洗。ボカージュに籠城して持久戦を狙うBCに対し、沙織のひと言から発案された奇策で反撃に出ることに。TVの練習試合をオマージュしたかのようなⅣ号のアングルにも注目だ。

scene:15

『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

冬の一回戦も、白熱してます!

B1bisによるかく乱戦法で、BCはソミュアS35とARL44を4輌喪失したうえ、ボカージュを大洗に包囲される。見通しの悪い地形を利用し、奇襲や待ち伏せで敵車輌を倒していく大洗。BCも諦めず、4輌の大洗車を撃破して粘り強く戦う。最後はフラッグ車のヘッツァーを囮にルノーを誘導、Mk.Ⅳが道を塞いだところでⅣ号とポルシェティーガーがルノーを仕留め、大洗に軍配が上がる。試合のあとにはみほとマリーが称え合うほどの、素晴らしい試合内容であった。

file:001

Ⅳ号戦車H型(D型改)[大洗女子学園]

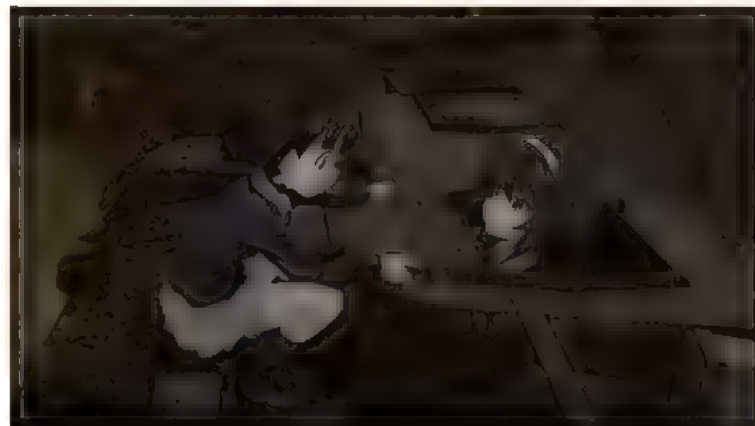
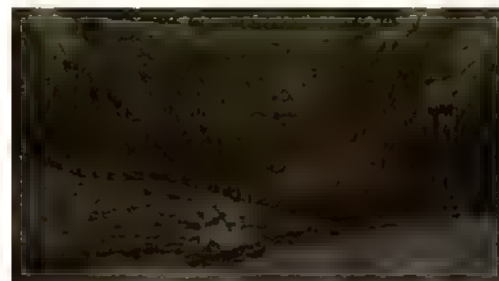
scene:16

『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

次は知波単です！

無限軌道杯第2回戦の相手は知波単学園。前試合の反省から気を引き締める大洗だが、柔軟な戦術を手に入れた知波単はそれでも強敵で、九七式中戦車の攻撃により早々にMk.Ⅳが撃破されてしまう。その後は高所を取らせまいと迎撃してくる知波単。その裏をかいて待ち構えるため、大洗は高所を目指すふりをして湖に向かう。途中で泥濘地になった窪地でB1bisが動けなくなるハプニングが発生。麻子がⅣ号でB1bisを小突いて救助する。

scene:17

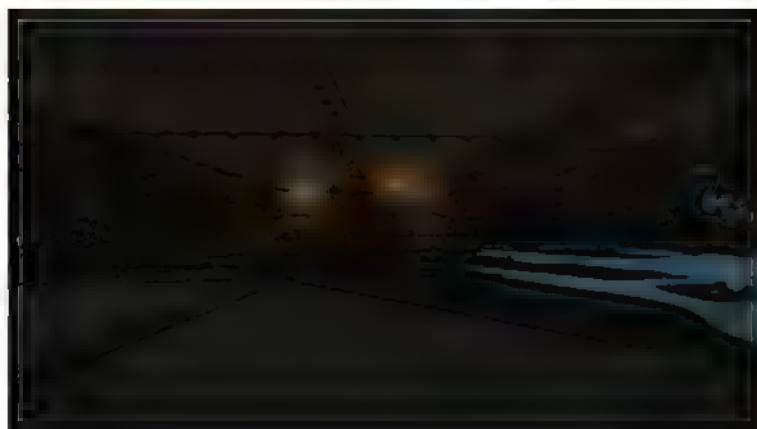
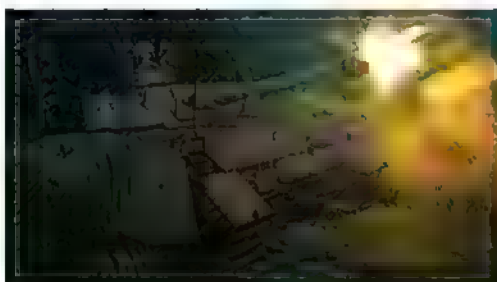
『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

知波単の猛攻です！

長丁場の試合に、湖畔で待ち伏せながらひと息入れる大洗。夜になると、大洗の行動を悟っていた知波単が攻撃を開始。湖からは特二式内火艇2輌が、陸からは8輌の知波単車が挟み撃ちを仕掛ける。浜田の新チハをⅣ号が撃破するものの、知波単の的確かつ大胆な攻撃で大洗はポルシェティーガーを倒され劣勢に。みほは撤退するふりをして先ほどの窪地に知波単を誘導、敵全車を窪地に落とす。これで決着かに見えたが、知波単の迅速な撤退で包囲を完成できず、試合は続行となる。「強い!」と唸らされる知波単の戦いぶりに目が離せないが、トリガーまで細かく描かれたH型初めての機銃掃射も見逃せない。

scene: 18

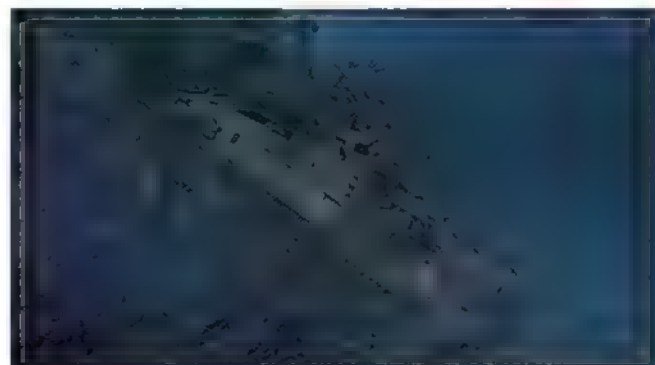
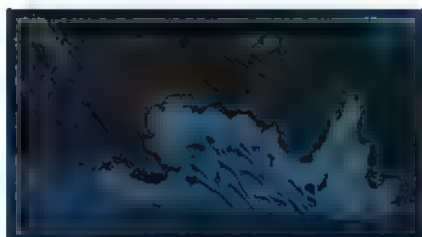
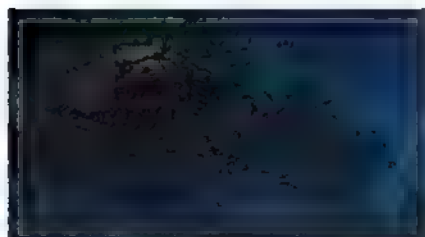
『ガールズ&パンツァー 最終章』第3話より

敵の激しい追撃です!

大洗に勝つにはあんこうを打倒すべし、と知波単はⅣ号に集中攻撃を仕掛ける。西車と池田車を除く4輌の新旧チハと2輌の特二式から追われるⅣ号。シュルツェンを損傷しながらも名倉の新チハを撃破、特二式を橋代わりにして中州に逃げ込み、いったんは敵部隊を振り切る。しかしチハ隊も同じ手段で中州に侵入。西と池田の旧チハ2輌も合流し、再びチハ5輌から追撃されることに。

scene: 19

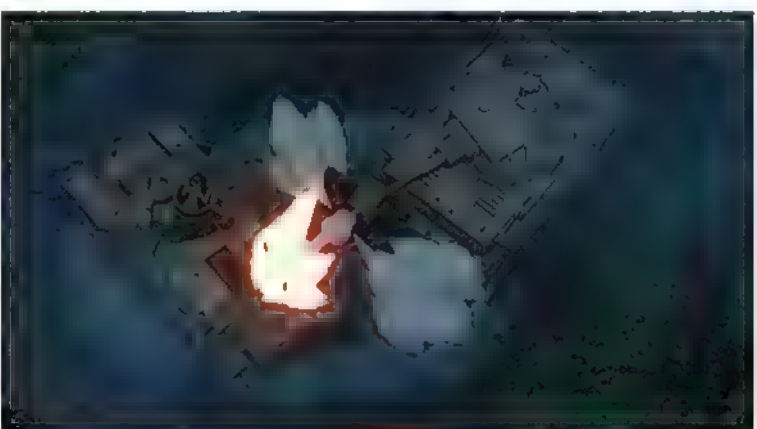
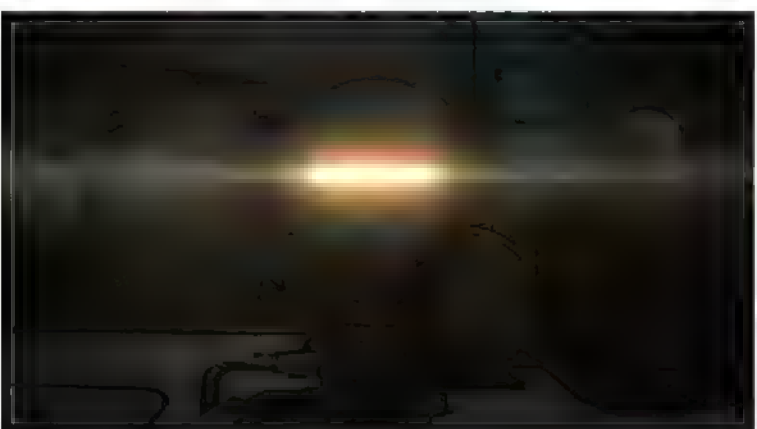
『ガールズ&パンツァー 最終章』第3話より

欺瞞攻撃です!

中州を抜けようとするⅣ号だが、すでに橋は破壊されており、中州に閉じ込められる。土手に隠れながら川沿いに逃げるⅣ号を追ってチハが土手を囲い込むが、それを先読みして停止し、狙いを定めていたⅣ号が久保田の旧チハを撃破。森の中に逃げるⅣ号を知波単がさらに追撃する。

scene: 20

『ガールズ&パンツァー 最終章』第3話より

ちょうちんあんこう作戦です!

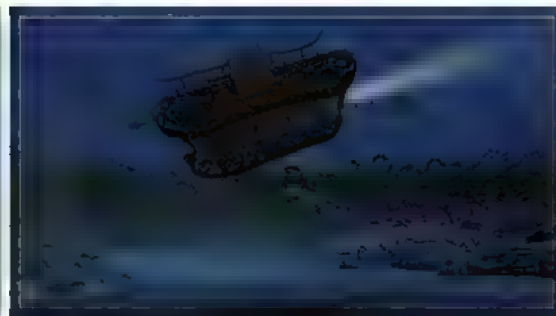
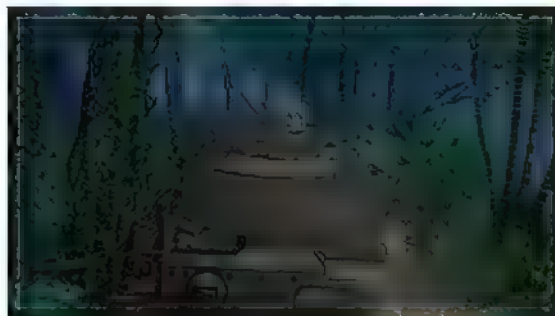
敵の注意を引くためあえてライトを点けるⅣ号。攻撃を受けて体勢を崩したところにチハが迫る。身を隠した稜線から西車目掛けて突撃するⅣ号。割って入った細見の旧チハをⅣ号の主砲が撃破する。

file:001

Ⅳ号戦車H型(D型改)[大洗女子学園]

scene:21

『ガールズ&パンツァー 最終章』第3話より

あんこうチームの力を合わせます!

敵の不穏な動きを感じ取ったみほは、夜目が効く麻子に監視役を交代。操縦を優花里、装填手をみほが担う。玉田渾身の突撃を察知して回避、さらに川岸からジャンプして中州を脱出する。それでも諦めない西と玉田が追いすがり、玉田の新チハによってついにⅣ号は撃破される。H型は劇場版でも2度白旗を上げているが、旗にズームするのはここが初めて。ベンチレーターが外れて旗が上がるのがはっきり確認できる。また、普段と役を変えて戦うあんこうチームも熱い見どころだ。

scene:22

『ガールズ&パンツァー 最終章』第3話より

継続高校です!

夏の大会と同じく、大洗の3回戦は雪原での戦い。相手は謎の砲撃でサンダース大学付属高校を破った継続高校である。シリーズ3度目となる雪上戦だが、最終章からは戦車に霜を被ったようなテクスチャーがかけられて質感がよりアップ。TV版から表現力の進化を感じられる。

scene:23

『ガールズ&パンツァー 最終章』第3話より

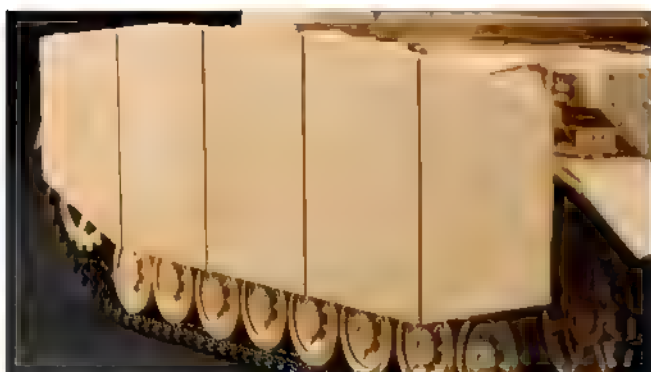
大洗大ピンチです!

T-26のゲリラ戦法に晒され、大洗が村に逃げ込むと、敵フラッグ車のBT-42が出現、大洗フラッグ車である三式中戦車と護衛のⅣ号以外は攻撃に向かう。村の雪だるまの中に隠れていた5輌のT-26が三式を襲うが、Ⅳ号がこれを迎え撃つ。跳弾を利用して1射で2輌を撃破する「はねはね作戦」を決め、知波単をして"あんこう無双"と言わしめる強さを見せるⅣ号。しかしT-26を全滅させた次の瞬間、砲撃音が轟きⅣ号のエンジンが火を吹く。見えない敵の攻撃により、力なく停止し白旗を上げるⅣ号。真っ先に中核を失った大洗はかつてない危機を迎える。

製作におすすめのアイテム

ドイツ IV号戦車H型(初期型)
●発売元／タミヤ●4290円●1/35、約20cm●プラキット

item:01 タミヤ IV号戦車H型(初期型)

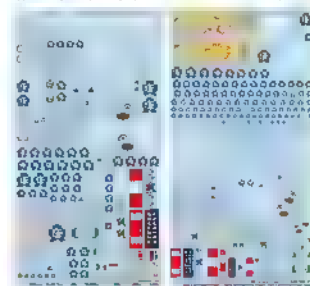
今回ベースに使用したガルパンキットと並んでおすすめしたいキット。入手しやすく価格も手ごろ、車外装備は大洗車と概ね同じ配置。デカールこそ必要だが、大改修せず雰囲気で楽しむならばこのキットがベストと言えるかもしれない。側面シュルツェンは一体成型になっているなど、タミヤならではの組みやすさは初心者にも心強い。

▲側面シュルツェンは1パーツながら、モールドによって立体感も表現している

item:02 ミニアート V号戦車H型 Vomag工場製 初期型

▼細分化されたパーツが特徴のミニアートのキット。中級者以上向けのキットだが、フルインテリア仕様なので車内まで作り込みたい場合におすすめだ。履帯も連結可動式

V号戦車 H型 Vomag工場製 初期型(1943年5月) フルインテリア(内部再現)
●発売元／ミニアート、販売元／GSIクレオス
●8800円●1/35、約20cm●プラキット

item:03 MGデカール 大洗女子学園

▼大洗各車輌に使用するマーキングを1/35〜1/144サイズ、TV版〜劇場版までの内容で網羅したデカールセット。ひとつ持っておけば大洗車製作に困ることはないだろう

MGデカール
ガールズ&パンツァー
大洗女子学園 2枚組デカール
●発売元／モデルカステン●3850円

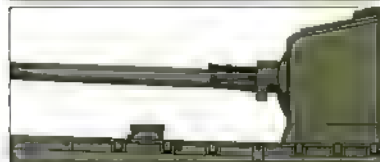
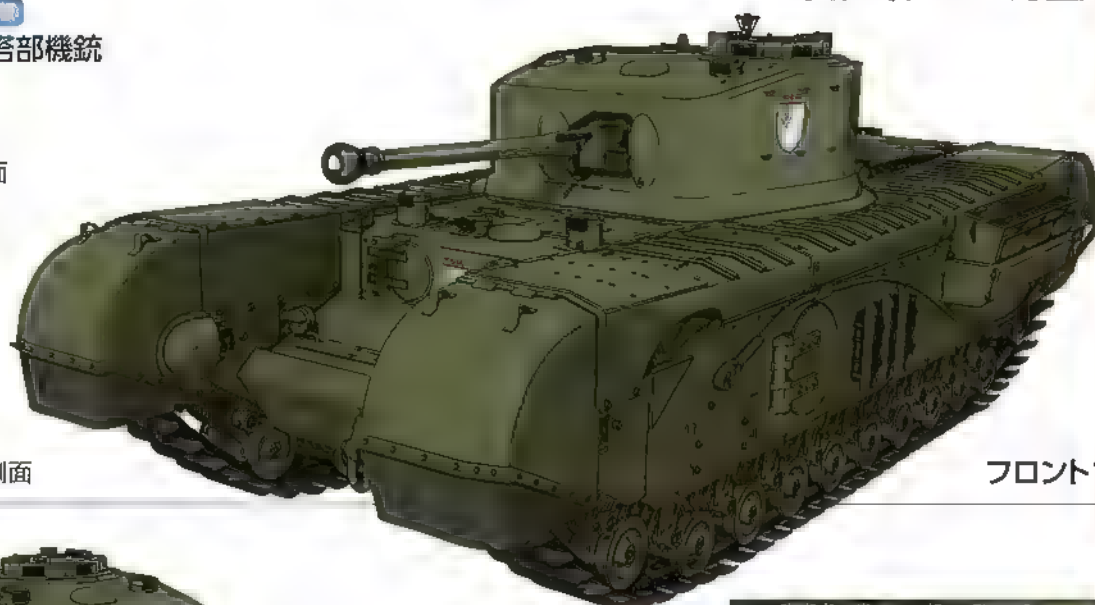
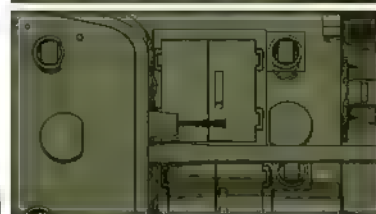
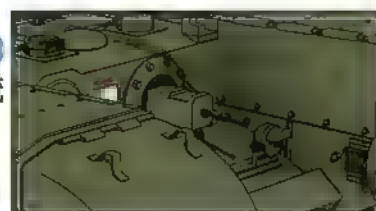
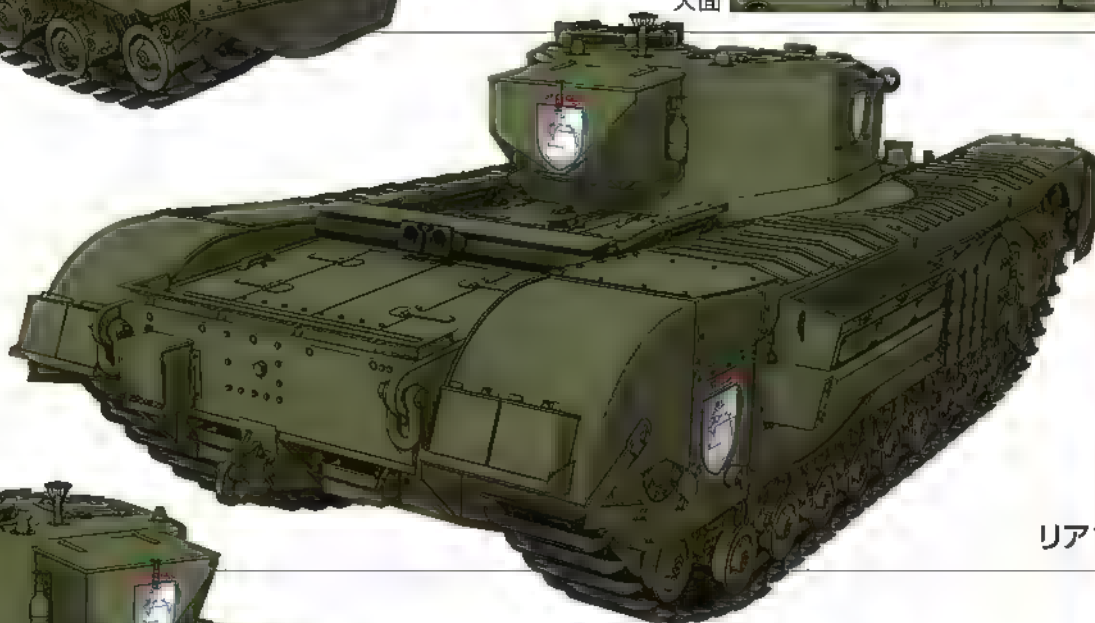
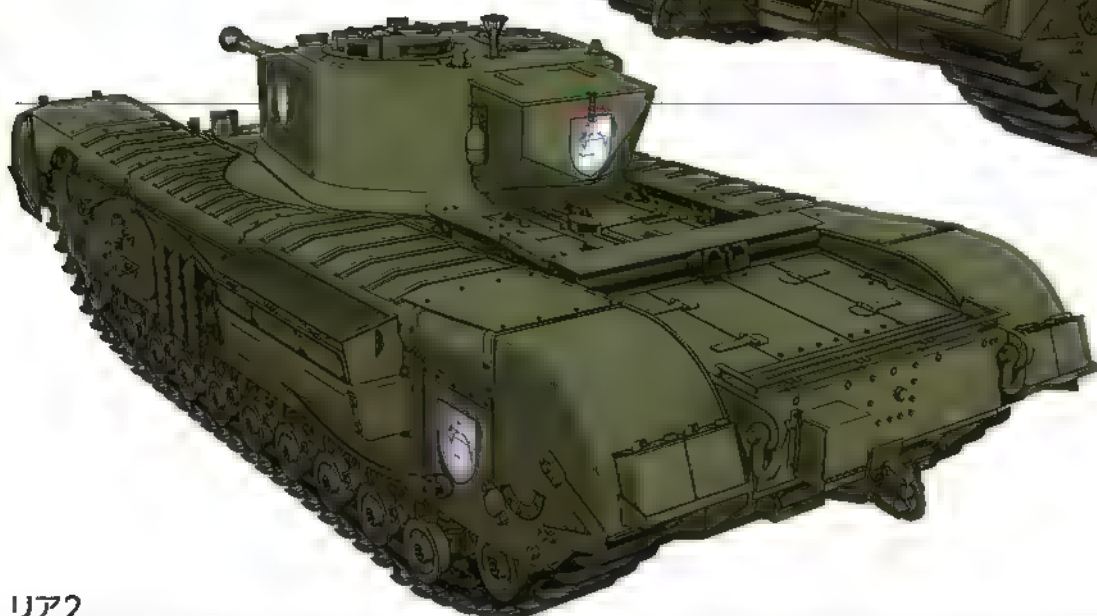
file: 002

チャーチル歩兵戦車 Mk.Ⅶ
[聖グロリアーナ女学院]

Churchill Mk.VII Infantory TANK Mk.IV

[St. Gloriana Girls' College]

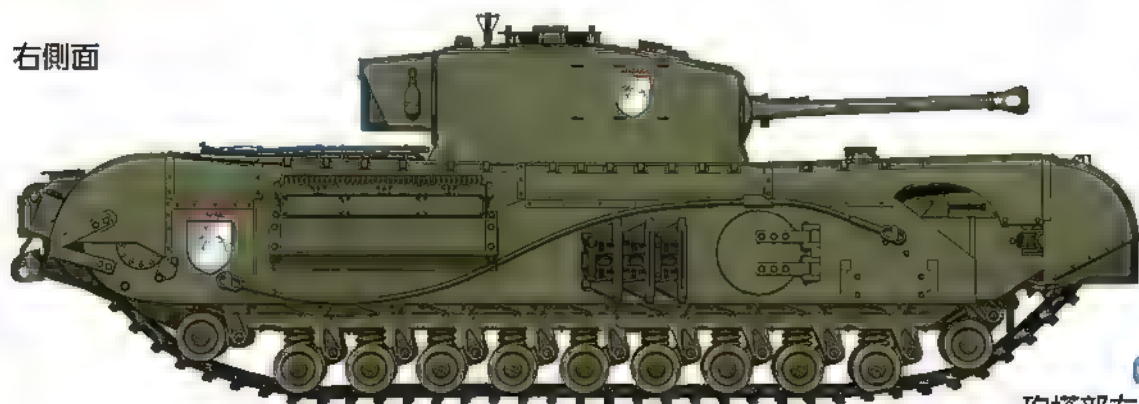
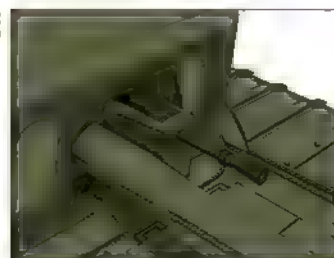
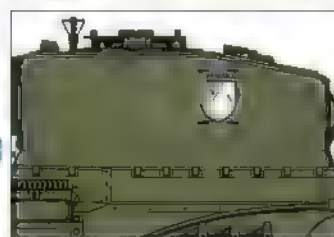
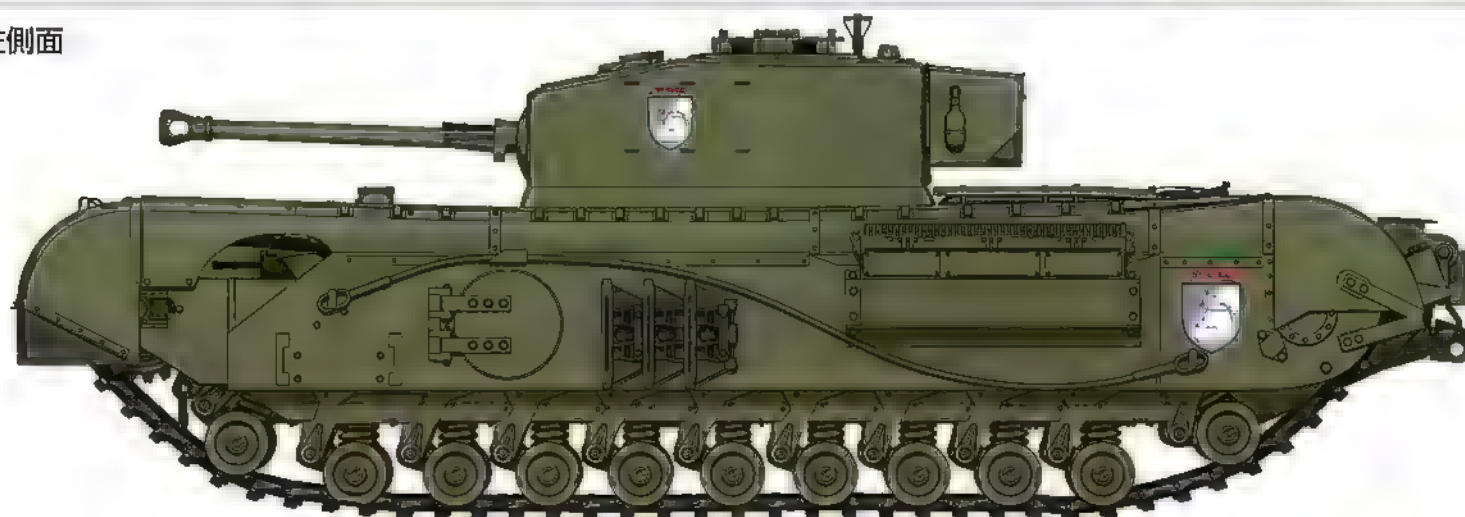
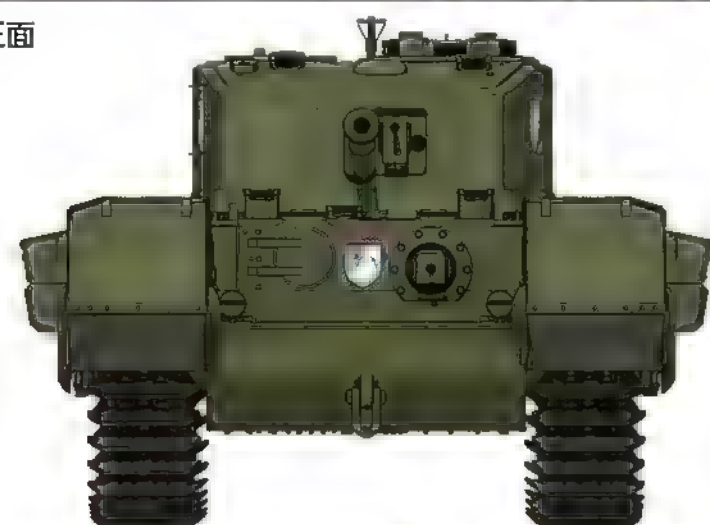
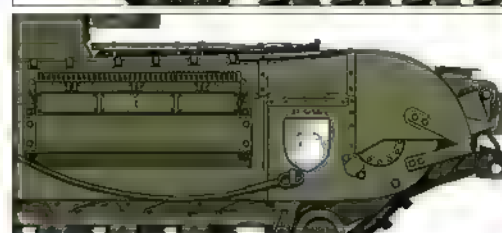
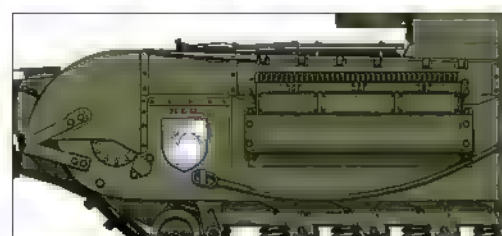
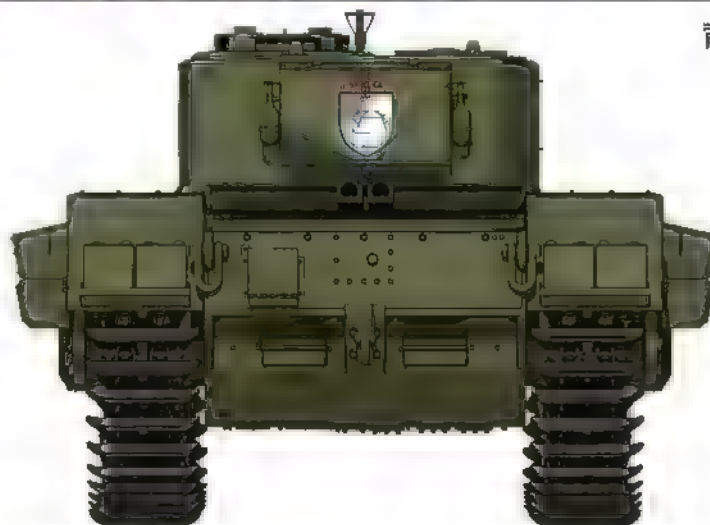
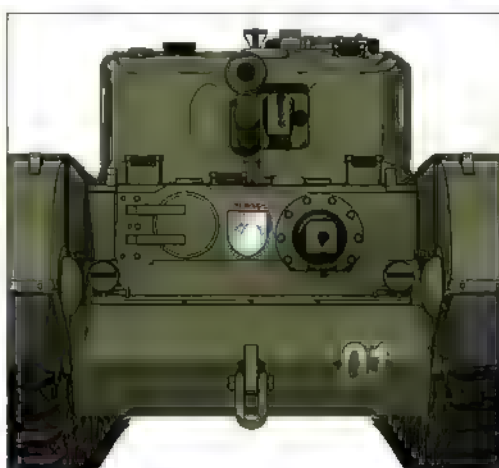
TAMIYA 1/35 scale plastic kit
BRITISH INFANTRY TANK Mk.IV CHURCHILL Mk.VII use
modeled&described by Takuji YAMADA

チャーチル歩兵戦車 Mk.Ⅶ [聖グロリアーナ女学院]

[スペック]

国籍	イギリス
製造	ヴァクスホール社
乗員	5名
エンジン	ベドフォード 水平対向12気筒液冷ガソリン
重量	40.64t
全長	7.44m
車体長	7.44m
全幅	2.74m
全高	3.25m
履帯幅	55.8cm
超壕能力	3.7m
渡渉水深	0.9m
変速機	前進4速後進1速
最高速度	20.12km/h(路上)
航続距離	193km(路上)
主砲	37.5口径75mm戦車砲(主砲弾84発)
副武装	7.92mmベサ重機関銃×2
照準器	No.50×1.9 Mk.IS
装甲	19.05~152.4mm
生産数	7,368輌(全タイプ)

file:002

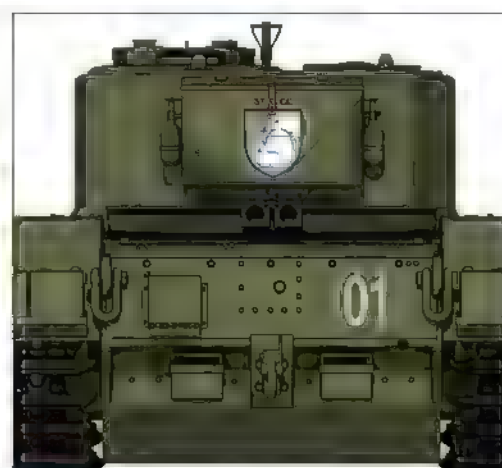
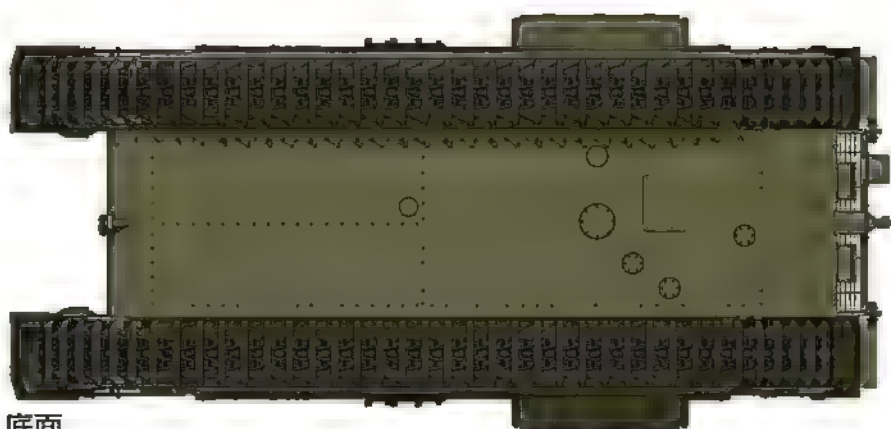
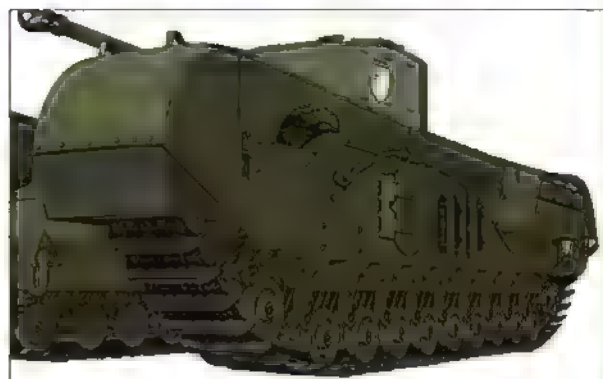
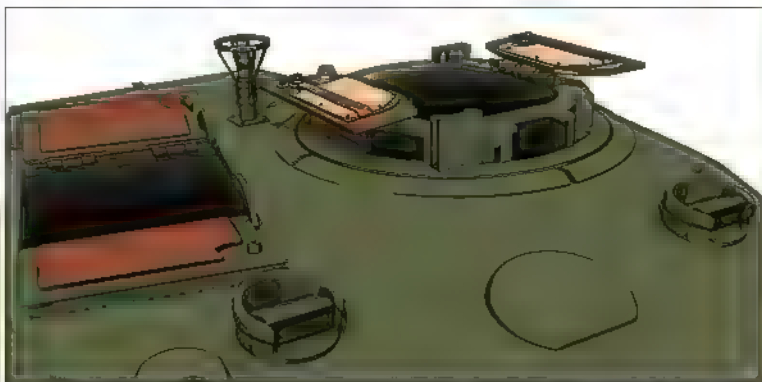
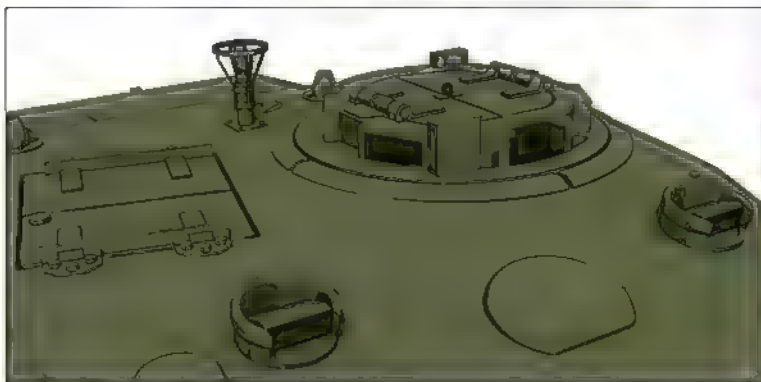
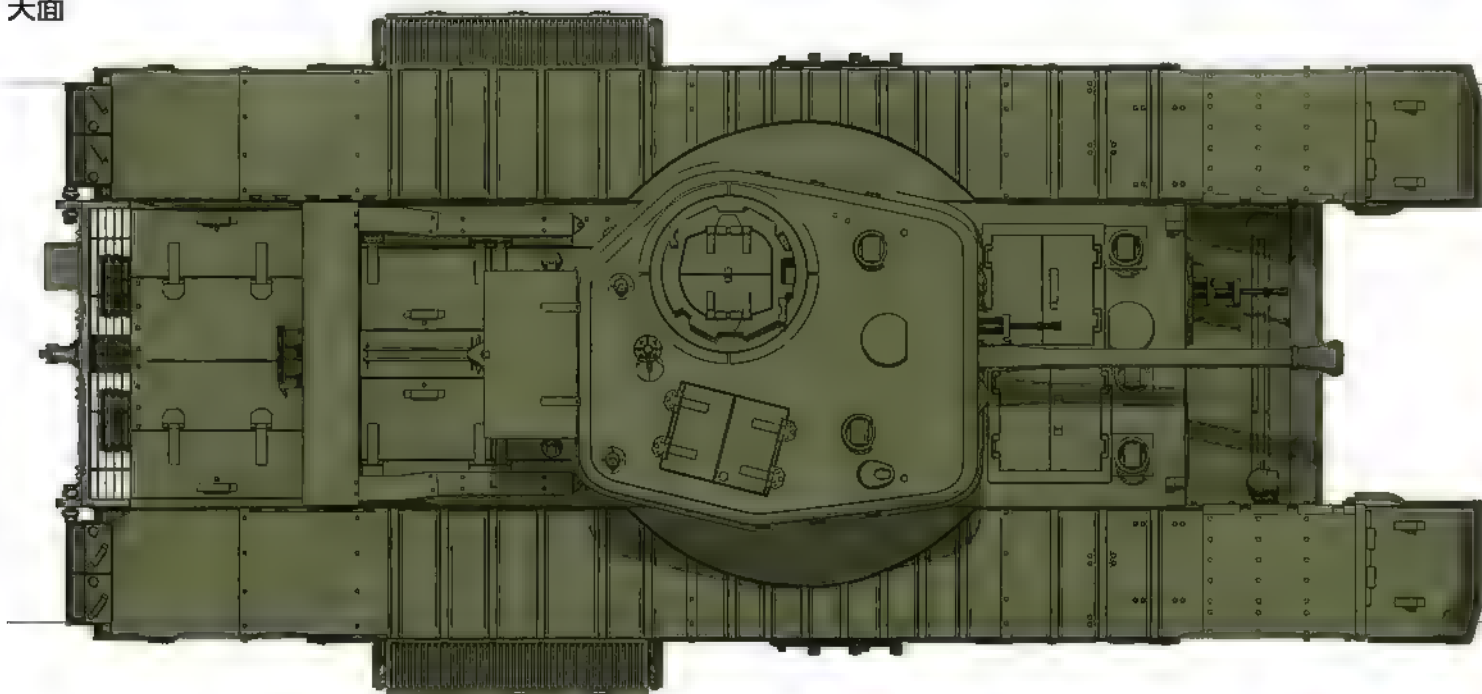
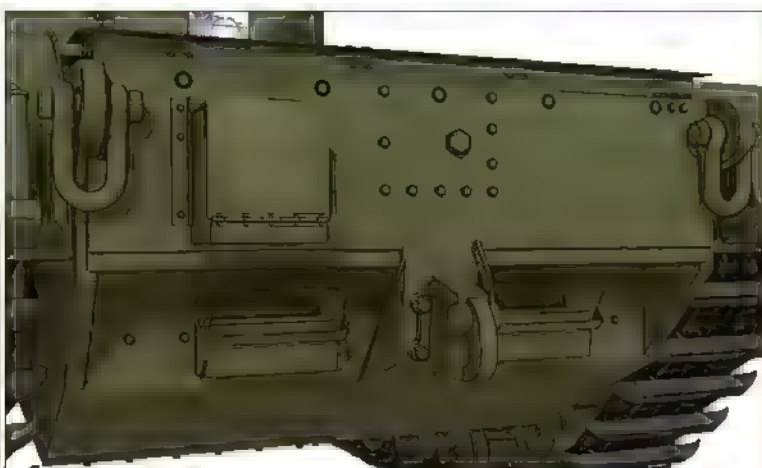
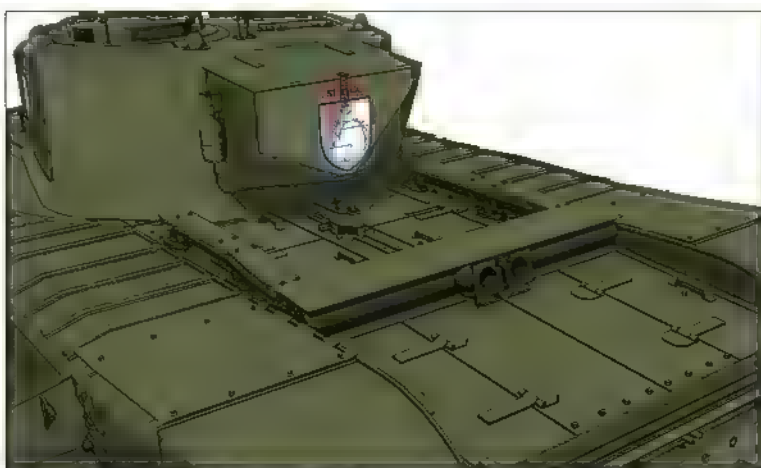
チャーチル歩兵戦車 Mk.Ⅶ [聖グロリアーナ女学院]

右側面

砲塔部機銃

砲塔部右側面

左側面

正面

背面

TV版 車体側面マーキング

フロントパネルマーキング

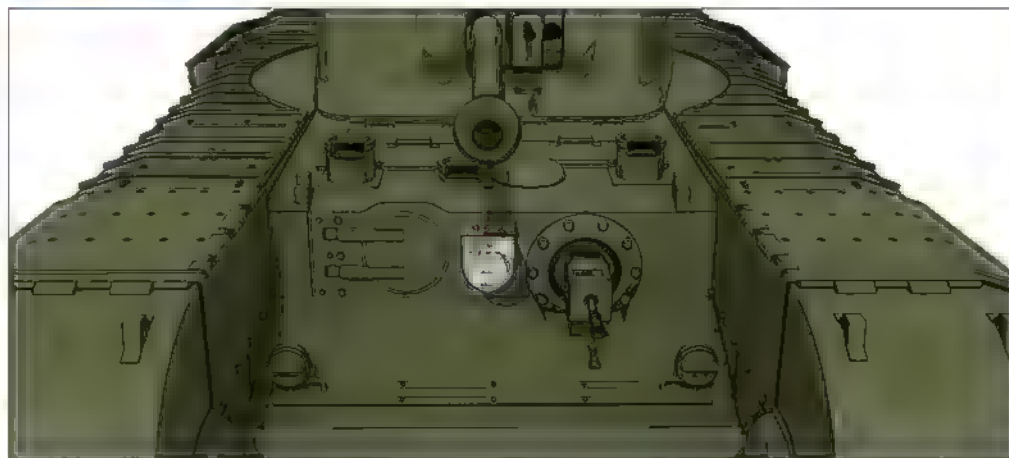
リアパネルマーキング

底面

足回り

天面

砲塔ハッチ 開／閉

車体後方

file:002

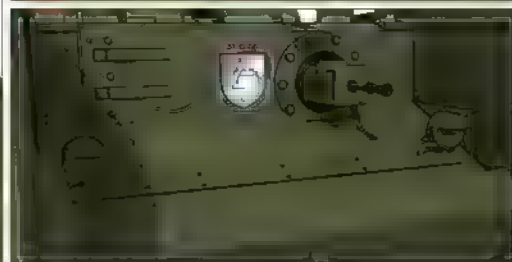
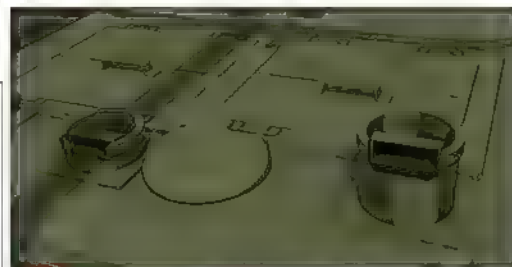
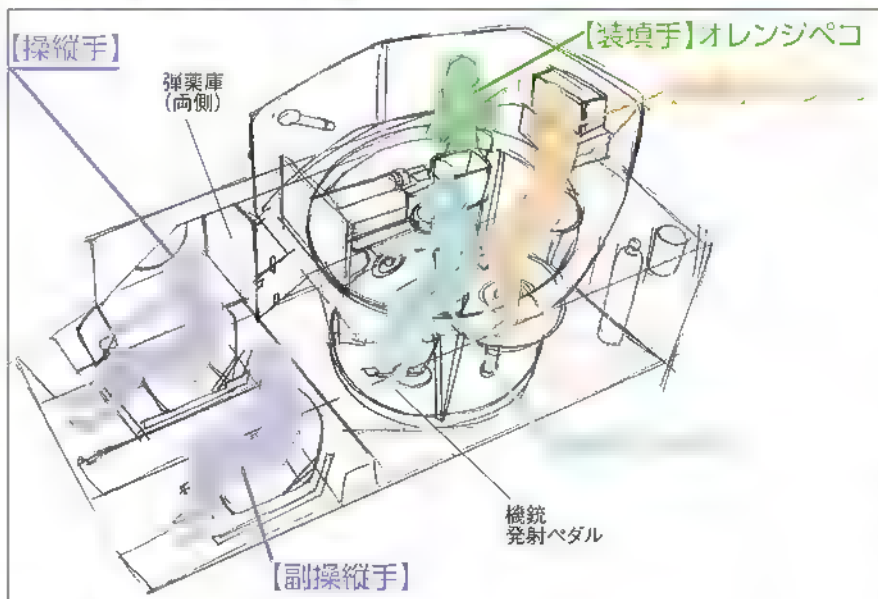
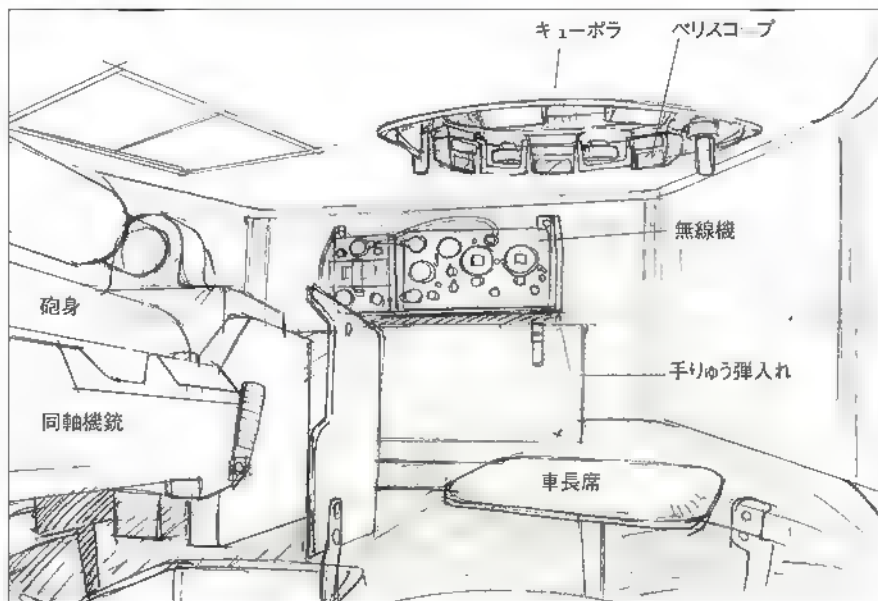
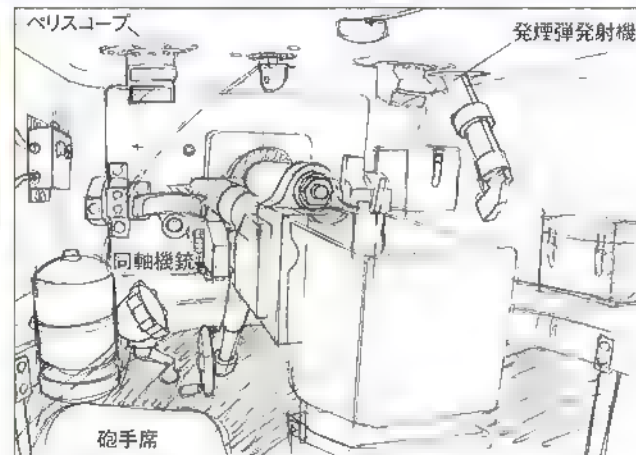
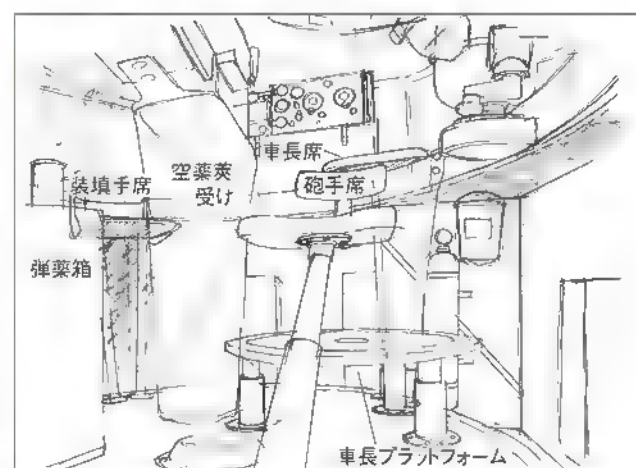
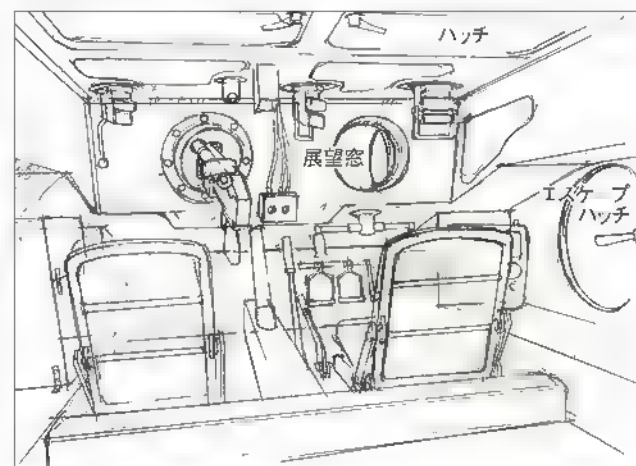
チャーチル歩兵戦車 Mk.Ⅶ［聖グロリアーナ女学院］

車体前方

操縦手／副操縦手ハッチ 開／閉

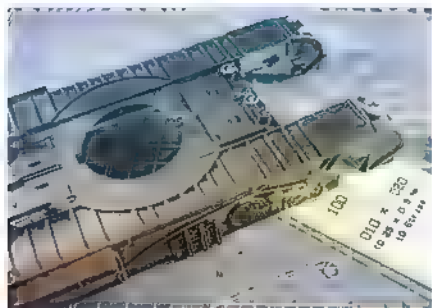
砲手席

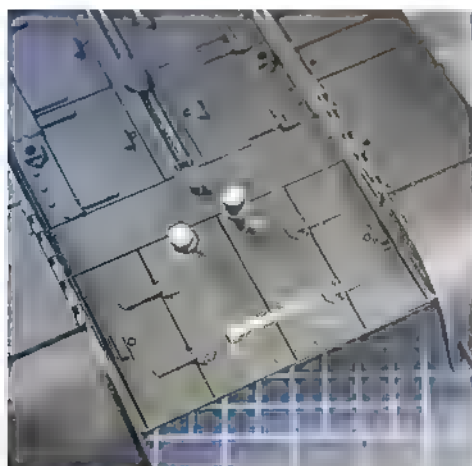
車内配置図

砲手席足元

車長席

操縦席

劇中車製作ポイント

聖グロリアーナ女学院のチャーチルMk.Ⅶは、概ね一般的な形状であるものの、後方を中心に車外装備に特徴がある。一部は通常のチャーチルに搭載されていないため、どのキットを使用しても製作が必要。ベースは入手性と作りやすさからタミヤのキットを使用した。

point:01 車体前方の加工

ペリスコープカバー上部端にプラ板を巻き付けた。ここは流し込み系接着剤を使うとプラ板が割れることがあるので、プラ板をよく扱いて癖を付けてから接着すると割れが防げる。フェンダー内側のリベットは0.5mm径のプラ棒をスライスして接着。リモネン系接着剤を使うと乾燥時間に余裕を持って作業できるのでオススメだ。

point:02 車体後方の加工

機関室上部の車外装備品はオミットするので、取り付け口を熱で伸ばしたランナーで塞いだ。牽引具はディテールを削り取っている。

使用キット

イギリス歩兵戦車チャーチルMk.VII
●発売元 タミヤ●3300円●1/35、約21cm●プラキット

チャーチル戦車用連結式キャタピラ
●発売元，AFVクラブ、販売元，GSIクレオス●2640円●1/35

※画像は製作途中のため、一部パーツを取り付けていません

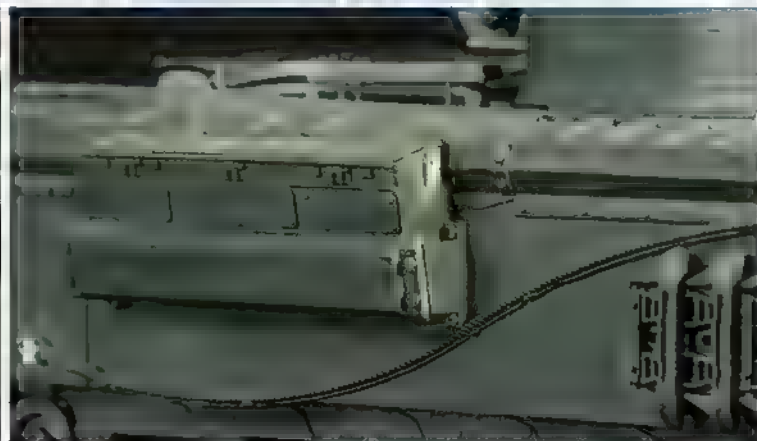
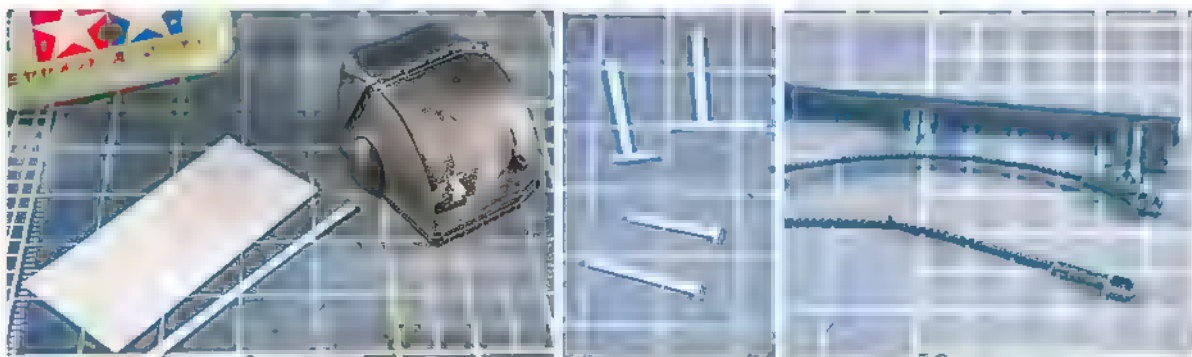
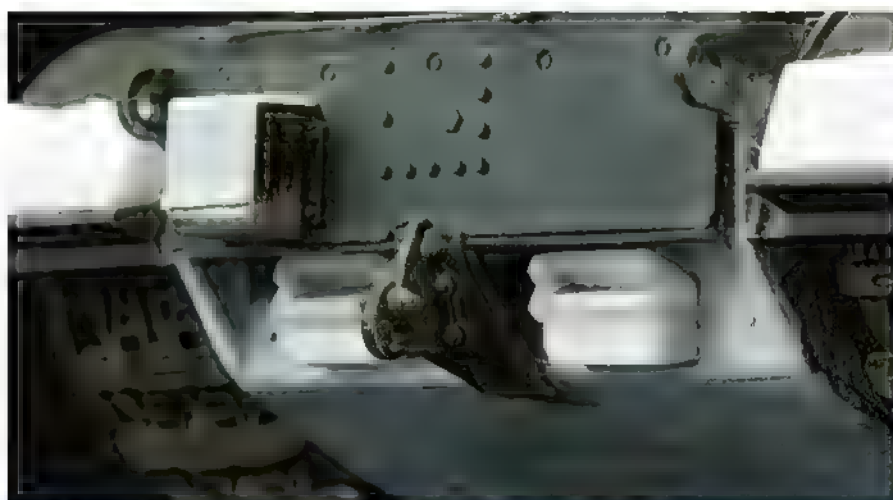
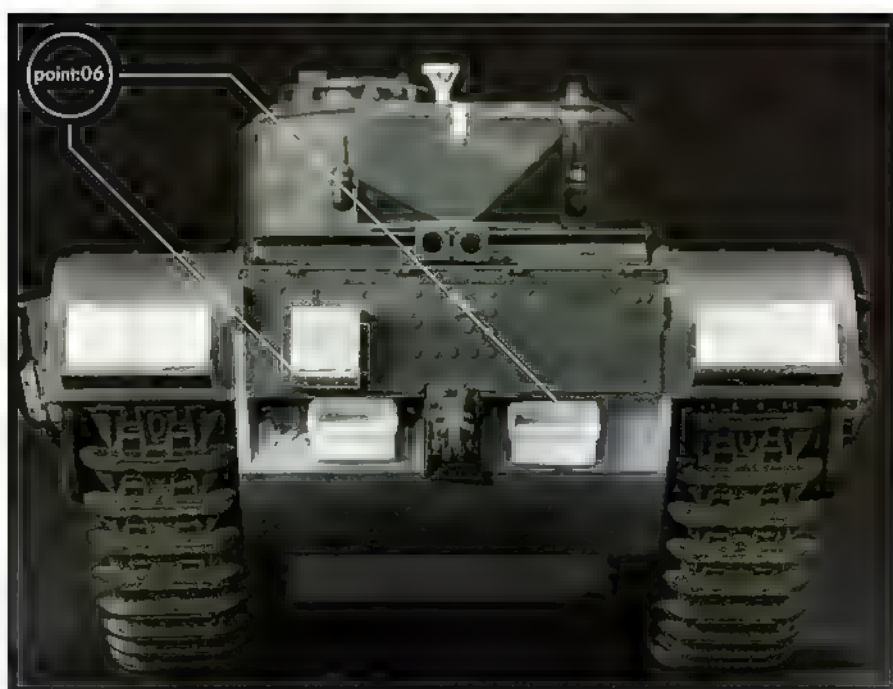
file:002

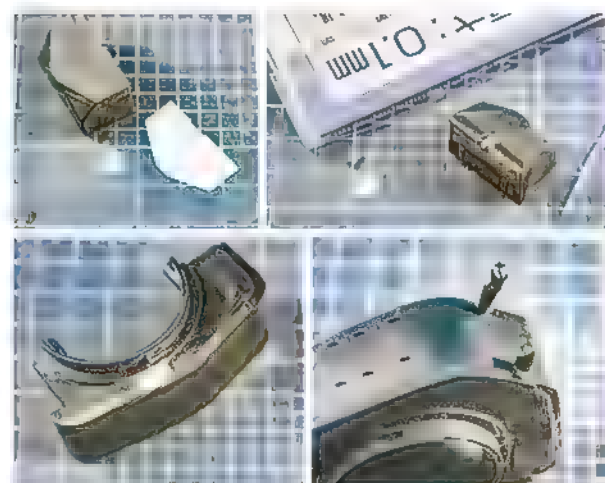
チャーチル歩兵戦車 Mk.Ⅶ [聖グロリアーナ女学院]

point:03 砲塔機銃の加工

主砲の同軸機銃ガードは形が違うのでプラ板で新造。機銃は先端のみキットパーツを使って開口し、銃身をプラ棒に変更した。

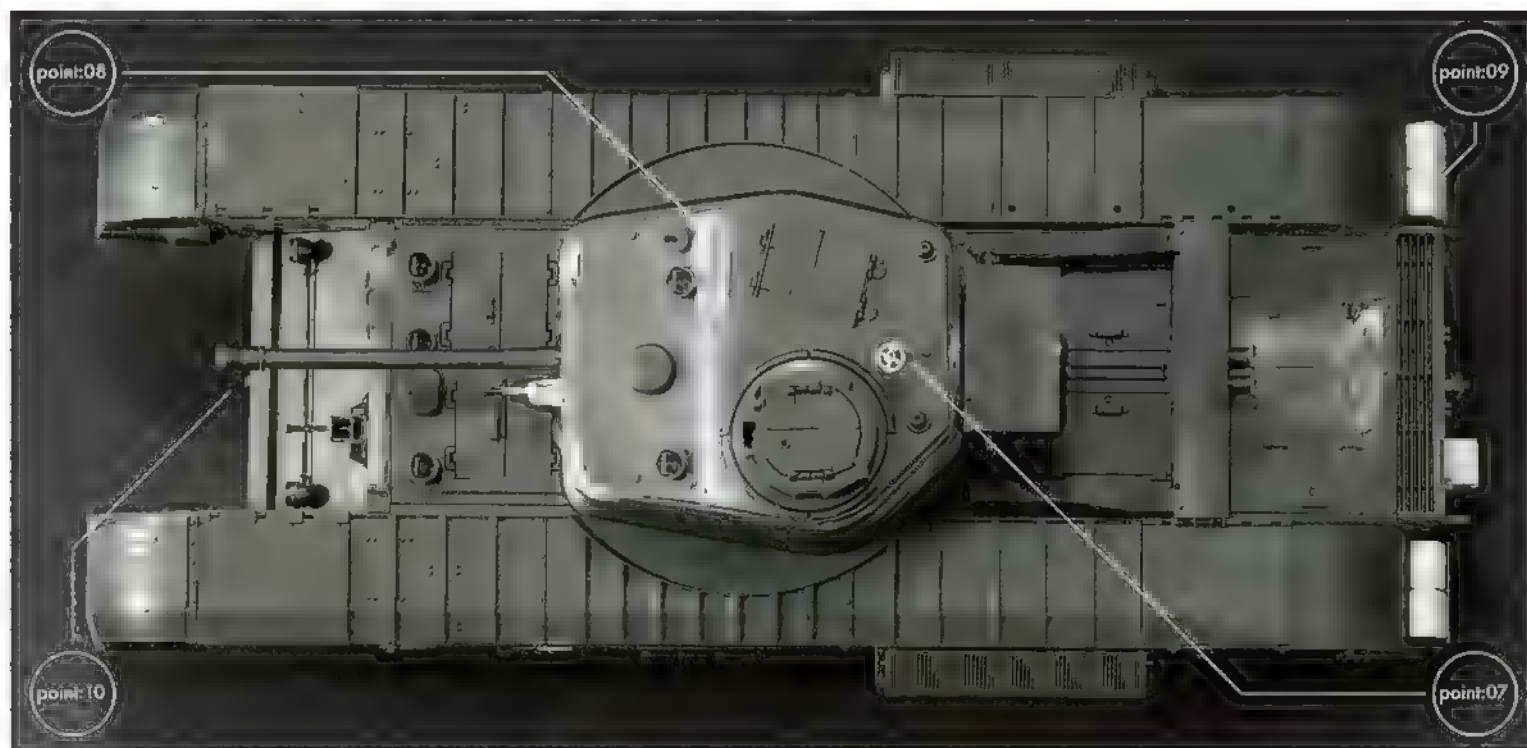
point:04 フェンダー各部の加工

フェンダー上部のフックはプラ板にスジ彫りをしてから折り曲げて製作。切り出す前にスジ彫りし、それに直交する方向に細切りすることで4個の形状を揃えている。ワイヤーロープはエンド部のストッパーの彫刻を削り、プラ材に変更。ロープ掛けもプラ板工作で製作した。

point:05 砲塔各部の加工

砲塔後部備品箱は底板を0 1mm厚プラ板で追加。砲塔下部側面の切り欠きはプラ板で埋める。後部の切り欠きは埋めると砲塔の回転ができないのでそのまま。パーツB24は使わないため、取り付け孔を伸ばしランナーで塞いだ。

point:06 車体後方の加工

車体後部の車外通話機と煙幕発生装置はサイズが違うのでプラ板工作で変更。通話機はキットパ　ツにフタをするようにプラ板を貼り付けている。煙幕発生装置は設定画を1/35サイズに印刷したものを基準にし、プラ角棒を本体にして形状出し。バー部分はフェンダーフックと同じくスジ彫りして折り曲げたプラ板で製作している。

file:002

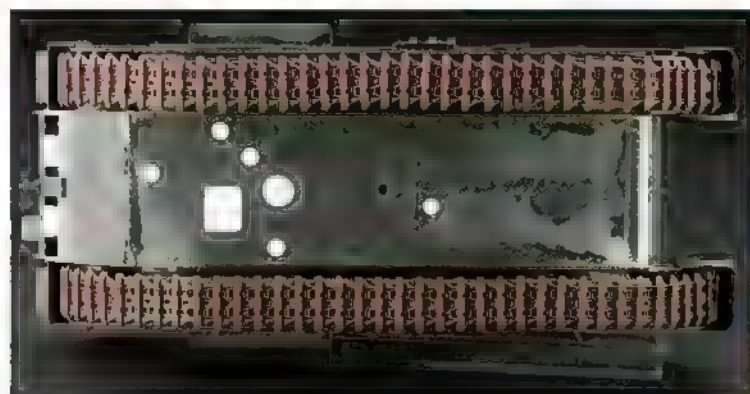
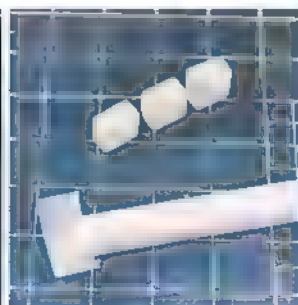
チャーチル歩兵戦車 Mk.Ⅶ [聖グロリアーナ女学院]

point:07 アンテナ基部の新造

キットはアンテナガードが埋まった形なので、4mm径プラパイプの輪切りと外径0.9mmの真鍮パイプを中心に作り替えた。やや繊細な工作になるので、アスカモデルのファイアフライから不要パーツを流用するのも手だ。

point:08 砲塔天面の面一化

砲塔上部の段差は設定にないため埋めている。プラ板を入れたあと、パテを使ってなだらかに仕上げた。

point:09 ペトロール缶の新造

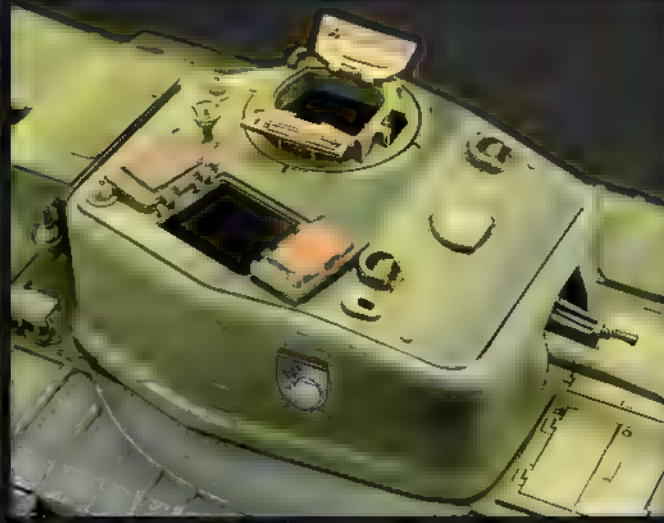
左右ともにペトロール缶が付くうえ、サイズも違うのでプラ板で工作している。取っ手は左右対象なのが注意する点。ここはプラ製のチャンネル材を使うと楽に製作できる。

point:10 車体底面の再現

劇場版から設定が追加されたので底板にもディテールを施した。ここはAFVクラブのキットでは再現されているポイント。装甲板の継ぎ目はプラ板で埋めている。

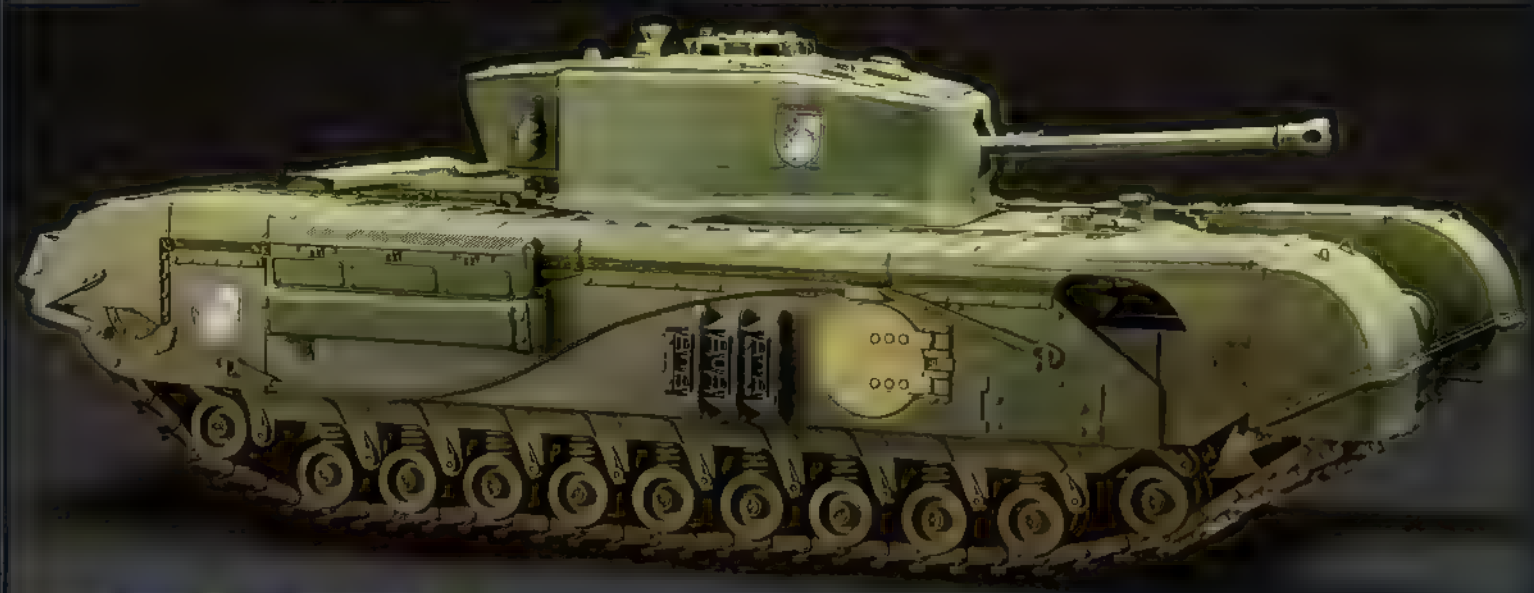
FINISH MODEL
完成作例

タミヤ 1/35スケール プラスチックキット イギリス歩兵戦車チャーチルMk.Ⅶ 使用

チャーチル歩兵戦車 Mk.Ⅶ [聖グロリアーナ女学院]

製作／山田卓司

▲砲塔のハッチはあえて接着せず、開閉状態を再現できるようにした

file:002
チャーチル歩兵戦車 Mk.Ⅶ［聖グロリアーナ女学院］

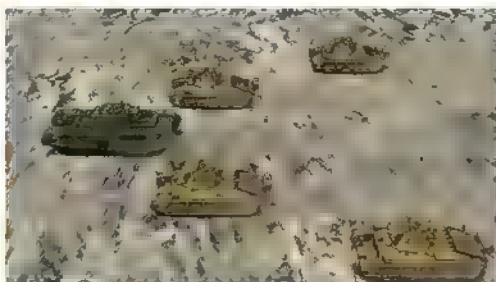
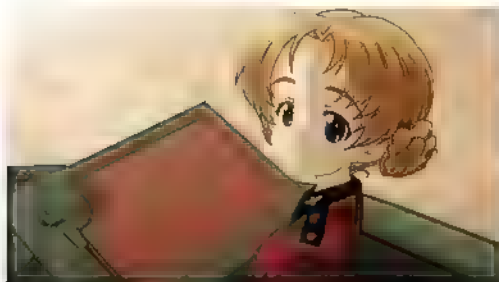
▼TV版、劇場版ともにみほより一枚上手であるダージリン。その乗車であるチャーチルは、各校隊長車の中でも存在感のある車輌だ

▲フェンダーや車体後方には車外装備を未搭載。重厚で堅牢なイメージがより強まっている

ディテール参考、ディオラマ製作のための劇中ピックアップ

scene:01

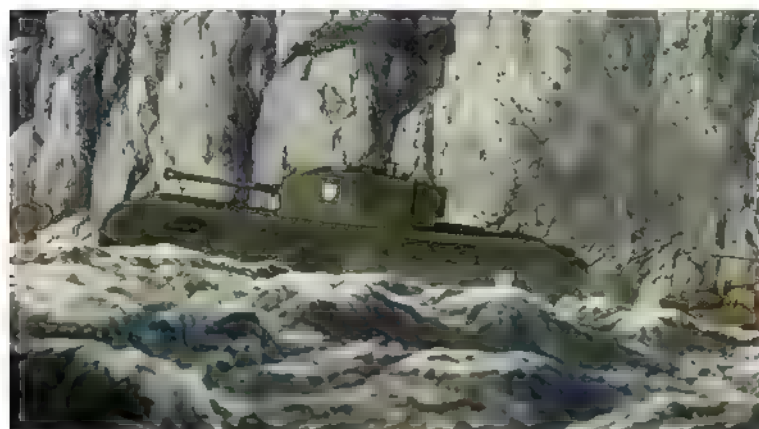
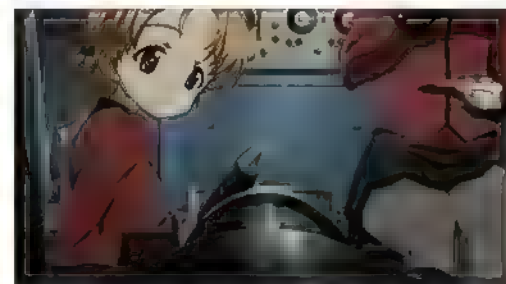
『ガールズ&パンツァー』第3話「隊長、がんばります!」より

練習試合開始

聖グロリアーナ女学院の最初の出番となる、大洗女子学園との練習試合。優雅に佇むダージリンがチャーチルMk.Ⅶに乗り込み、マチルダⅡ Mk Ⅲ/Ⅳを引き連れて動き出す試合冒頭では、車内のディテールなども確認できる。みほをも唸らせるきれいな隊列で、チャーチルとマチルダが進軍するさまも見どころ。ちなみにハッチの裏は当初は薄緑の塗装で、その後Blu-ray BOX版などでは劇場版に合わせた茶色の塗装に変更。形状も若干変化している。

scene:02

『ガールズ&パンツァー』第3話「隊長、がんばります!」より

練習試合序盤～中盤

Ⅳ号戦車D型が囮になって聖グロをキルゾーンに誘い込み、高所から一気に倒す「こそこそ作戦」。チャーチルがⅣ号を追う場面では砲弾の装填から発射まで一連の動作が披露される。大洗の拙い攻撃に聖グロは怯まず進軍。作戦は失敗し、大洗は市街地で体勢を立て直すことに。岩場を進むチャーチルの雄姿は、実車の高い登坂力を彷彿させるところである。

scene:03

『ガールズ&パンツァー』第3話「隊長、がんばります!」より

市街地でⅣ号を包囲

市街地で孤立したⅣ号を、「魚剣」の前で追い詰める聖グロ。劇中最初の「こんな格言を知ってる?」のシーンである。魚剣ほか曲がり松商店街を再現した作画にも要注目だ。38(t)戦車が助太刀に乱入するが、砲撃を外したうえに集中砲火を浴び、杏の初「やられた～」とともに白旗。桃ちゃんが外すのは初ではない。

file:002

チャーチル歩兵戦車 Mk.Ⅶ [聖グロリアーナ女学院]

scene:04

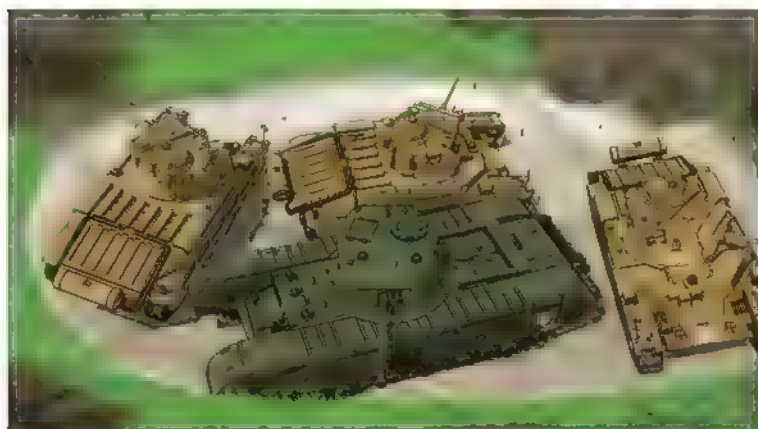
『ガールズ&パンツァー』第3話「隊長、がんばります!」より

Aチームを撃破し決着

38(t)が作った隙を突いてⅣ号はマチルダ1輌を撃破し逃亡、さらに地形を利用して2輌を撃破し、聖グロも残すところチャーチルのみ。Ⅳ号の攻撃がチャーチルの砲塔右に命中するも撃破にはおよばず、みほは同じ位置にもう1発当てるためにフェイントを混ぜながら右側部へ回り込もうとする。しかしダージリンはそれを読み、砲塔を回し正面でⅣ号の砲撃を受けて防御、直後に反撃しⅣ号を撃破する。このシーンは短いながらも、戦車同士の駆け引きが詰まった名勝負と言えるだろう。

scene:05

『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

エキシビションマッチ序盤

聖グロ&プラウダ高校連合VS大洗&知波単学園連合によるエキシビションマッチ。どんな経緯でそうなったのか、チャーチルとマチルダは敵に包囲されゴルフ場のバンカー内で籠城している。突撃してきた知波単の面々を冷静に撃破し、それを機に脱出、反撃に移る。このシーンでの車内はTV版より鮮明に細かく描かれており、ハッチ裏が緑から茶色に変化している。

scene:06

『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

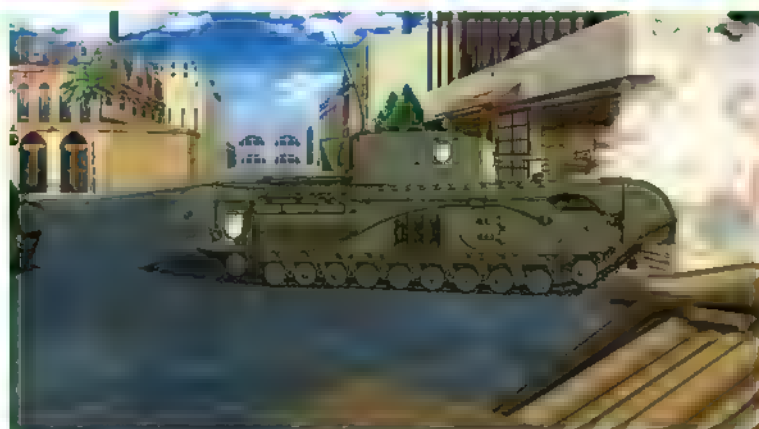
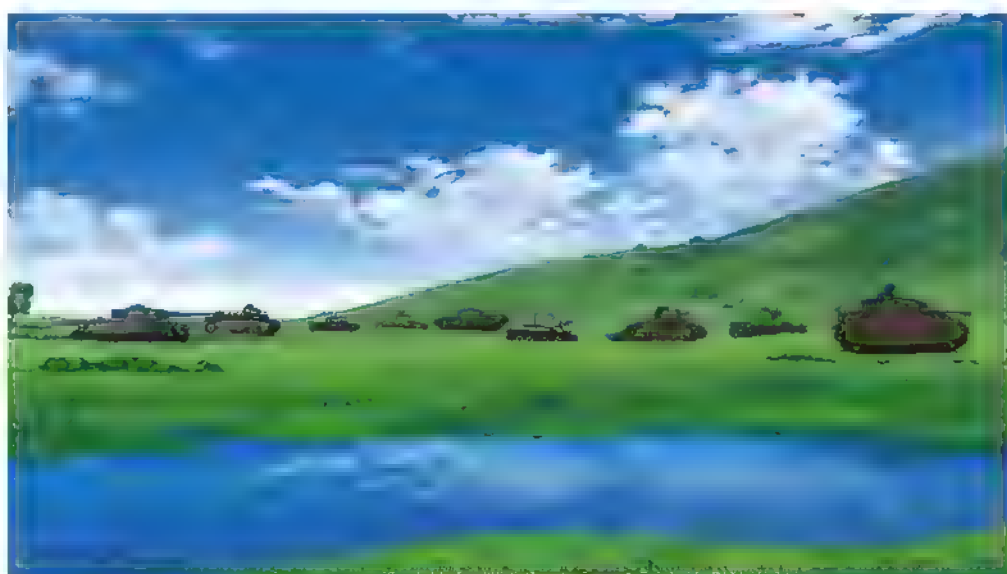
エキシビションマッチ決着

試合は大洗市街地へ戦場を移す。フラッグ車であるチャーチルは中盤で身を隠していたが、ヘッツァーらに発見され追撃戦に突入。複数の戦車が入り乱れる乱戦、さらにアクアワールド本棟でチャーチルとⅣ号戦車H型のフラッグ車対決へともつれ込む。Ⅳ号の攻撃は直撃ならず、直後の反撃によりⅣ号は撃破、聖グロ・プラウダ連合の勝利となる。

scene:07

『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

大洗VS大学選抜戦

再び廃校の危機に見舞われた大洗を助けるため、ダージリンは各学校へ協力を要請。自身らも戦力に加わる。序盤で聖グロは中戦車を軸に構成したたんぽぽ中隊に所属、敵のルミ中隊と戦う。ハッチが開いたまま戦闘するという一風変わった一幕も。遊園地に戦場を移したあともダージリンは現場を指揮。T28が登場する場面では、主砲のリコイルやサスペンションの挙動なども観察できる。

file:002

チャーチル歩兵戦車 Mk.Ⅶ [聖グロリアーナ女学院]

scene:08

『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

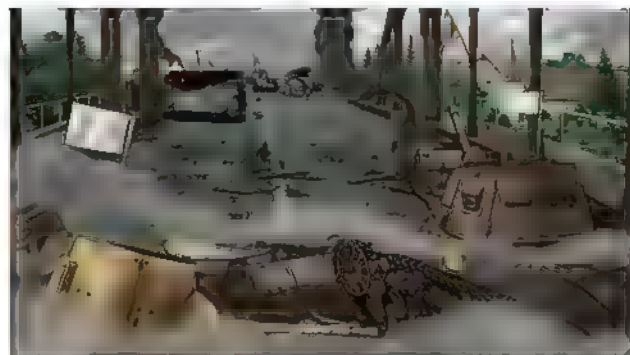
敵軍のバンダースナッチを撃破

大学選抜の一大戦力であるT28。ダージリンはこれを倒すため、ニュルンベルグの城塞エリアで橋の下に隠れて待ち伏せ。ファイアフライの援護射撃が破壊した橋桁越しにT28の底面を攻撃し、危険な"燻り狂ったもの"を撃破する。しかし同時に橋の残骸で動けなくなり、ほどなくしてパーシングに撃破されることに。その泥くさい戦い方は優雅とは程遠いが、後のみほたちの勝利に繋がる大きな一手となった。

scene:09

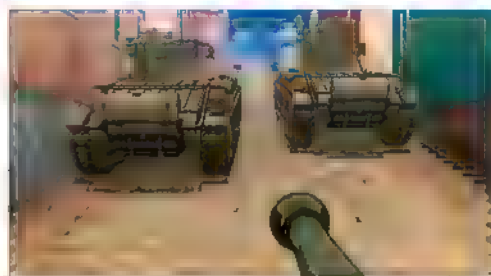
『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

無限軌道杯第1回戦

冬の無限軌道杯第1回戦、聖グロの相手はワッフル学院。巨大な橋が印象的な市街地での戦いであった。チャーチルの一撃がフラッグ車のAMC35を撃破し、余裕の(?)勝利。

scene:10

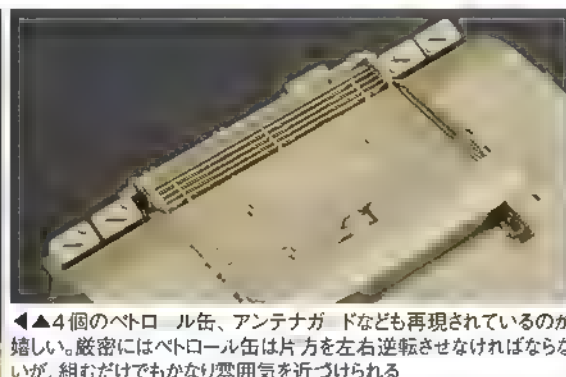
『ガールズ&パンツァー 最終章』第3話より

波乱ならずの第2回戦

アンツィオ高校と対戦した無限軌道杯第2回戦。イタリアのブラーノ島などを彷彿させる、カラフルな水辺の街が舞台だ。アンツィオのCV33が思わぬ活躍でクルセイダーMk.Ⅲ 2輌を撃破するものの、全軍でローズヒップを追撃した結果一網打尽に。大方の予想どおり、聖グロが勝利した。

製作におすすめのアイテム

チャーチル歩兵戦車 Mk.VII
●発売元／AFVクラブ、販売元／GSIクレオス●7480円●1/35、約21cm●プラキット

item:01 AFVクラブ チャーチルMk.Ⅶ

AFVクラブのキット。ほぼ全体が新規設計となっている。タミヤのキットと比較するとパーツ数は圧倒的に多くなるが、エンジンルームやサスペンションの可動なども再現。パーツ精度も非常に高く、じっくり取り組めば組み上げるのは難しくない。輸入キットゆえいつでもどこでも入手可能、とはいかないので、見つけたらすぐ確保しておくのが吉。

◀▲4個のペトロール缶、アンテナガードなども再現されているのが嬉しい。厳密にはペトロール缶は片方を左右逆転させなければならないが、組むだけでもかなり雰囲気を近づけられる

item:02 モデルカステン MGデカール

▼聖グロリアーナ女学院とプラウダ高校の車輌マーキングをセットにしたデカール。1/16～1/144程度まで対応している

MGデカール
ガールズ&パンツァー デカールVol.6
●発売元 モデルカステン●2200円
●モデルカステン直販限定アイテム

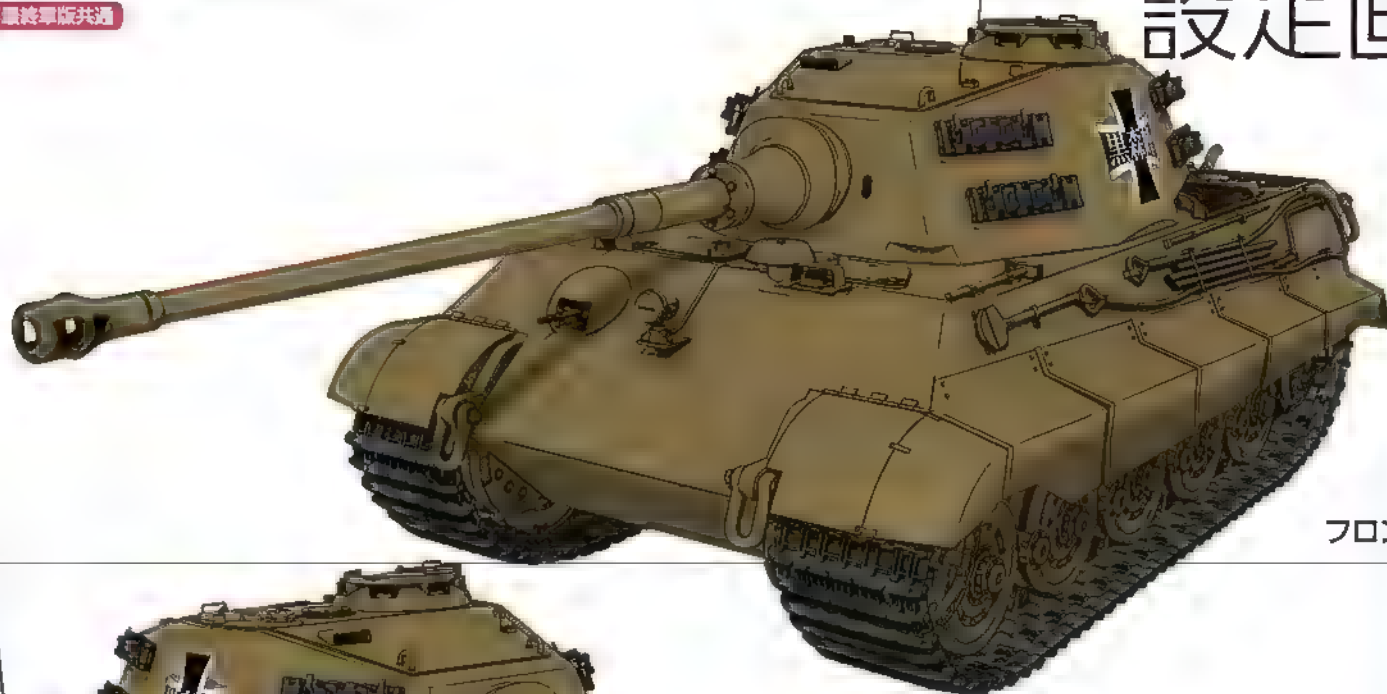
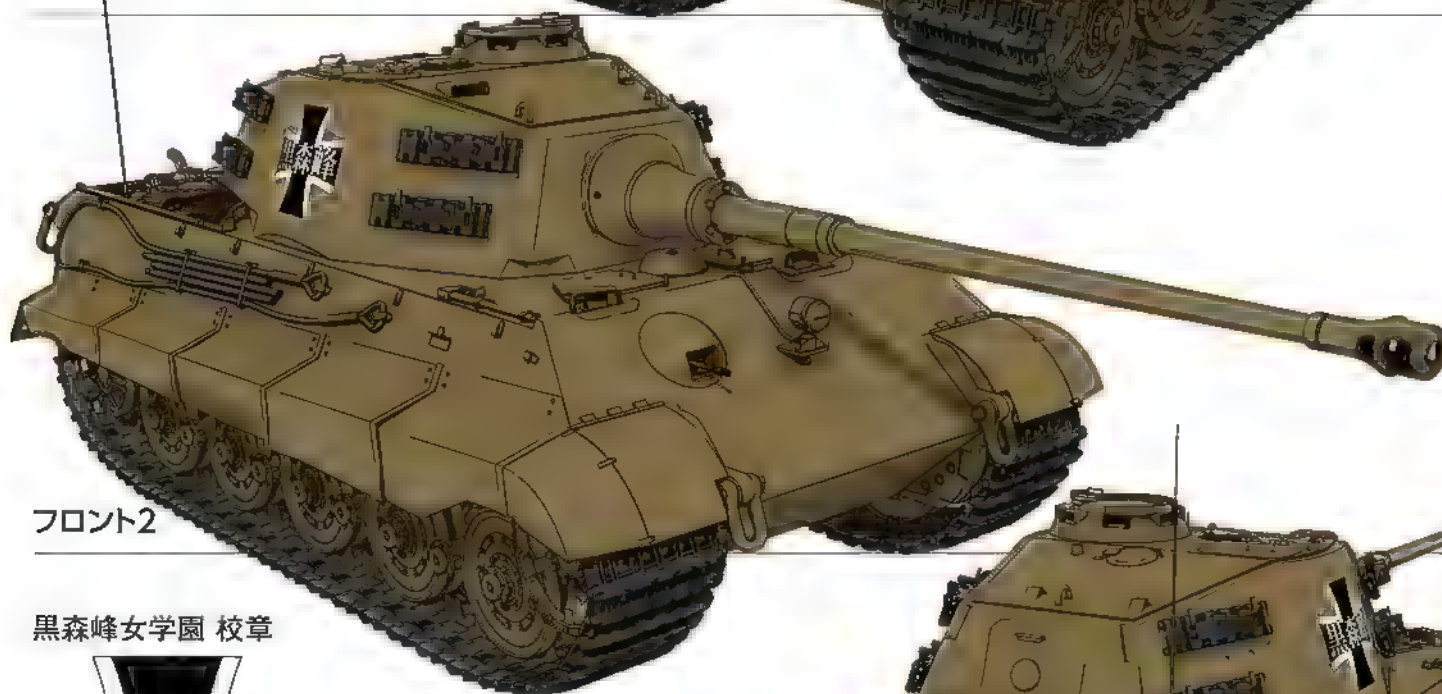
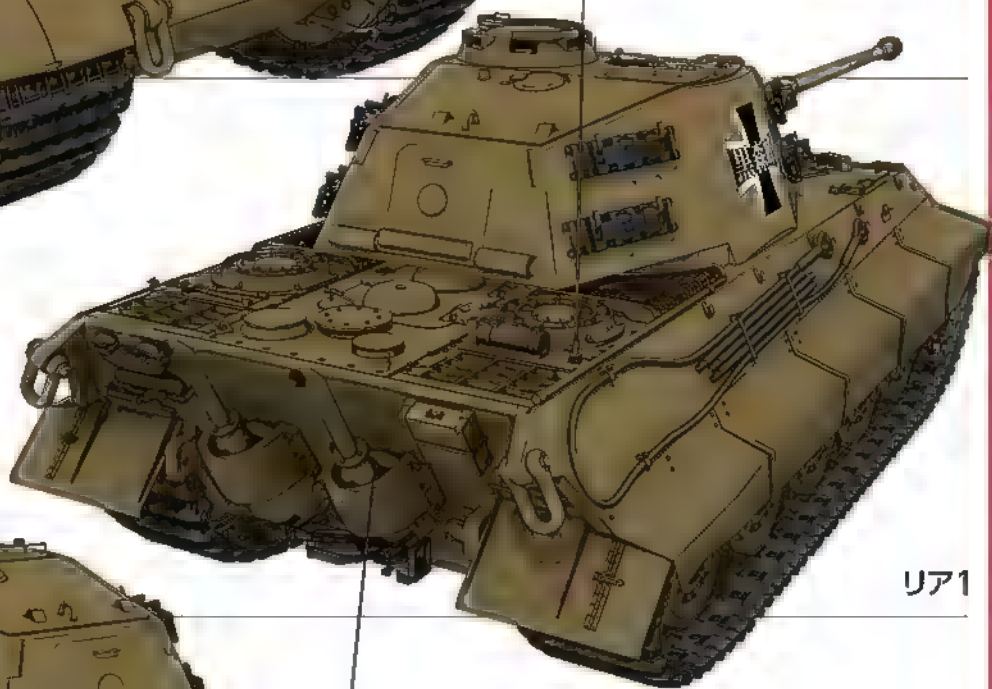
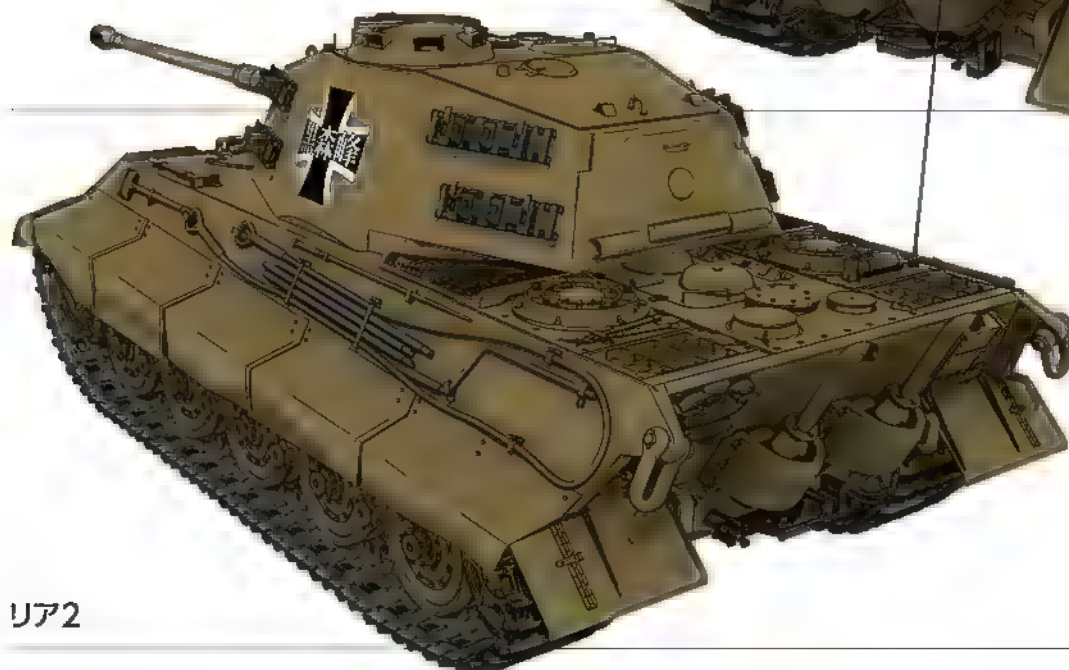
※画像は『ガールズ&パンツァー』仕様に近くなるよう、本来の組立て指示とは一部異なる組み方をしています
※キットはほかにエッチングパーツ、ロープ用の紐が付属します

file: 003

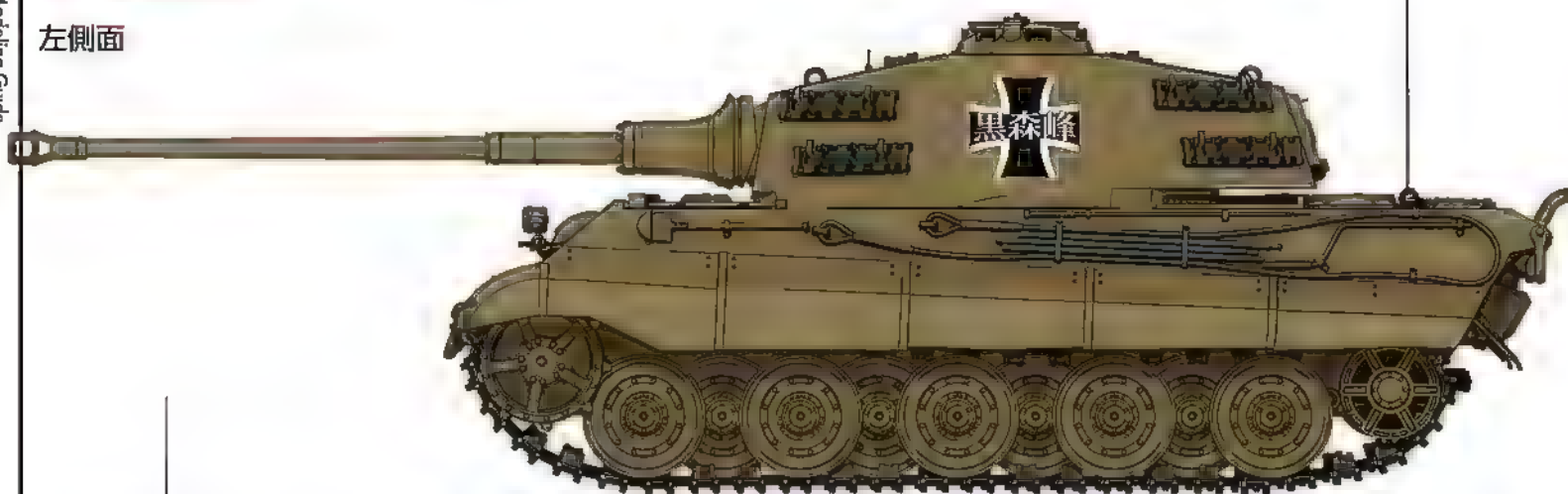
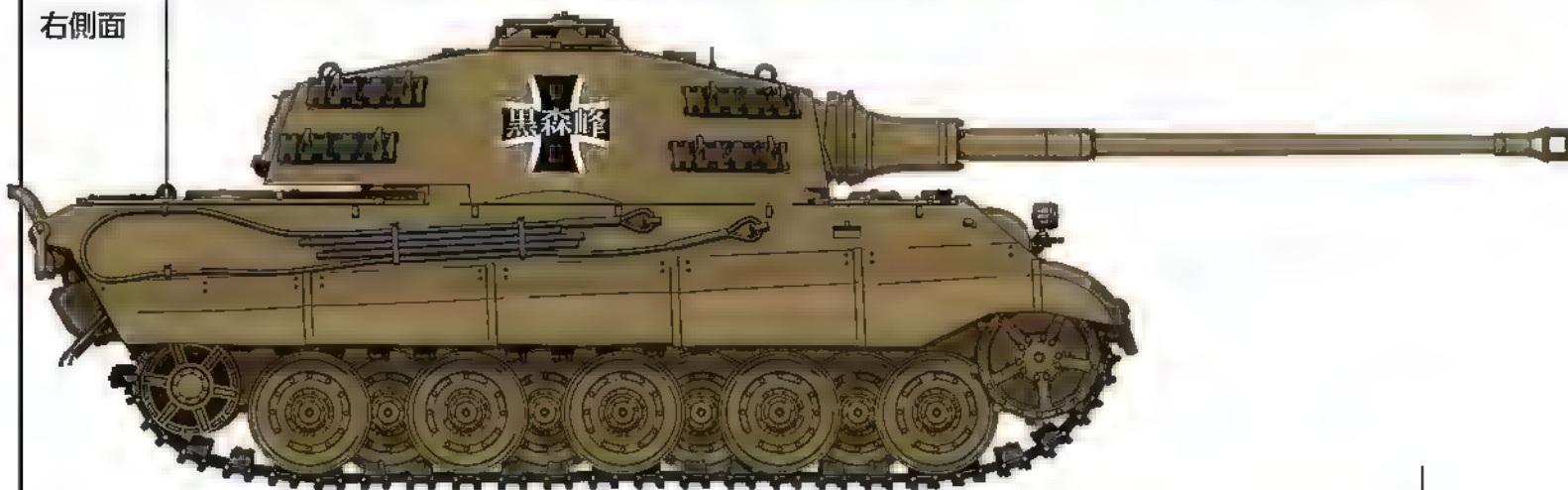
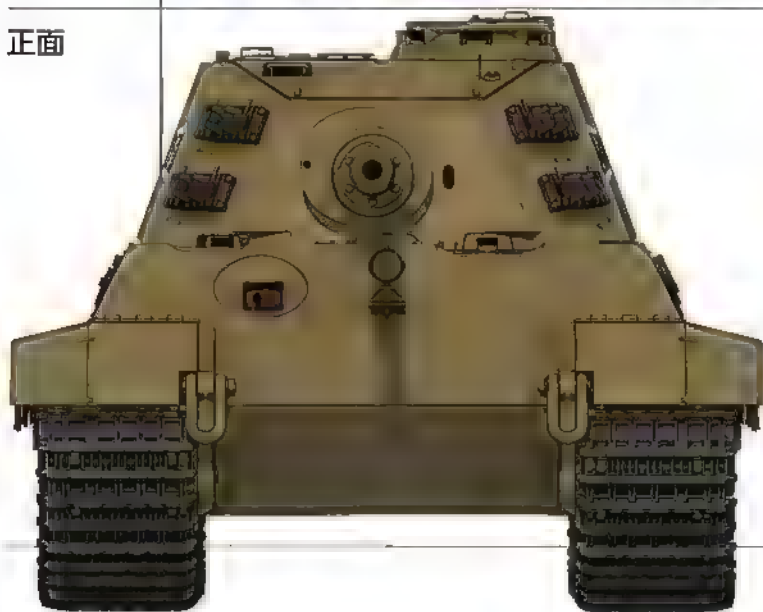
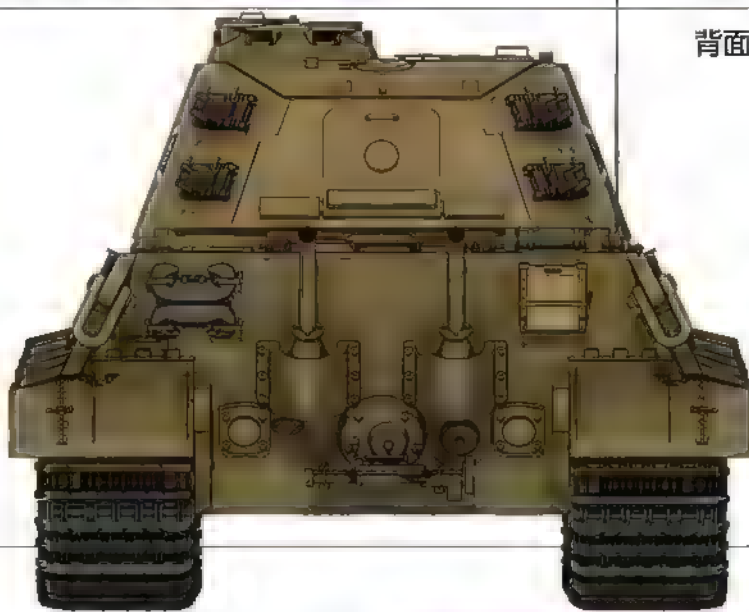
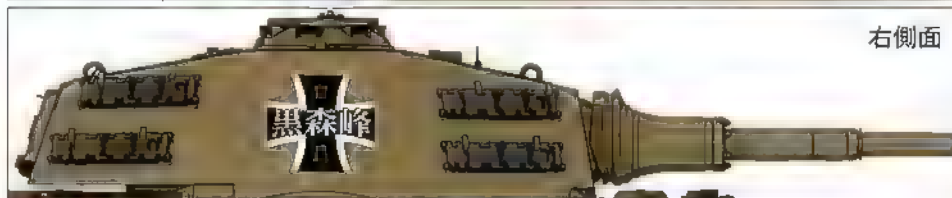
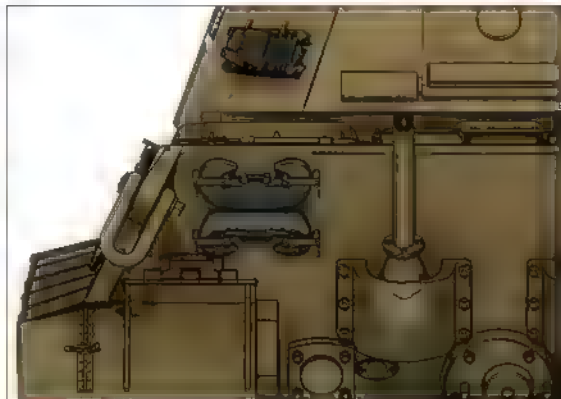
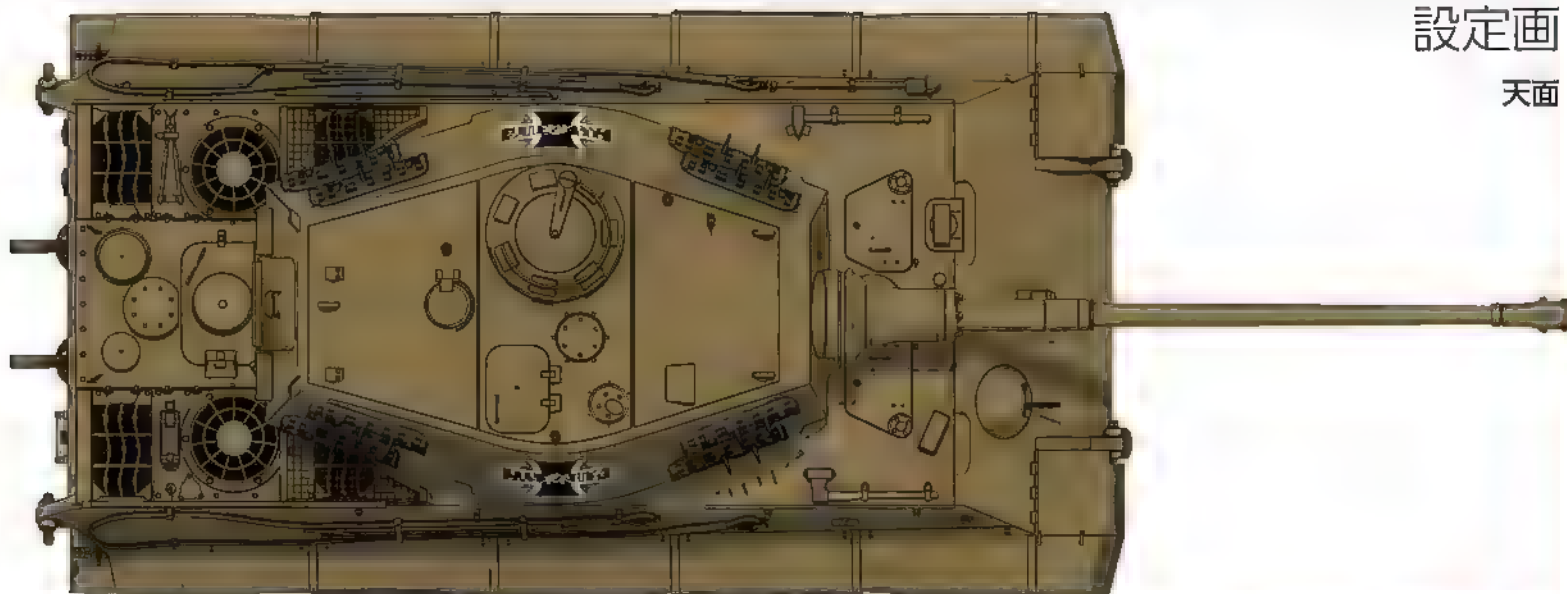
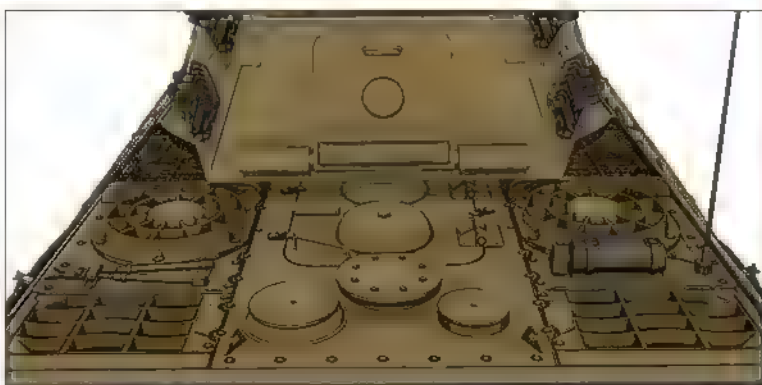
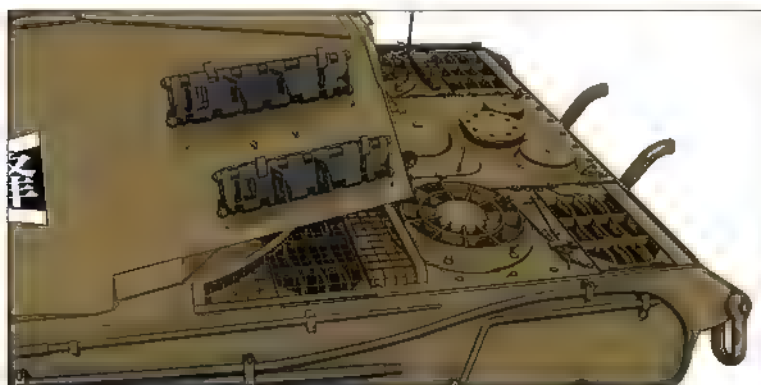
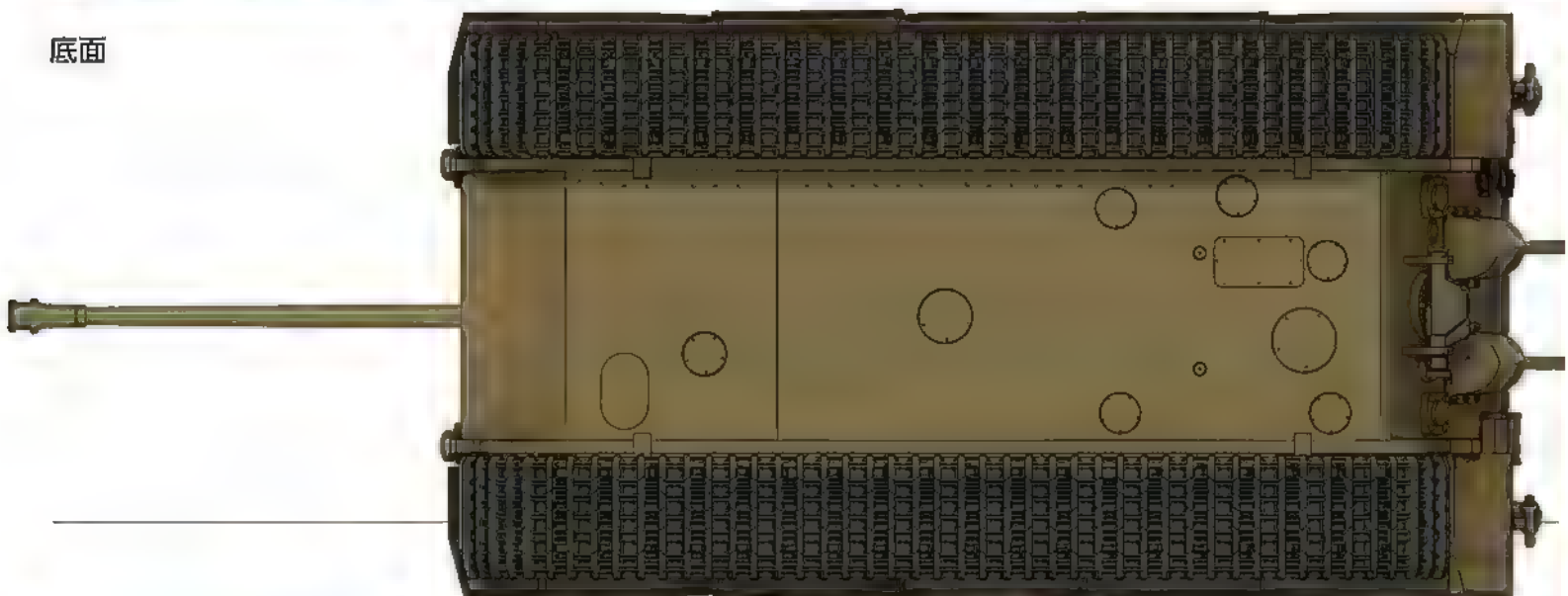
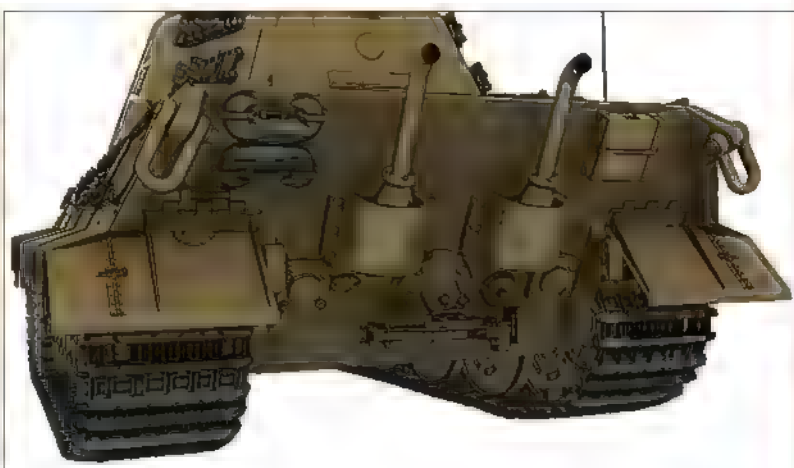
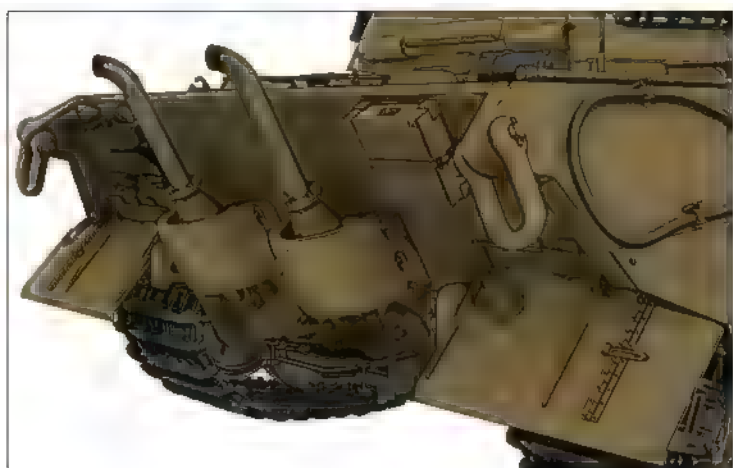
ティーガーⅡ
[黒森峰女学園]

Pz.Kpfw.VI Tiger II

[Kuromorimine Girls' High School]

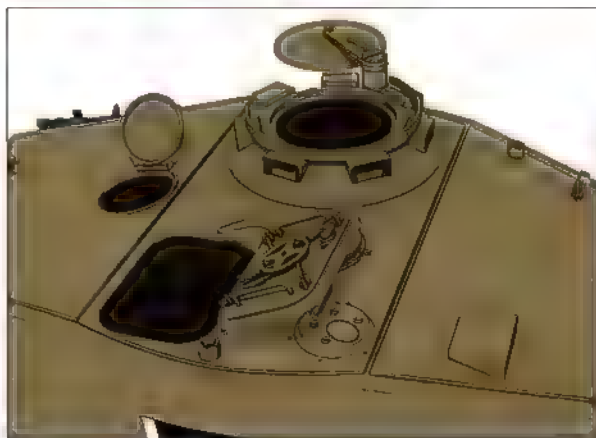
TAMIYA 1/35 scale plastic kit
GERMAN KING TIGER ARDENNES FRONT use
modeled&described by Takuji YAMADA

SETTING IMAGE
設定画
ティーガーⅡ [黒森峰女学園]
劇場版※最終章版共通
Pz.Kpfw.V Tiger II [Kuromorimine Girls' High School]
フロント1
フロント2
黒森峰女学園 校章
黒森峰
リア1
リア2
[スペック]
国籍 ドイツ
製造 ヘンシェル社
乗員 5名
エンジン マイバッハHL230P30液冷12気筒ガソリンエンジン
重量 69.8t
全長 10.28m
車体長 7.26m
全幅 3.75m
全高 3.09m
履帯幅 80.0cm
超壕能力 2.5m
渡渉水深 1.6m
変速機 前進8速後進4速
最高速度 38km/h(路上)/20km/h(不整地)
航続距離 170km(路上)/120km(不整地)
主砲 88mm KwK 43 L/71(主砲弾 84発)
副武装 7.92mm MG34機関銃×3
照準器 TZF9d
装甲 40~180mm
生産数 489輌

file:003
ティーガーII［黒森峰女学園］
劇場版&最終章版共通
左側面
黒森峰
右側面
黒森峰
正面
背面
左側面
黒森峰
右側面
黒森峰
TV版 予備履帯
TV版

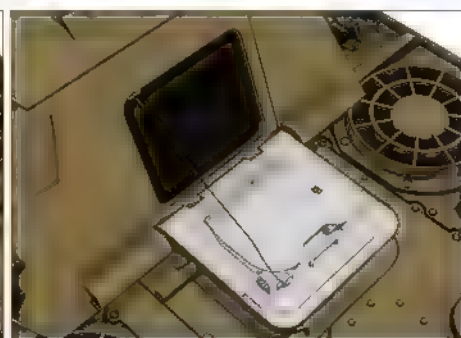
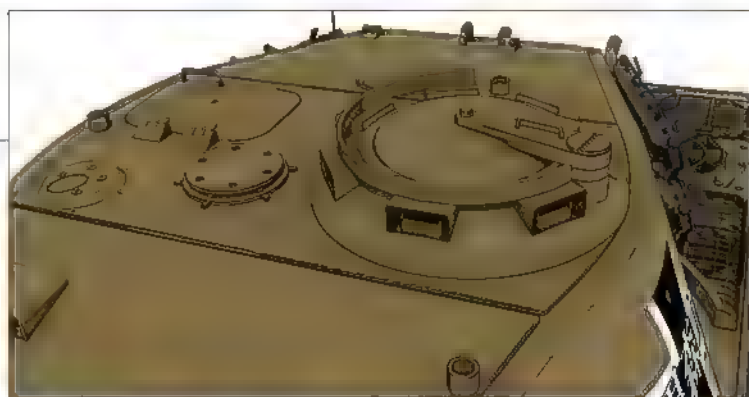
天面

底面

車体後方

リアパネル

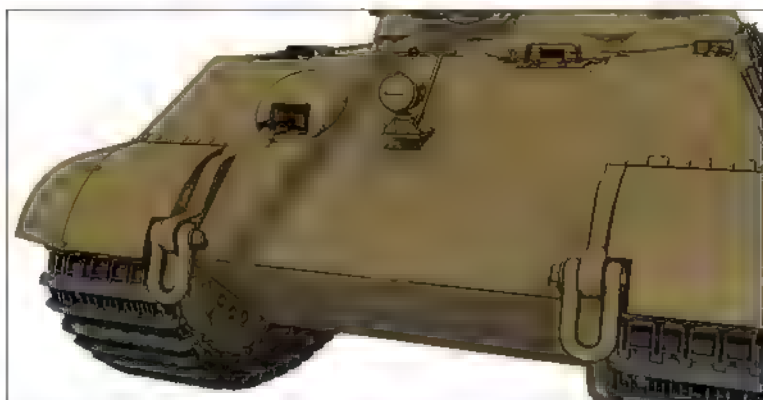
file:003

ティーガーII［黒森峰女学園］

劇場版／最終章版共通

主砲

砲塔天面 ハッチ開／閉

砲塔後方 ハッチ

操縦手／副操縦手ハッチ

砲塔天面

車外装備

車体前方

足回り

劇中車製作ポイント

いくつものメーカーから1/35キットがリリースされているティーガーIIだが、黒森峰車は特有の形状になっている箇所が多く、どのキットを使用したとしても工作量は多めになる。難易度自体はどれも高くないので、1ヵ所ずつじっくり攻略しよう。今回は王道のタミヤキットを使用した。

使用キット

ドイツ重戦車キングタイガー(アルデンヌ戦線)
●発売元/タミヤ●4400円●1/35、約29.4cm
●プラキット

ティーガーII型戦車用履帯(可動式)
●発売元/モデルカステン●3850円●1/35
●プラキット

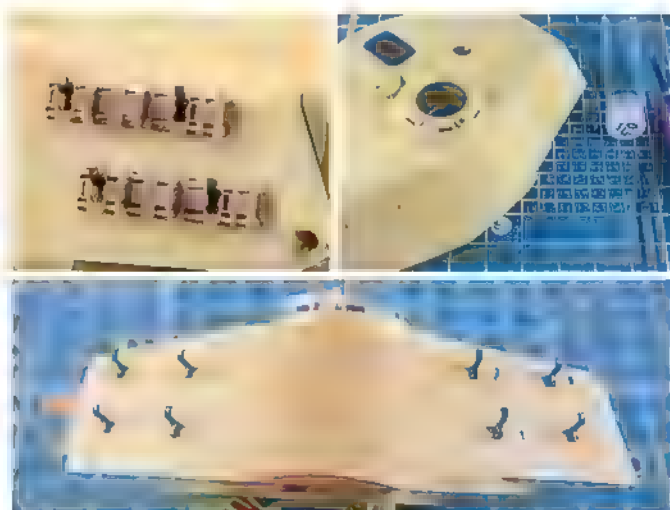
point:01
車体天面の整形

戦闘室天面外周の装甲板の継ぎ目はプラ棒をはめ込んできれいに埋めている。時間経過でヒケるのを避けるため、プラパテは極力使っていない。

※画像は製作途中のため、一部パーツを取り付けていません

file:003
ティーガーII［黒森峰女学園］

point:02 予備履帯の改修

予備履帯は連結ピンをプラ棒で再現。上下2ヵ所を開口するのは若干厄介だが丁寧に行おう。固定具も本来の位置とは微妙に違っている。また実車では2枚ずつ装着されるが、黒森峰車はガイドホーンの付く1枚のみ。

point:03 車体前方の改修1

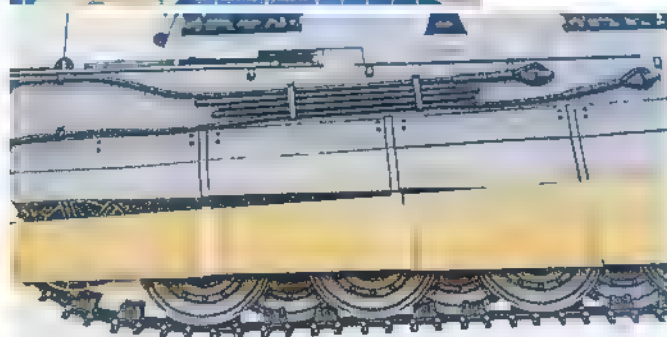
ドライバー用ペリスコープは少しかさ上げされてるのでプラ板で工作。ライトコードの被覆管はプラ棒を曲げて再現した。

point:04 牽引ワイヤーの形状変更

ワイヤーロープは彫刻がない丸棒でアウトラインも異なる。洗浄棍の長さも設定とは違うのでここはプラ棒に変更した。ワイヤーロープ固定具の蝶ネジはドラゴンのⅣ号戦車に付属しているので、これを利用。

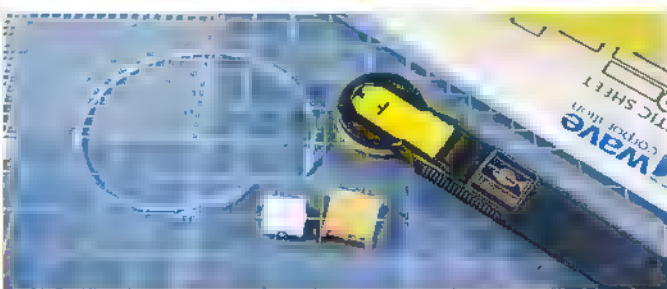
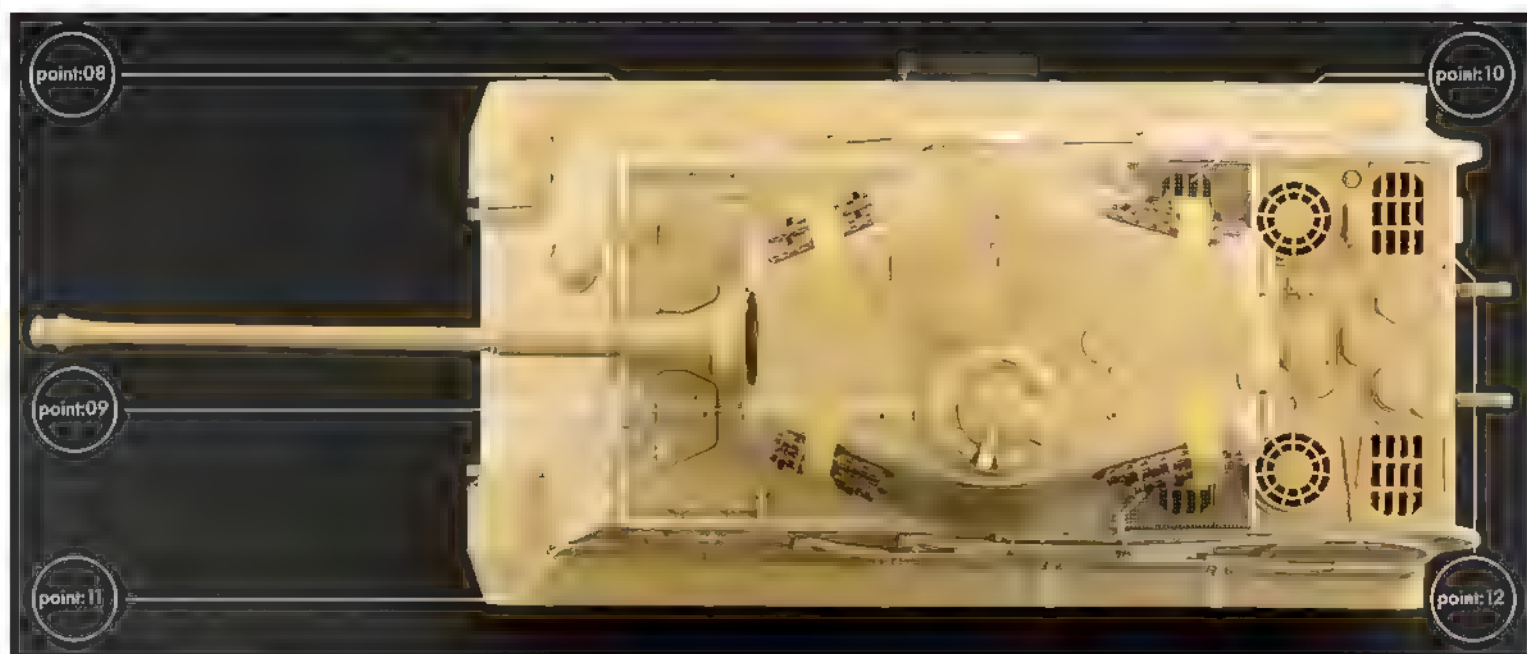
CRAFT POINT
劇中車製作ポイント

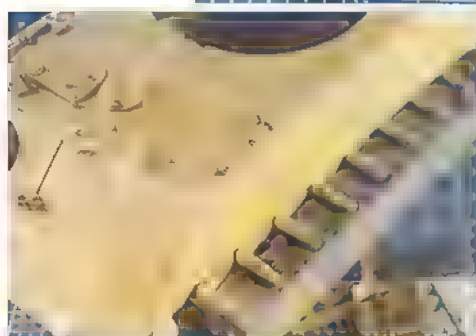
point:05 スカート周辺の改修

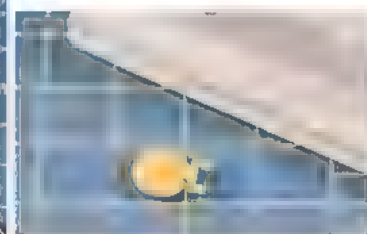
サイドスカートはそれぞれ寸法が違うので合わせの帯板の彫刻を削り、プラ板で再現し直した。ところどころ外側に捲れているので、各節をのこぎりで切り分け、クセを付けて再現。

point:06 砲塔および車体後方の改修

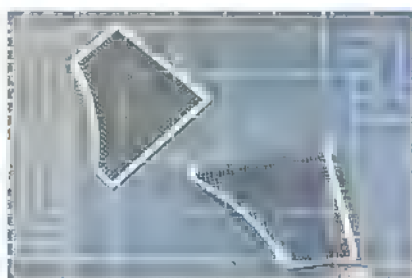
砲塔後部ハッチは下側のディテールが違うのでプラ材で修正。排気管基部ガードは左右同じ形状なのでこれも修正。車体後部左側下方の尾灯の彫刻は削り取っている。

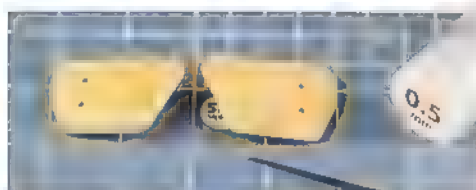
point:07 ジャッキ台の大型化

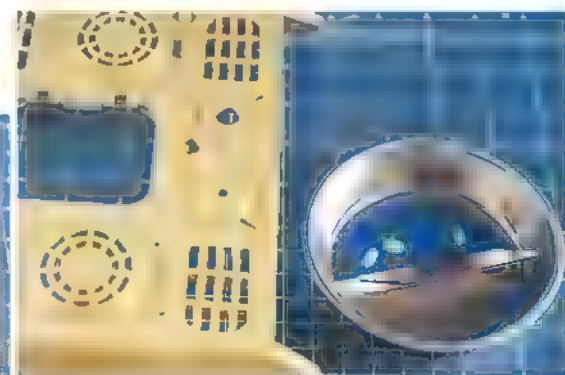
ジャッキ台はひとまわり小さいのでプラ板で新造。補強の帯板はリベットルーラーでリベット再現したプラ板で再現した。

file:003
ティーガーII［黒森峰女学園］

point:08 車体前方装備の調整

前方のオノ、ハンマーは位置とサイズを調整。これらと車体後部のワイヤーカッターには装着クランプのハンドルをエッチングパーツで追加した。

point:09 砲塔天面の改修

装甲板の溶接跡はないのですべてきれいに削り取る。車長用ハッチの軸のネジ状モールドはプラ板から。装填手ハッチのヒンジのスジ彫りは埋めている。

point:10 爆発物混入防止ネットを作り直す

操縦手、無線手用ハッチと天面コンバートメントの彫刻はすべて埋める。今回はGSIクレオスの瞬間接着パテを使用した。

point:11 車体前方の改修2

機関室天面に付く防御用メッシュはエッチングメッシュにプラ板を接着して新造。メッシュのサイズが微妙でいい物を見つけるのが難しく、今回はIV号戦車J型のシュルツェン用メッシュから切り出した。

point:12 左側排熱口のスリットを逆転

機関室のルーバーは左右対称なのでキットの彫刻をエッチングソーで切り離して接着し直した。中央のハッチストッパーもキットの彫刻を切り取って付け直している。

FINISH MODEL

完成作例

タミヤ 1/35スケール プラスチックキット ドイツ重戦車キングタイガー(アルデンヌ戦線) 使用

ティーガーII［黒森峰女学園］

製作／山田卓司

▶車体天面の継ぎ目がなくなり、より頑強な印象になる黒森峰女学園のティーガーII。冬の大会ではまほのティーガーIに代わって隊長車を務めている

file:003
ティーガーII［黒森峰女学園］

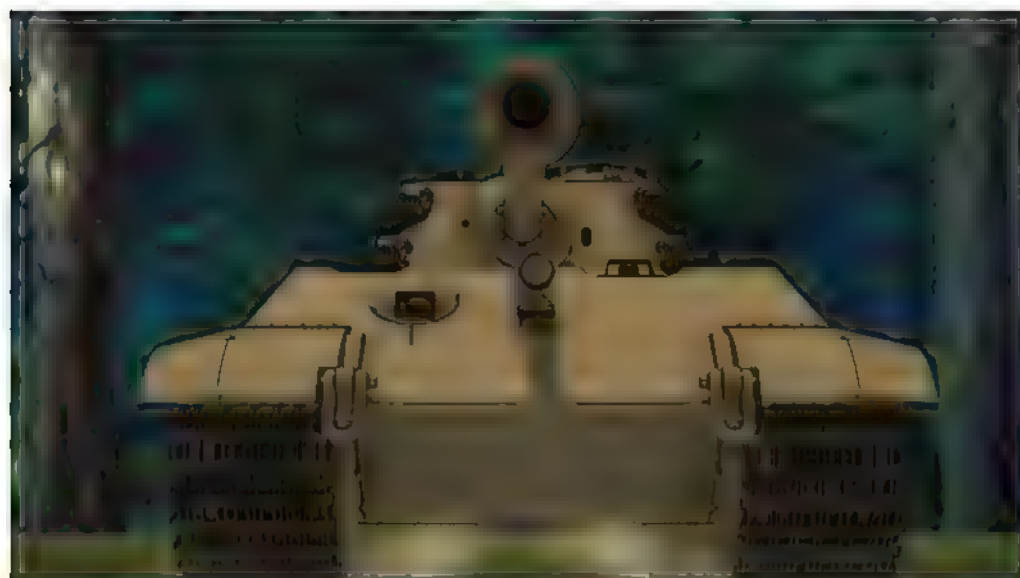
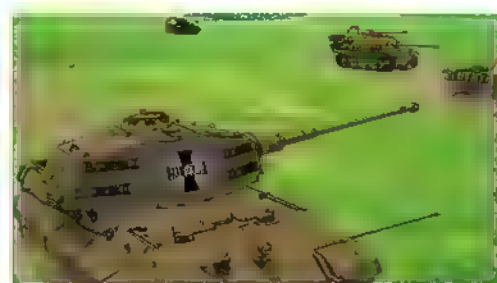
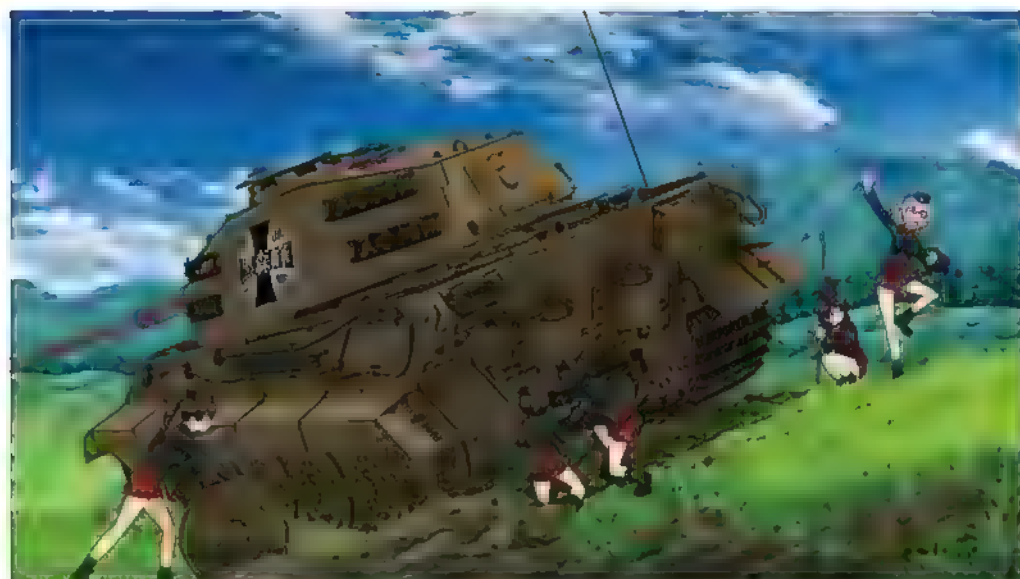
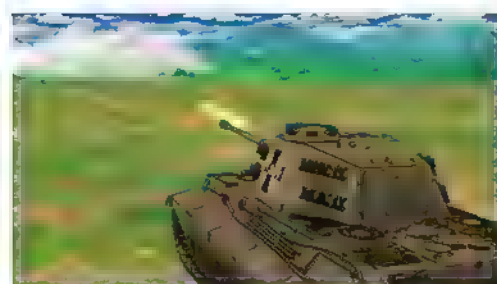
◀車体前面。ライトコードの追加はディテールアップとしても有効なので行っておきたい改修ポイントだ

▶ルーバーの逆転やハッチストッパーの向き調整など、繊細な工作が多い後方部。これらの改修はキットパーツを極力利用したいので、エッチングソーなどを用意しておくといいだろう

ディテール参考、ディオラマ製作のための劇中ピックアップ

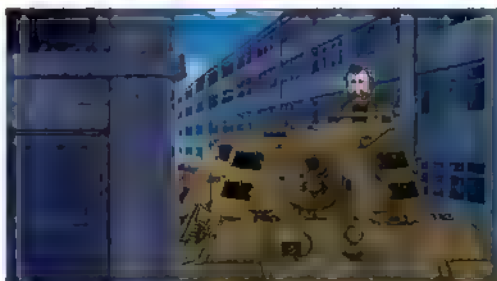
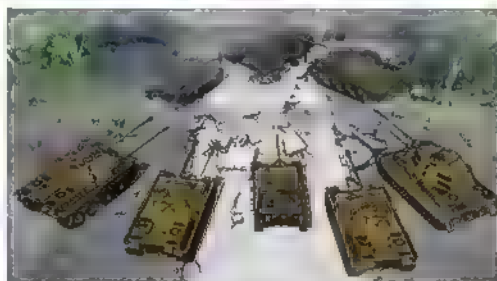
scene:01

『ガールズ&パンツァー』第10話「クラスメイトです!」および第11話「激戦です!」より

戦車道全国大会決勝戦 前半

大洗女子学園を圧倒的な戦力差で迎え撃つ黒森峰女学園。開始早々、森を突っ切ってショートカットし大洗を急襲する。大洗はあの手この手で黒森峰を煙に巻いて対抗。エリカ車は煙幕に機銃を撒いて相手の位置を特定するなど対応を見せるが、ヘッツァーの妨害や履帯破損に見舞われる。車内設定がないティーガーIIだが、内部の描写は頻繁に登場するのでそこも要注目だ。

scene:02

『ガールズ&パンツァー』第12話「あとには退けない戦いです!」より

熱戦の決勝戦後半

フラッグ車同士での1対1に持ち込む大洗。エリカ車は道を塞ぐポルシェティーガーに猛攻を仕掛け撃破、強引に押し通るが、あと一歩およばず大洗に軍配が上がることに。黒森峰にはもう1輌ティーガーIIがおり、こちらは八九式中戦車と戦った。

file:003
ティーガーII［黒森峰女学園］

scene:03 『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

大洗の危機に黒森峰参戦

絶対的不利な条件で学校の命運を賭けた戦いを強いられる大洗に黒森峰が助太刀。ティーガーI、パンターG型2輌とともにエリカのティーガーIIも参戦する。大火力のひまわり中隊の一翼として、部隊の先に立つ役割を果たした。カール自走臼砲撃破後、エリカがみほを茶化して怒られるシーンではキューポラのディテールがよく見える。

scene:04 『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

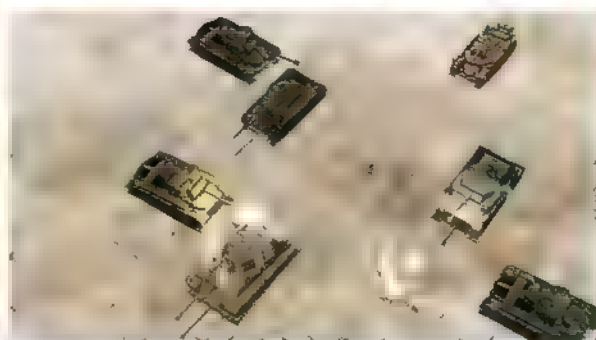
敵・南正門軍へ切り込み

遊園地の南正門にて、四の敵部隊と膠着状態になるエリカたち。相手が4輌しかいないことを確認し、状況打開のためエリカ車が先陣を切って突貫、パーシング1輌を撃破する。本試合で初めてまほに頼られて嬉しそうなエリカとともに、高精細になった車内も見ることができるぞ。

scene:05

『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

敵中隊長を見事撃破!

試合も大詰め。中央広場でセンチュリオンと合流しようとする敵中隊長のパーシング3輌。マチルダ、ポルシェティーガー、T34/85とともにこれを阻止しようとするティーガーⅡだが、強引に突破されマチルダが撃破される。一度は引き離されるものの、スリップストリームでポルシェティーガーに引っ張られ追いつき、T34/85の体当たりで体勢を崩したルミのパーシングを撃破する。直後にアズミ車に撃破されたものの、強敵の一角を倒してその後の勝利に大きく貢献した。

scene:06

『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

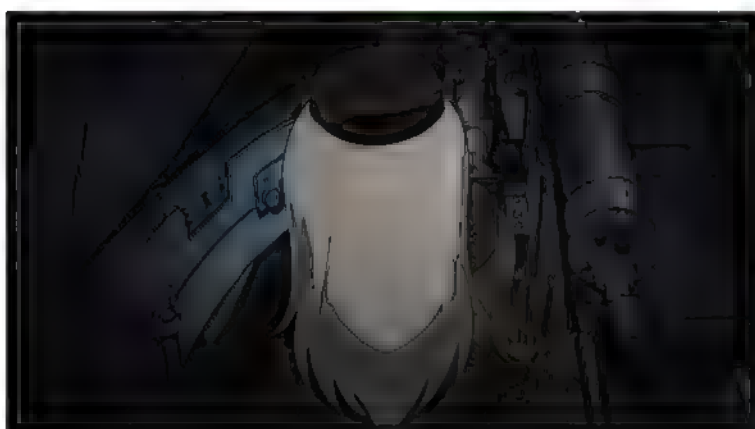
無限軌道杯第1回戦

冬の無限軌道杯、黒森峰第1戦の相手はマジノ女学院。隊長となったエリカのティーガーⅡはパンターとともに敵陣へ進撃、火力で圧倒し勝利を得る。黒い旗を付けたフラッグ車である点も注目。

scene:07

『ガールズ&パンツァー 最終章』第3話より

予想外の第2回戦

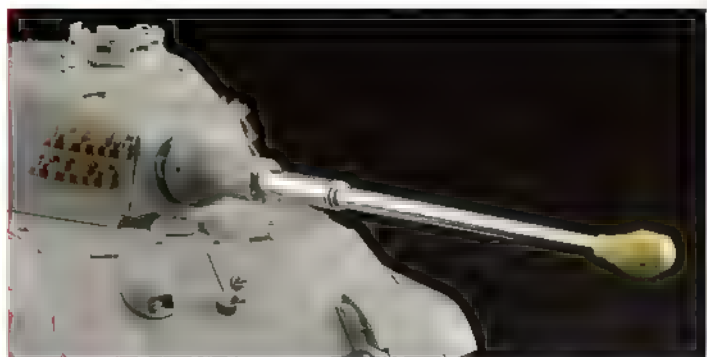
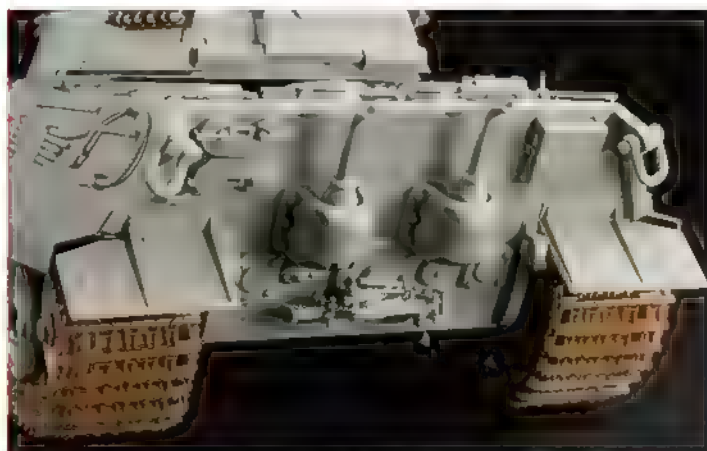
プラウダ高校と相対する黒森峰だが、相手のショットトラップを狙った作戦に大苦戦。意を決したエリカは急遽Ⅲ号戦車J型に乗り換え、“黒森峰らしくない”戦法で逆転勝利する。シリーズ全体でも珍しいアングルの車内や、後方ハッチのオープンなど見どころも満載だ。ちなみに本試合のフラッグ車はヤークトパンター。

KIT CHOICE

製作におすすめのアイテム

ドイツ重戦車キングタイガー(ヘンシェル砲塔)計画仕様
●発売元、童友社●7480円
●1/35、約29.4cm●プラキット

item:01 童友社 キングタイガー(ヘンシェル砲塔)

ホビーボスのキットを用いて童友社から発売されているアイテム。精度、造形も良好だ。キットは後期に生産される予定だったタイプを再現したもので、起動輪と履帯ほか各部が異なるが、余剰パーツを使用すれば黒森峰女学園仕様にかなり近づけられる。独自にアルミ砲身が付属しているのもポイントだ。

▶キューポラと後部ハッチが開閉可能。裏側までしっかり造形されている。『最終章』第3話でも印象的だった箇所だ。履帯は形状が異なるので、こだわるなら別売りの可動履帯を履かせよう

▲砲身部分はこのキット特有のアルミ製(マズルブレーキはプラ製)。さらに直接劇中車再現には関わらないが、レジン製の砲口カバーという珍しいパーツも付属している

▲マフラーカバーはキット指定から一部パーツを省くことで左右同形状の劇中車に近い仕様に組める(完全再現を目指す場合、片方のカバーは溝を埋めてやる必要あり)

item:02 ホビーボス キングタイガー

▼2021年9月現在ならこちらのキットも比較的容易に入手可能。履帯は連結可動式だ。ツィメリットコーティングは専用のプラプレートを貼り付ける形式

ドイツ重戦車キングタイガー(ヘンシェル砲塔) w/ツィメリットコーティング
●発売元/ホビーボス、販売元/童友社
●7480円●1/35、約29.4cm●プラキット

item:03 モデルカステン MGデカール

▼ティーガーI用のナンバリングなども含む、黒森峰関連のマーキングでまとめたデカール。
1/12〜1/144程度まで対応可能だ

MGデカール
ガールズ&パンツァー デカールVol.5
●発売元/モデルカステン●2200円
●モデルカステン直販限定アイテム

※写真は『ガールズ&パンツァー』仕様に近づけるため、キット指定とは異なる組み方をしています

file: 004

九七式中戦車(旧砲塔)
[知波単学園]

Type 97 Medium Tank

[Chi-Ha-Tan Academy]

FINEMOLDS 1/35 scale plastic kit
Chi-Ha-Tan Academy Type 97 Medium Tank [CHI-HA] IMPROVED HULL with 57mm CANNON
modeled&described by Takuji YAMADA

SETTING IMAGE
設定画

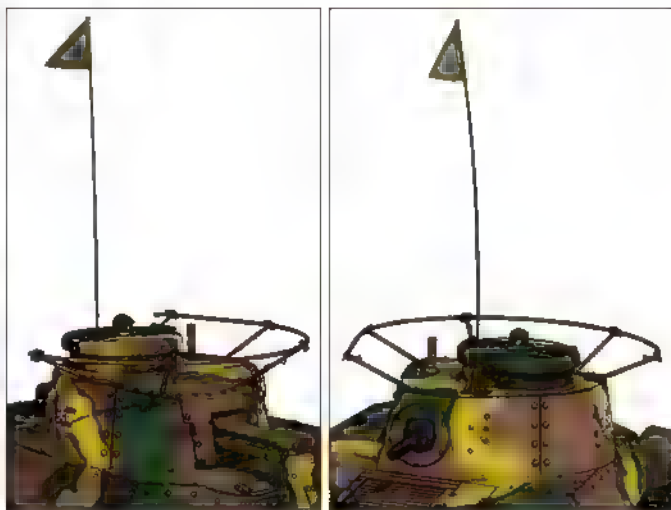
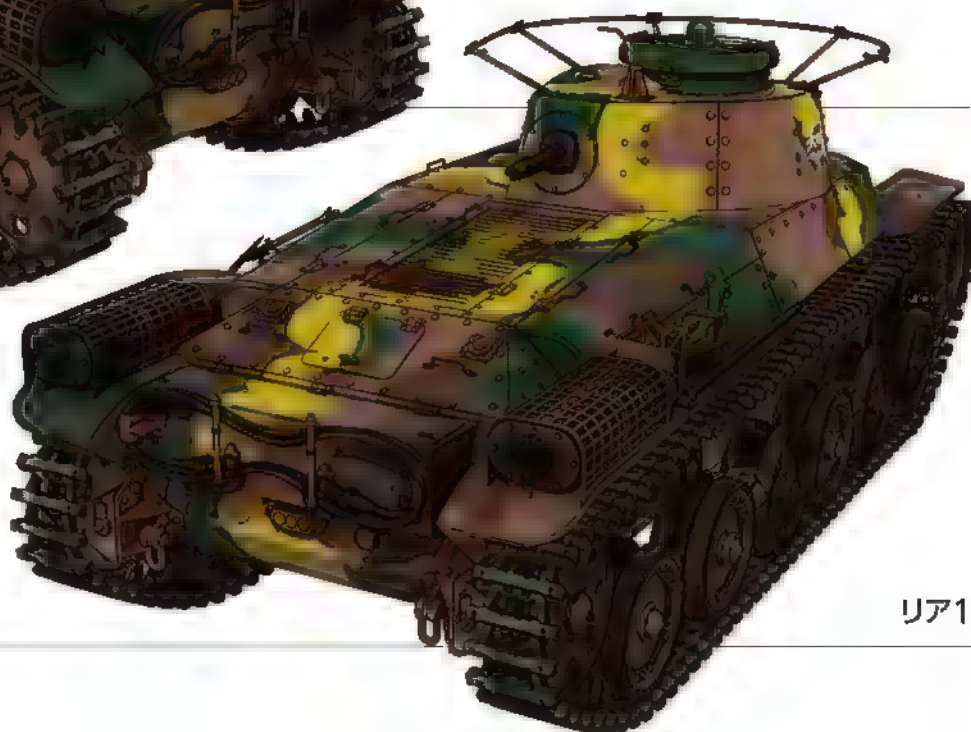
フロント2

最終章版

西車用
フラッグ、信号灯

知波単学園 校章

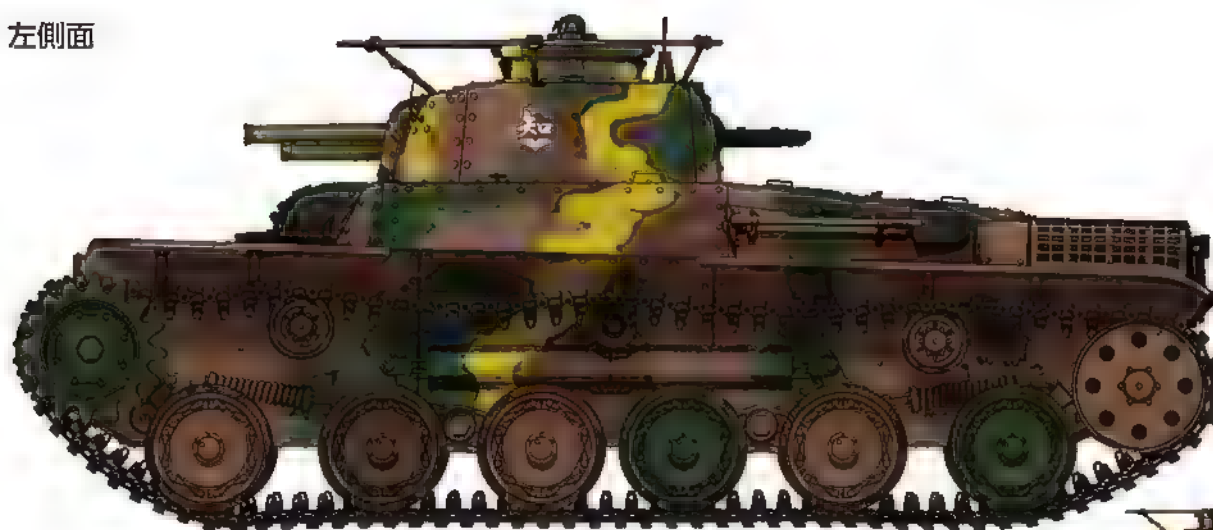
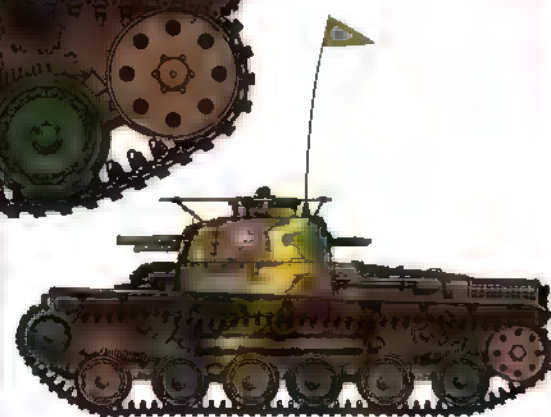
フロント1

リア2

[スペック]

国籍	日本
製造	菱重工業他
乗員	4名
エンジン	三菱SA12200VD 4ストロークV型12気 筒空冷ディーゼル
重量	15.0t
全長	5.52m
全幅	2.33m
全高	2.23m
最高速度	38km/h(路上)
航続距離	210km
主砲	九七式18.4口径5.7cm戦車砲×1(主砲弾:114発)
副武装	九七式車載7.7mm重機関銃×2
装甲	8~25mm
生産数	2,133輌(新砲塔型含む)

リア1

九七式中戦車(旧砲塔)[知波単学園] 西車

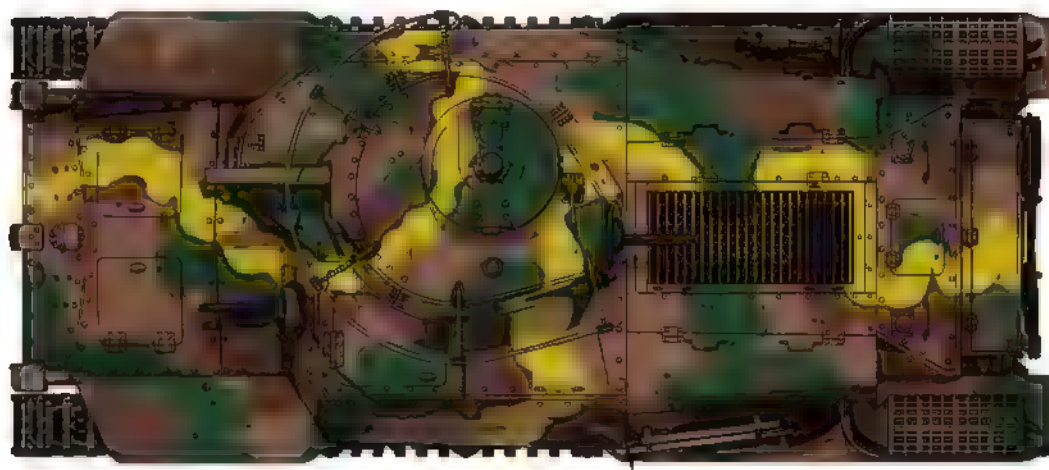
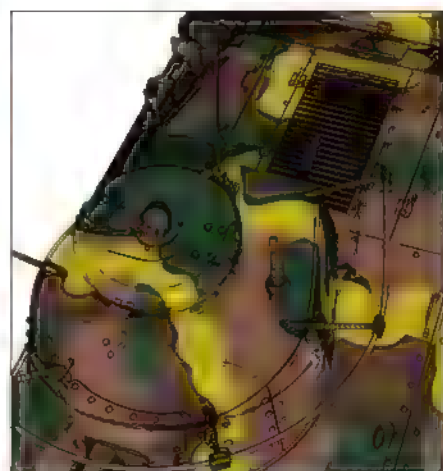
左側面

左側面 フラッグサイズ比

右側面

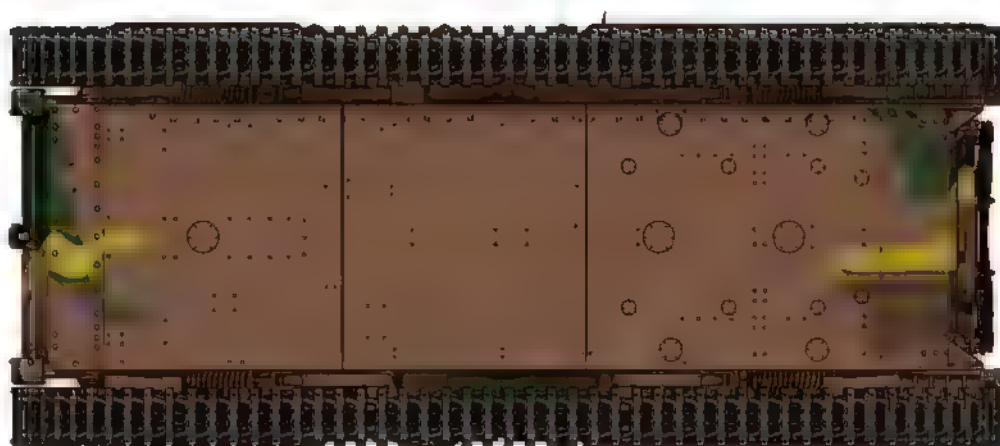
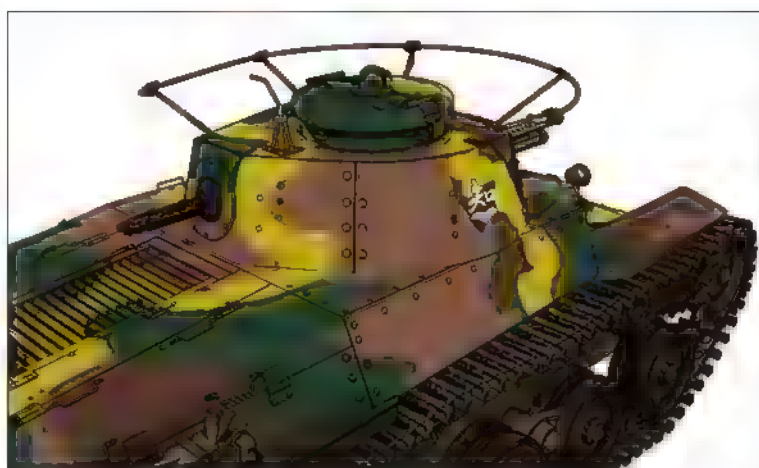
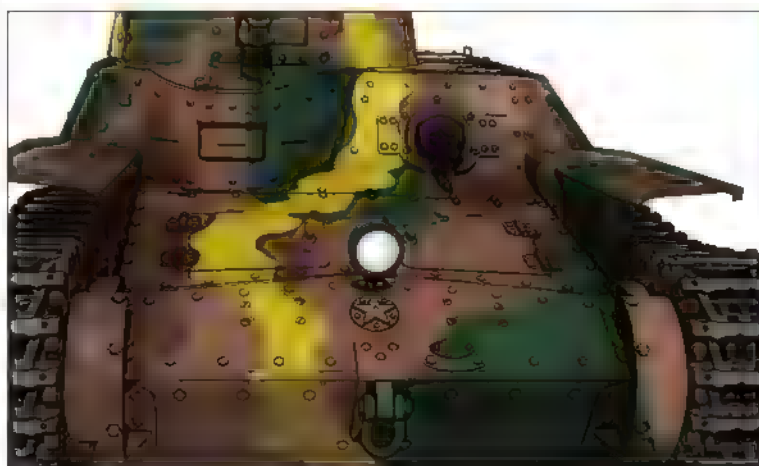
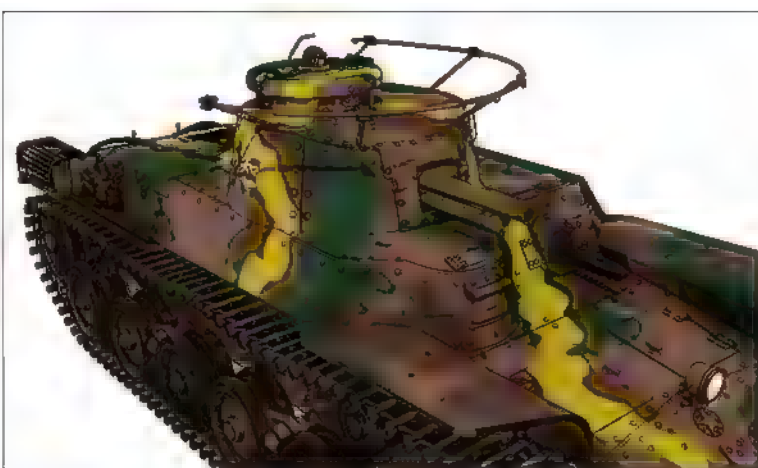
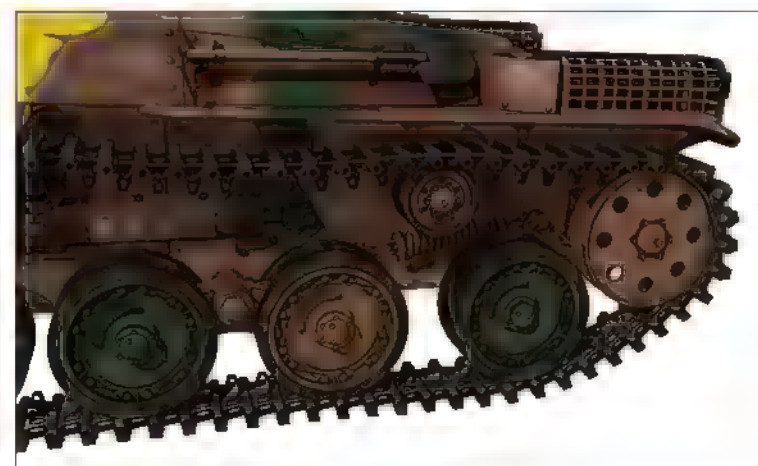
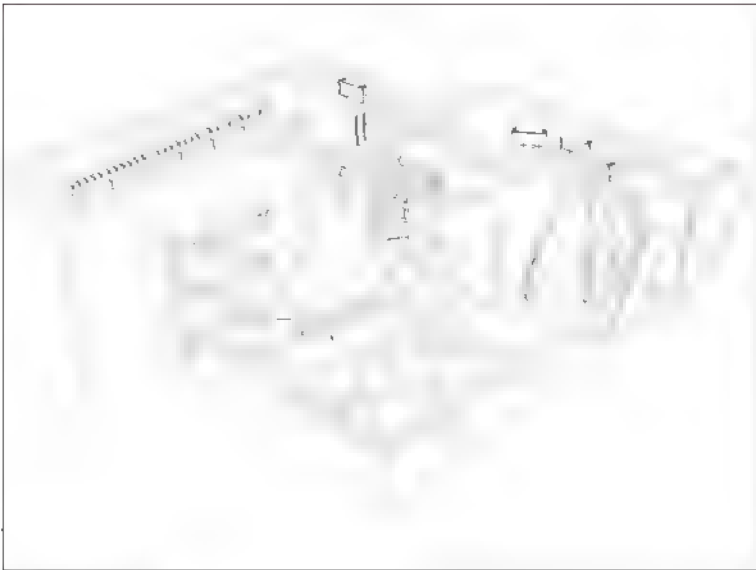
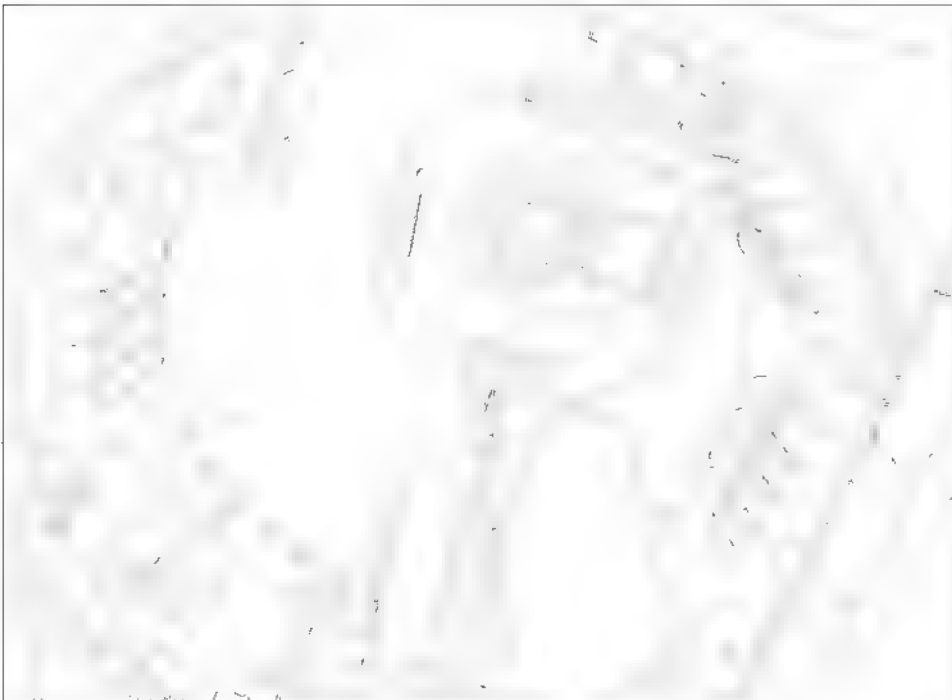
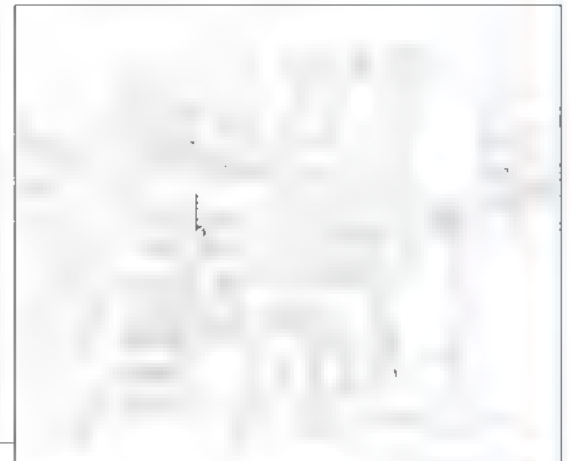
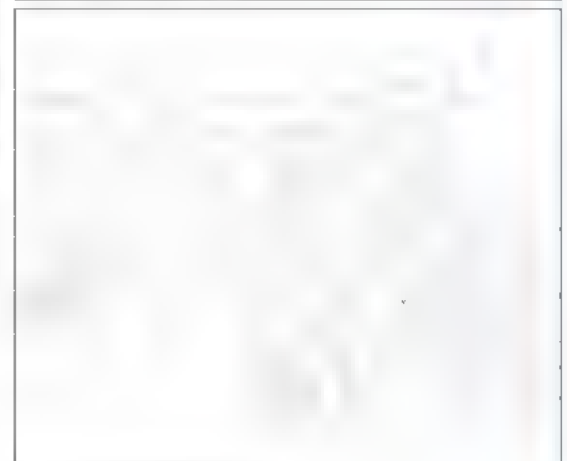
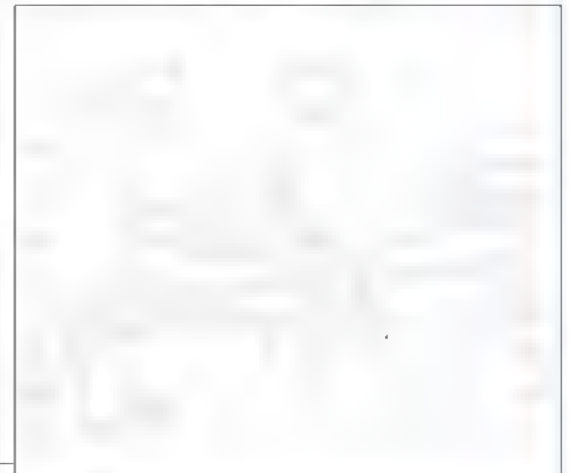
正面

背面

file:004

九七式中戦車(旧砲塔)[知波単学園] 西車

天面

フラッグおよび信号灯基部

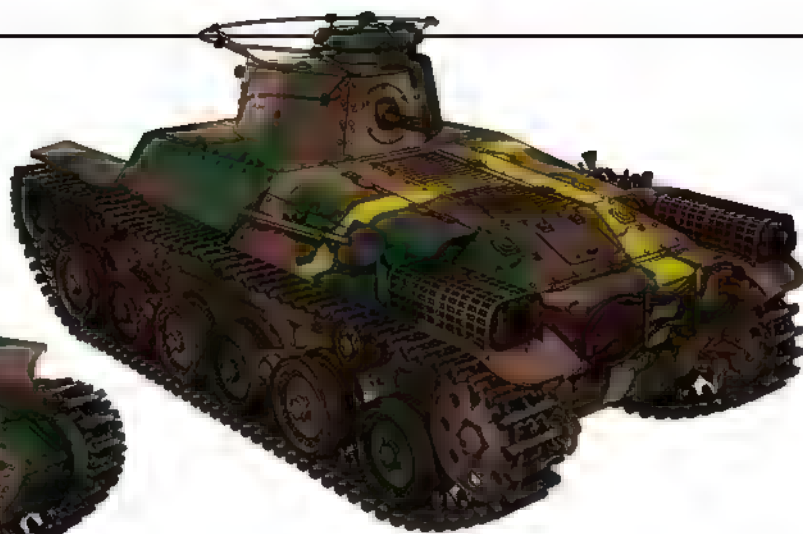
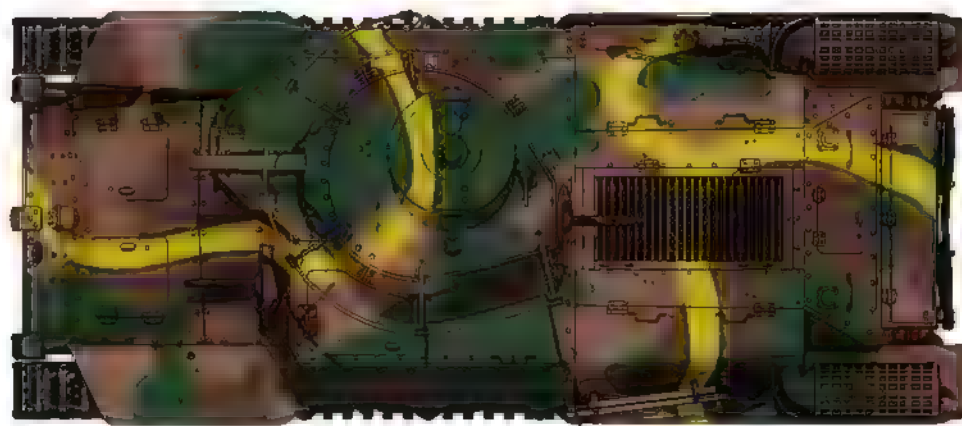
リアパネル

底面

砲塔、通信用アンテナ

車体前方

転輪

戦闘室全容

戦闘室内を砲塔下より俯瞰

砲塔壁面および天井

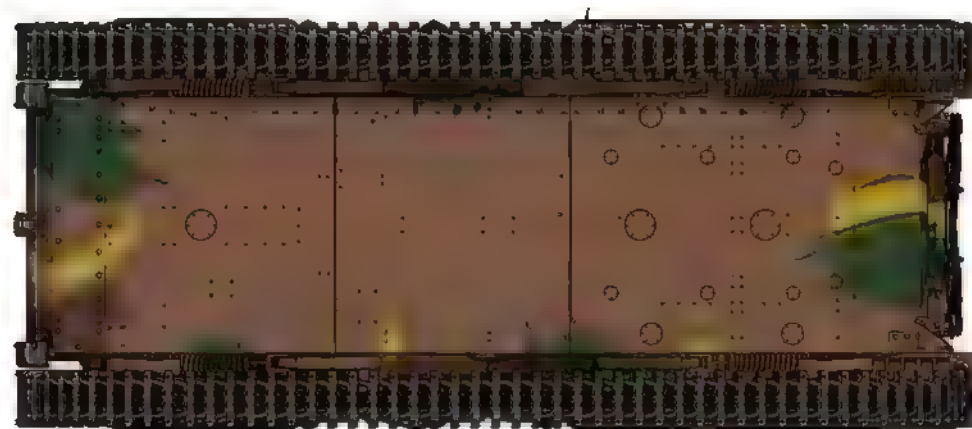
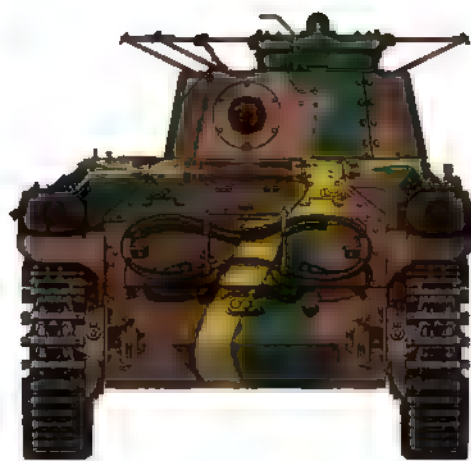
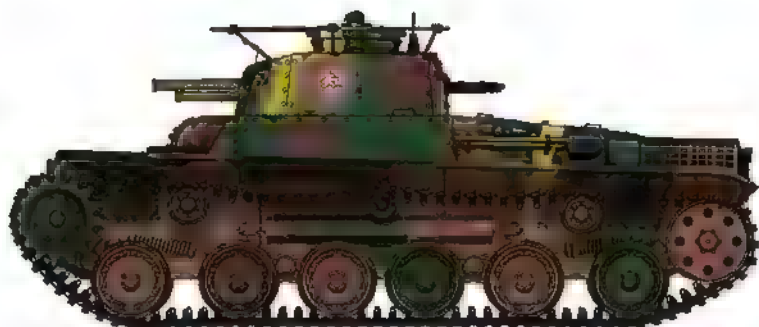
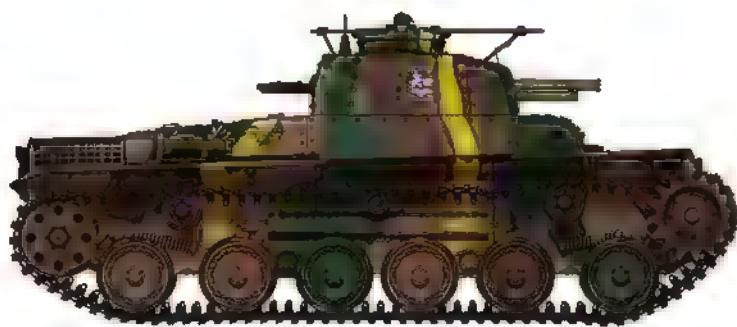
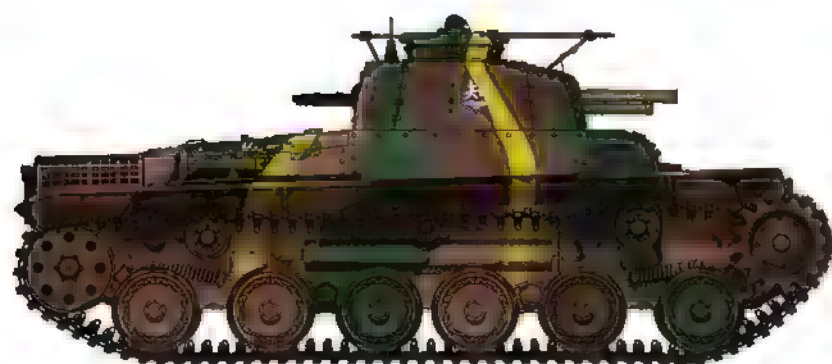
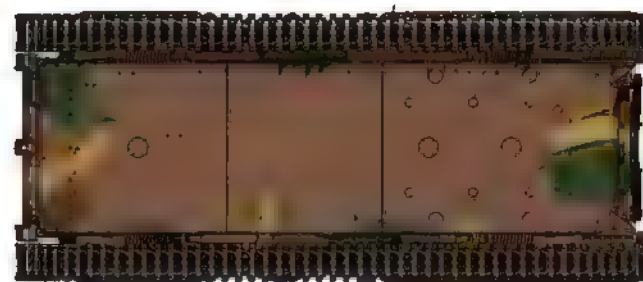
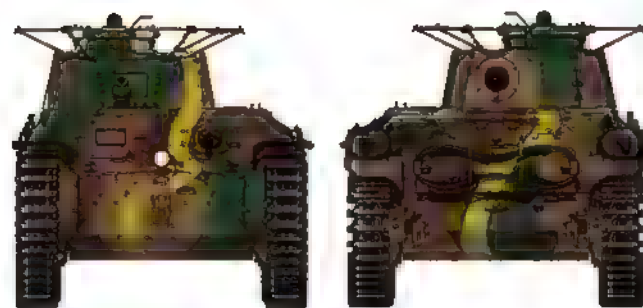
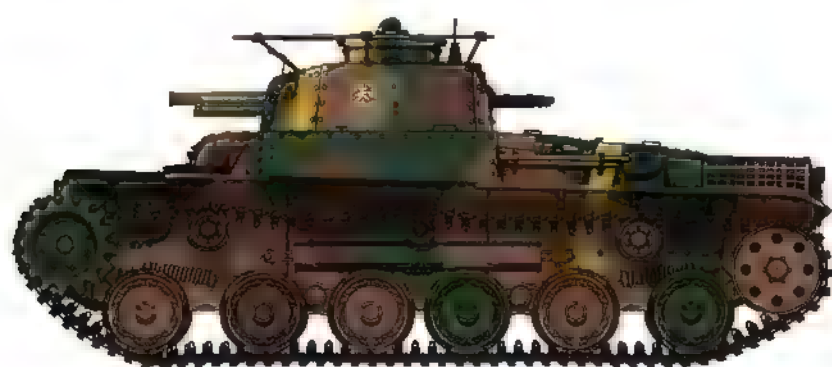
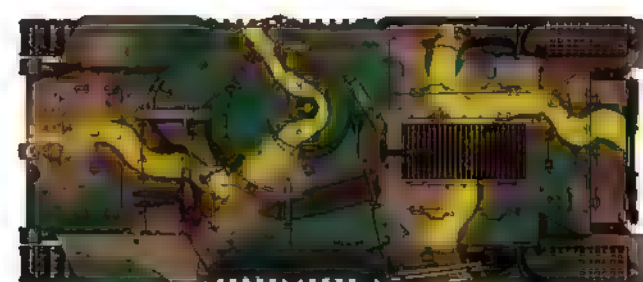
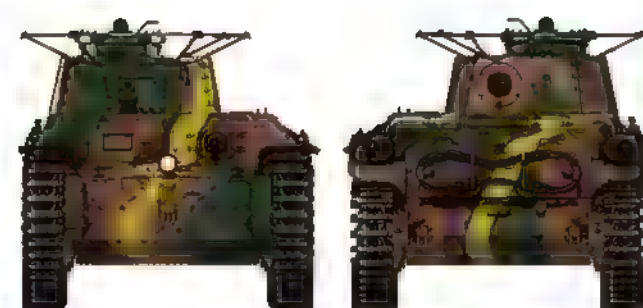
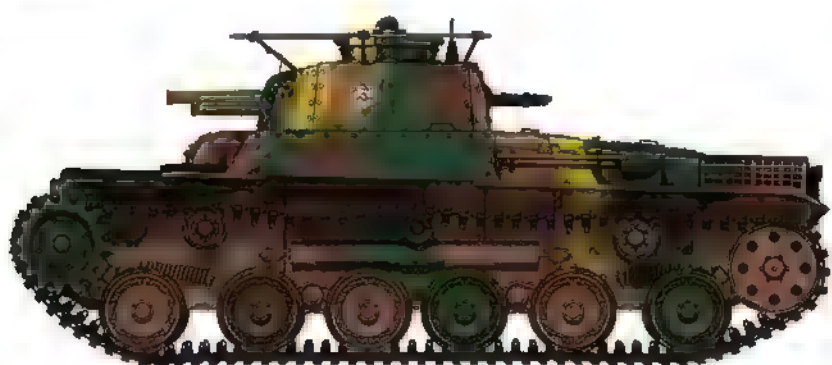
砲塔内全容

57mm砲(尾栓回り)

file:004

九七式中戦車(旧砲塔)[知波単学園] 細見車

九七式中戦車(旧砲塔)[知波単学園] 池田車

九七式中戦車(旧砲塔)[知波単学園] 久保田車

リア2

CRAFT POINT

劇中車製作ポイント

『ガールズ&パンツァー』版九七式中戦車は、劇中CG製作にあたってファインモールドが自社のキットと同じ3Dデータを提供しており、同社キットを組むだけで概ね再現が可能な車輌となっている。ベースに使用したのはファインモールドのガルパン公式キット。再現が困難なマフラーカバーの形状を専用エッチングパーツで再現しており、劇中車に極めて近い姿を容易に再現できる。本項では肝となる迷彩塗装を中心に解説しよう。

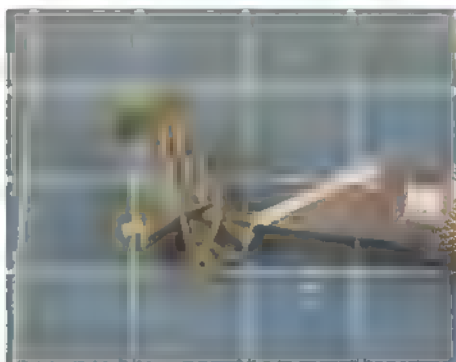
point:01

機銃台をフラッグ基部に改修

「最終章」第2～3話の西車はフラッグ車であり、機銃用スタンドをフラッグポールにしている。この仕様を再現する場合はアームを切り離して開口しよう。また西車にのみ追加された信号灯も余剰パーツとして含まれているので、これも設置する。

point:02

ジャッキに穴あけ

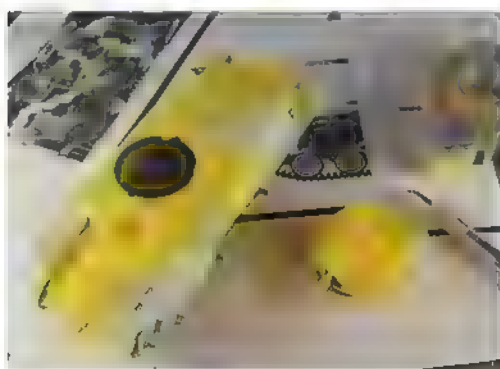
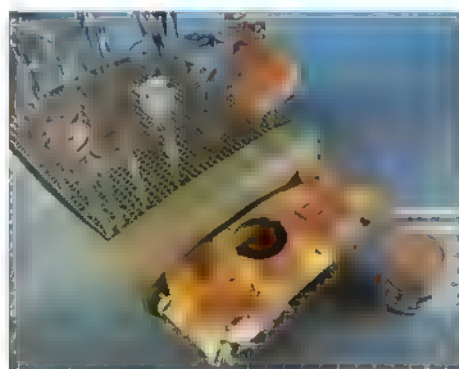
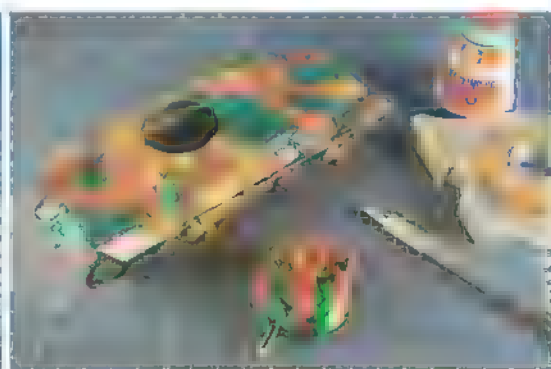
ジャッキは成型の関係で省略されている穴を開けるとよい。ナイフを突き立てて回転させ、センター出しをしたらドリルで慎重に穴を開けよう。マフラーカバーは『ガルパン』版の物がエッチングパーツで用意されているので、プライマー代わりに黒染めしておくのがおすすめ。

使用キット

ガールズ&パンツァー 劇場版 知波単学園 九七式中戦車［チハ］57mm砲・新車台
●発売元／ファインモールド●4730円●1/35、約16cm●プラキット

97式（1式・3式）中戦車用履帯（可動式）
●発売元／モデルカステン●4950円●1/35●プラキット

※写真は製作途中のため、一部パーツを取り付けていません

point:03

迷彩パターンの塗装法

まずは全体にホワイトのサーフェイサーを塗布し、黄色のラインにキアライエローを塗装。設定画を1/35サイズにコピーしたものからマスキングテープを黄色のライン通りに切り出し、マスキングする。

劇中車ベースカラーの茶色は色調が暗いのでキット指定色ではなくウッドブラウンを使用。塗装する。茶色を残す場所にマスキングテープやマスキングゾルでマスキング。

やはり指定の土地色の代わりにレッドブラウンで暗い茶色を塗装。

最後はMXプレシジョンのマスキング材「パンツァーパテ」でマスキングする。曲線迷彩への使い勝手がいいのだが、今回は何度もマスキングを重ねるため最後にのみ使用した。

最後にGSIクレオスの「日本陸軍戦車前期迷彩色」に含まれる緑色を塗装。マスキングをすべて剥がして、塗装漏れやラインを修正したら完成。

FINISH MODEL

完成作例

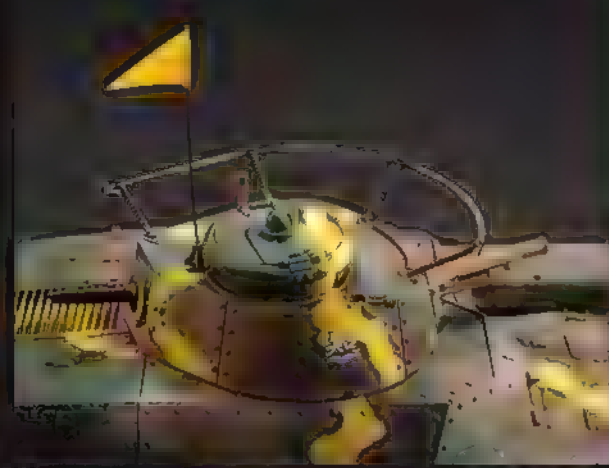
ファインモールド 1/35スケール プラスチックキット
ガールズ&パンツァー劇場版 知波単学園 九七式中戦車

[チハ] 57mm砲・新車台

製作 山田卓司

▼砲塔を囲む個性的な通信用アンテナ、小柄ながらリベットが多用されディテールが凝縮された車体、目を惹く迷彩塗装など、非常に立体映えする九七式中戦車。劇中仕様の再現も容易であり、戦車模型道の入門用におすすめだ。

▲ベースキットはファインモールド製。組みやすくディテールもシャープだ。足回りの精密感にも注目

file:004
九七式中戦車（旧砲塔）［知波単学園］

▲初登場の劇場版、知波単学園の強さが際立つ最終章と、九七式はどちらのバージョンも印象深い。今回はフラッグを着脱できるようにして両バージョンのイメージを再現できるようにした。信号灯は固定している

▲知波単学園仕様のキットとして、専用に用意されているマフラーカバーのエッチングパーツが嬉しい。迷彩塗装を施すため、車体に取り付けるパーツ類は最後にまとめて接着しよう

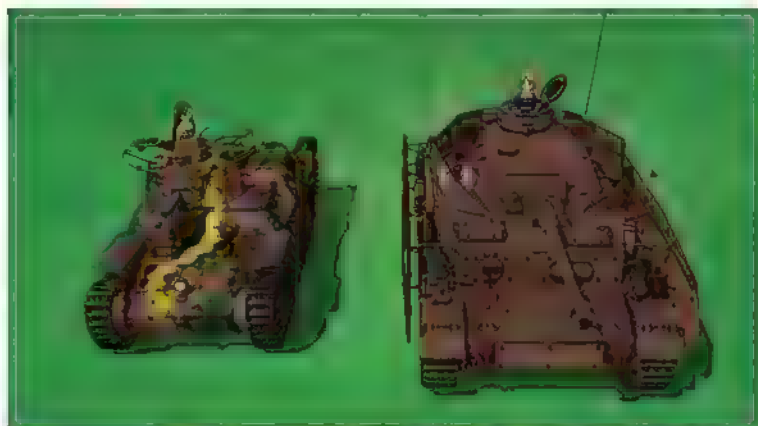
STORY PICKUP

ディテール参考、ディオラマ製作のための劇中ピックアップ

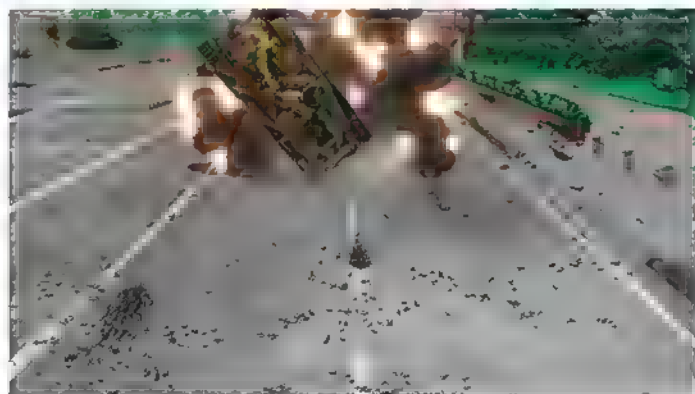
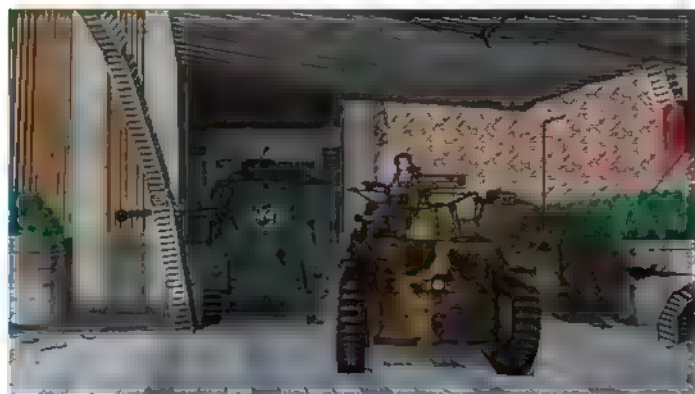
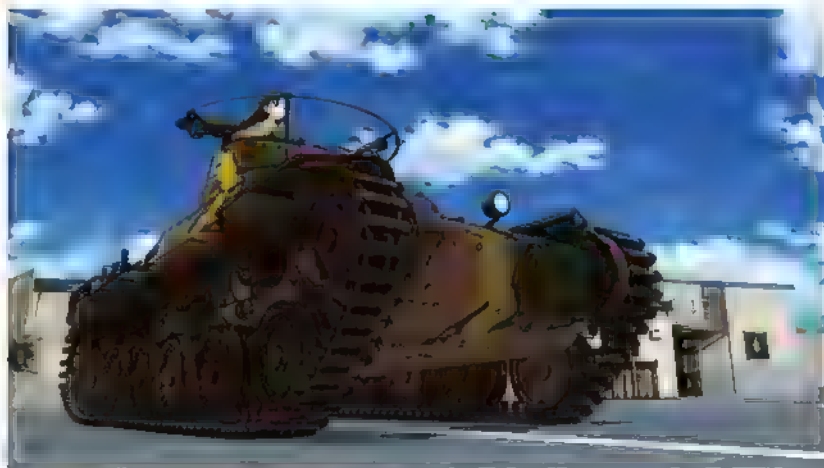
scene:01

『ガールズ＆パンツァー 劇場版』より

初登場はゴルフ場突撃！

大洗女子学園と知波単学園、聖グロリアーナ女学院とプラウダ高校、それぞれの連合チームによるエキシビションマッチ。大洗知波単連合は、ゴルフ場で敵フラッグのチャーチル Mk.Ⅶほか聖グロ車を包囲する。じりじりと間合いを詰め一斉攻撃を開始するが、気を逸らせた知波単の九七式中戦車（チハ）が全員で突撃を敢行。聖グロはこれに冷静に反撃し、知波単は半壊、包囲に隙が生じ聖グロを逃してしまう。ゴルフ場をめちゃくちゃにしながら派手に撃破されるやられっぷりは、それはそれで見ものではある。

scene:02

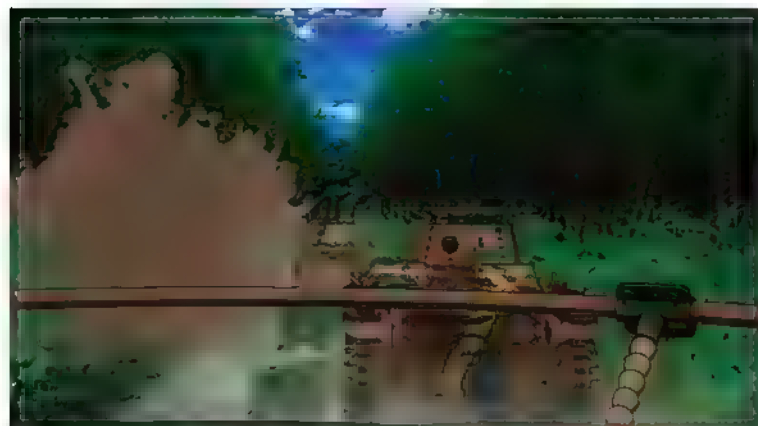
『ガールズ＆パンツァー 劇場版』より

役所前で勇猛に突撃！

エキシビションマッチは大洗市街地へ。Ⅳ号戦車H型とM3中戦車リーおよび、西の旧チハと福田の九五式軽戦車はO112地点で追ってくる敵部隊を迎撃する。建物に身を隠しながらの攻撃に西は突撃したい気持ちを募らせ、撤退と突撃を勘違いして単独でIS-2に突貫、真正面から撃破される。ここも派手に破壊された街並みが大迫力である（いくらなんでも大丈夫なのだろうか…)。三式中戦車、旧チハ、八九式中戦車の日本戦車たちが肩を並べているのもポイントだ。

scene:03

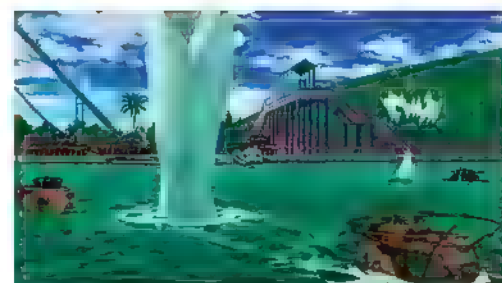
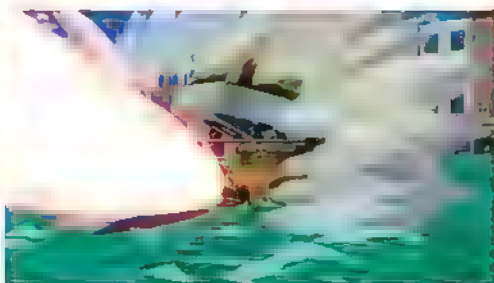
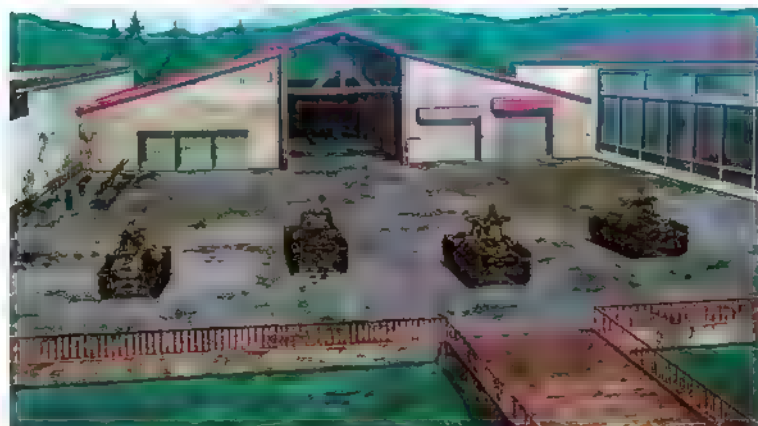
『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

大学選抜チームに突撃、はまだ早い!

大洗の学校存続を賭けた大学選抜との試合。知波単からは西と細見、池田の旧チハ3輌、玉田と名倉の新チハ2輌、福田の九五式の計6輌が参戦。序盤はM3およびサンダース大学付属高校のアメリカ戦車隊とともにあさがおチームを構成する。ひまわり中隊左翼を進軍中にアズミ中隊と遭遇し戦闘となるが、西の制止を聞かず池田車と名倉車が突撃、パーシングに返り討ちにされ敵中隊の突破を許してしまう。

scene:04

『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

西裏門で敵を迎撃突撃!

試合後半の遊園地跡での戦い。知波単組は西裏門防衛を担当する。突撃一辺倒の自チームを見かねた福田は突撃以外の作戦を提案、西もそれを後押しする。その後4輌のパーシングが侵入し、池を跨ぐ細い橋を一列縦隊で進軍。細見車が注意を引き、水中から福田車が先頭車、西車が3輌目の履帯をそれぞれ攻撃し動きを止める。挟まれて動けなくなった2輌目を玉田車が至近弾で撃破。続けての撃破は叶わず後退的前進で次の機会を伺うことに。

file:004
九七式中戦車(旧砲塔)[知波単学園]

scene:05 『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

アヒルの風船で偽装突撃!

橋の先の動物エリアでアヒルの風船を被り偽装(?)する知波単。その場は玉田車の風船が割れてしまい撤退、その後も知波単は潜伏を続けていたが、敵の真意を悟り再び動き始める。ハチマキでアヒルの頭が丸くなるのが旧チハ、長砲身で突っ張って頭が前後に長くなるのが新チハである。

scene:06 『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

天井からのナックルサーブでダブルブロックからの近距離スパイク突撃!

アヒルを被った八九式が加わった知波単。ゲームセンターのラーテゾーンでパーシング2輌と戦い、玉田車が1輌を撃破。さらに、滑り台を降りたパーシングの砲身を八九式と九五式が挟み込んで固定、動けないところを細見車が至近弾を浴びせて撃破する。

scene:07 『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

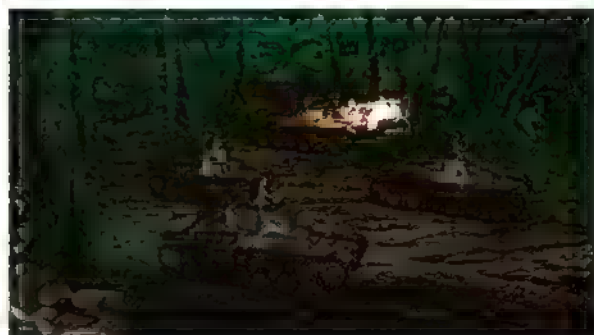
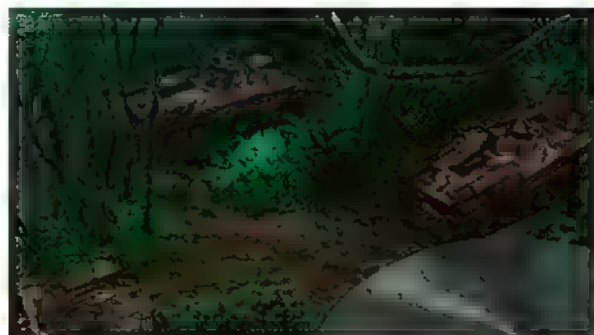
天晴な強敵にも果敢に突撃!

大学選抜戦終盤。遊園地内に侵入してきたセンチュリオンを迎撃する知波単と八九式。しかし相手の実力は相当なもので、1撃も当てられず瞬く間に5輌は全滅。西も思わず褒めたたえてしまうほどであった。負けっぷりを自虐する玉田だが、知波単の戦力でパーシングを3輌も倒したのは大金星と言ってよいだろう。

scene:08

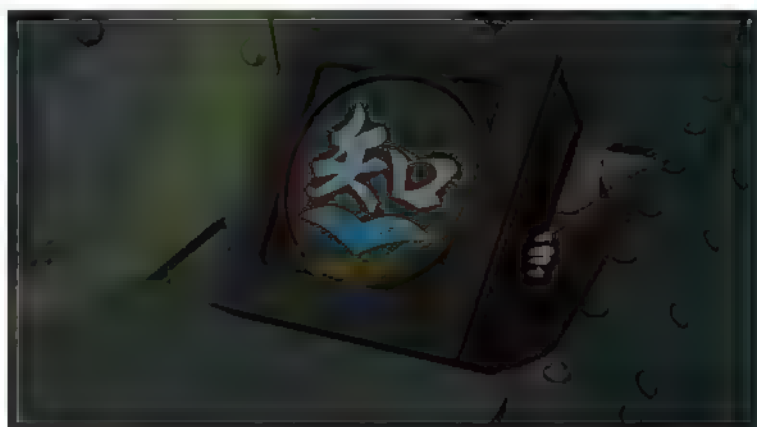
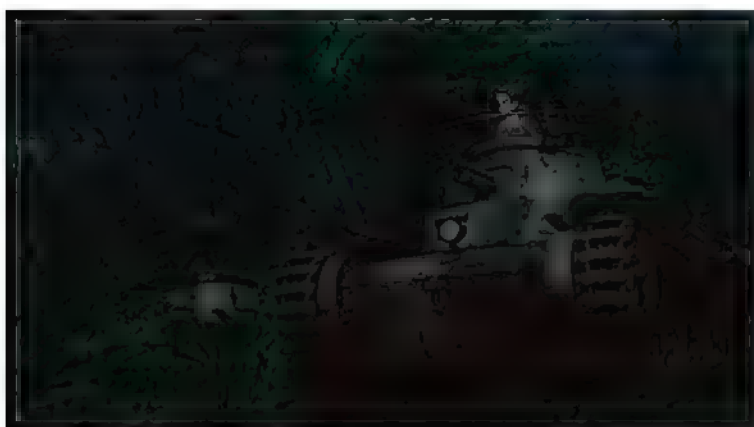
『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

大洗の胸をお借りして突撃！

冬の無限軌道杯。コアラの森学園に勝利し2回戦に駒を進めた知波単は、これまで共闘してきた大洗と戦うことに。戦いの舞台は密林。福田の発案で多彩な戦術を取るようになった知波単は、強敵として大洗に立ちはだかる。知波単は高所を大洗に取らせないようしつつ、攻撃と撤退を繰り返す戦術で対抗。大洗はじわじわと精神的に疲弊していく。

scene:09

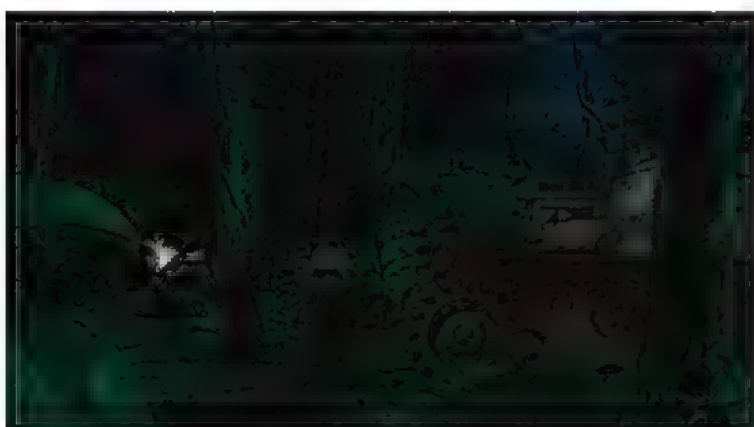
『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

怖い夜には歌謡突撃！

試合は夜間まで続く長期戦に。暗いところが少々苦手な福田のために、玉田の提案で「知波単のラバさん」を合唱する。ちなみに音楽を流す担当は細見車通信手の寺本。歌唱のあと、斥候に出ていた名倉が帰還。湖へ向かった大洗を追撃することに。

scene:10

『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

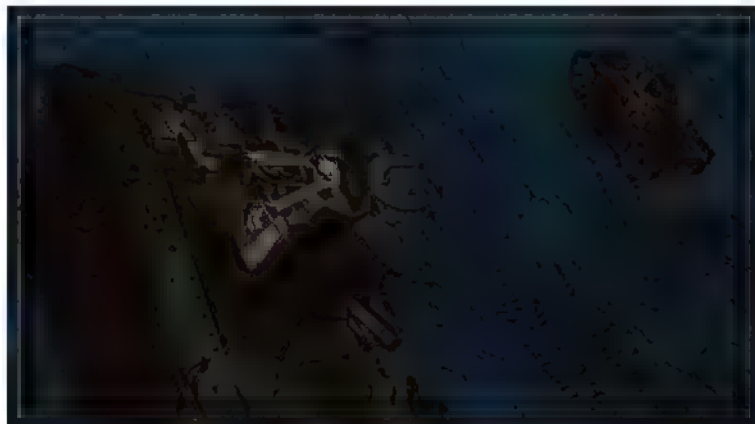
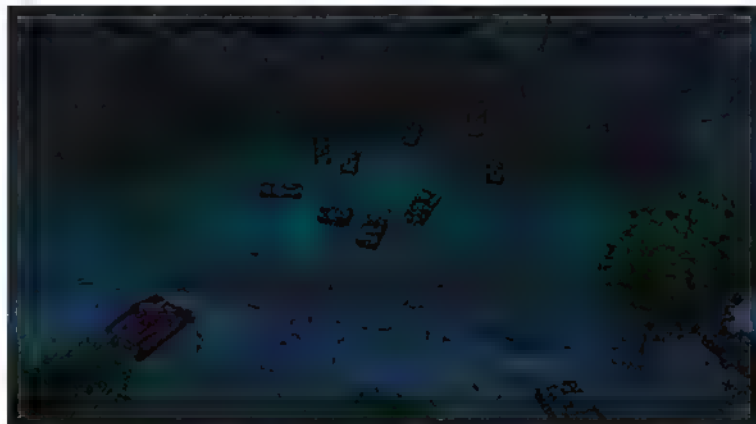
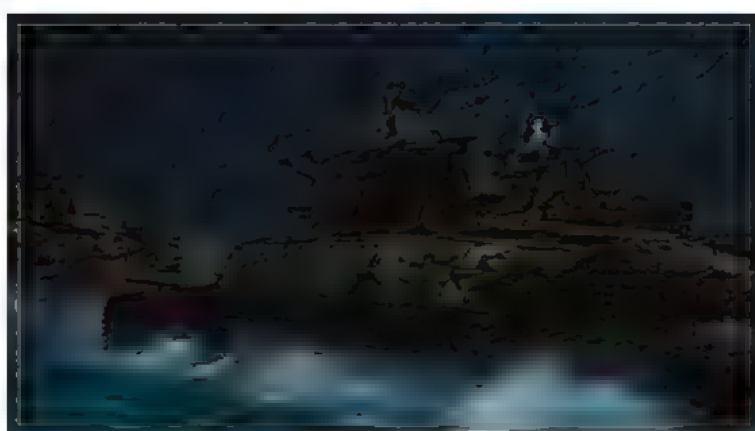
湖畔の大洗に挟撃突撃！

湖畔で待ち伏せていた大洗を、水中の特二式内火艇との挟撃で逆に追い込む知波単。見事な連携力で新チハがポルシェティーガーを撃破する。全車一斉砲撃時に、西車の信号灯が点灯する点に要注目だ。

file:004

九七式中戦車(旧砲塔)[知波単学園]

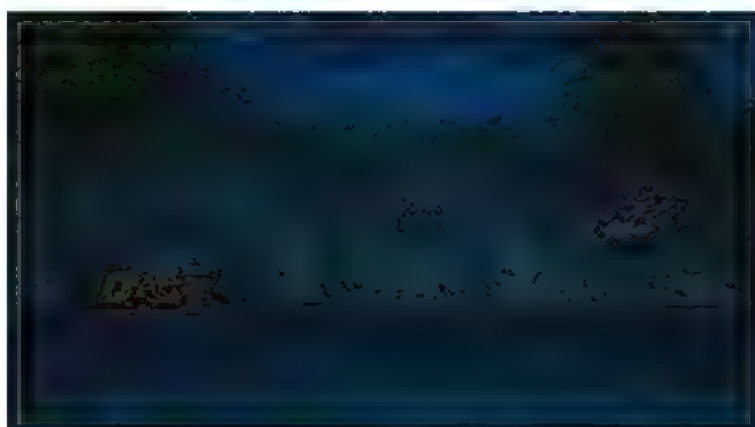
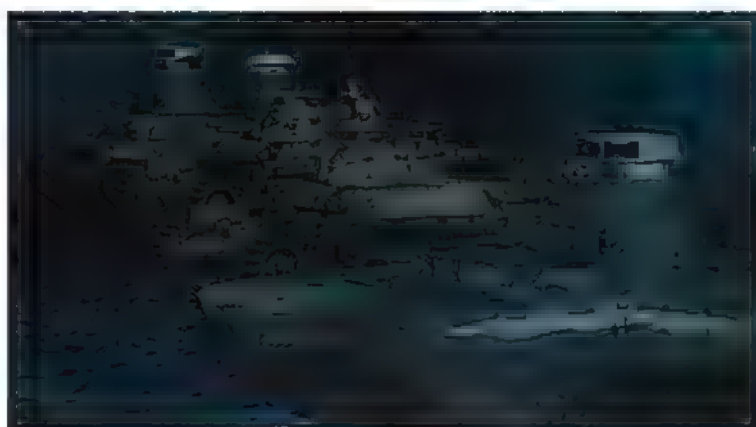
scene:11

『ガールズ＆パンツァー 最終章』第2話より

窮地を脱するために、撤退！

劣勢になった大洗は撤退、知波単は大洗が撃ってくる機銃掃射を頼りに追撃する。しかしそれは罠で、誘い込まれた知波単は泥濘地になった窪地に全車で落ちてしまう。敵わぬまでもと突撃を提案する隊員に対し西が一喝、勝利のため撤退を命じる。

scene:12

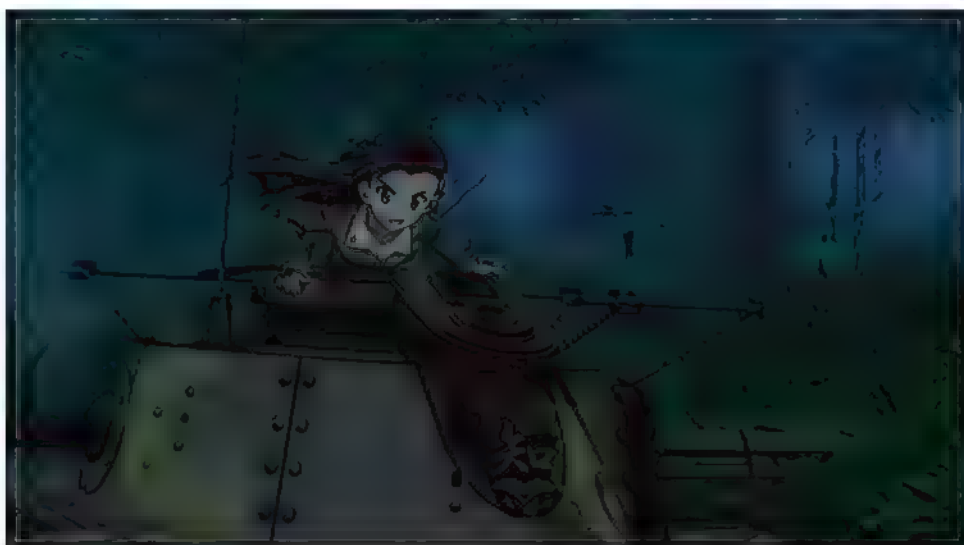
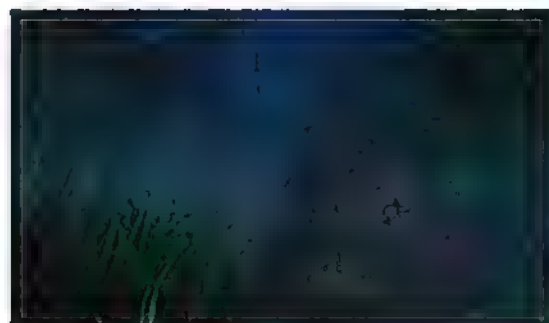
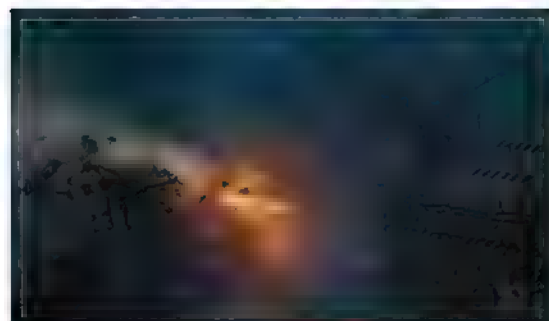
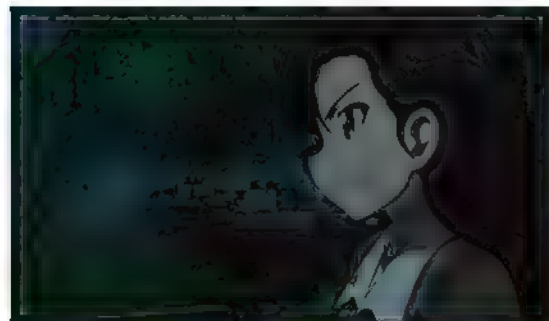
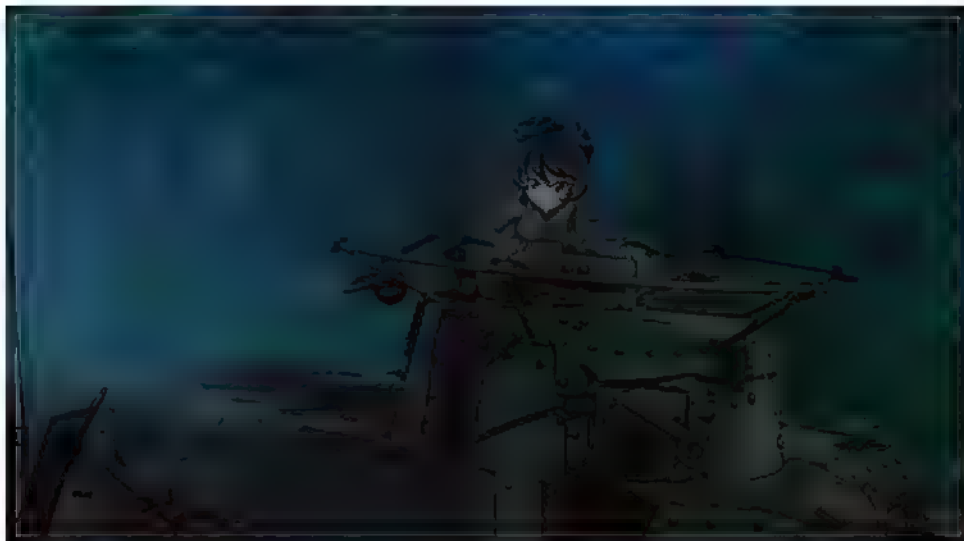
『ガールズ＆パンツァー 最終章』第3話より

あんこうを制すため一致団結突撃！

西は大洗の中核・Ⅳ号をまず倒すべきと考えた。西車と護衛の福田車、池田車は前線を離脱、ほかの知波単車すべてがⅣ号を集中的に狙い、仲間と分断させることに成功する。Ⅲ号突撃砲とM3、三式が遅れて援軍に駆け付けるが、横から合流してきた西車隊によりⅢ突が撃破、M3と三式には特二式内火艇2輌が立ちはだかる。Ⅳ号はフェイントで久保田車（旧チハ）を撃破するが、4輌の新旧チハも引かずにⅣ号を追い立てる。

scene: 13

『ガールズ＆パンツァー 最終章』第3話より

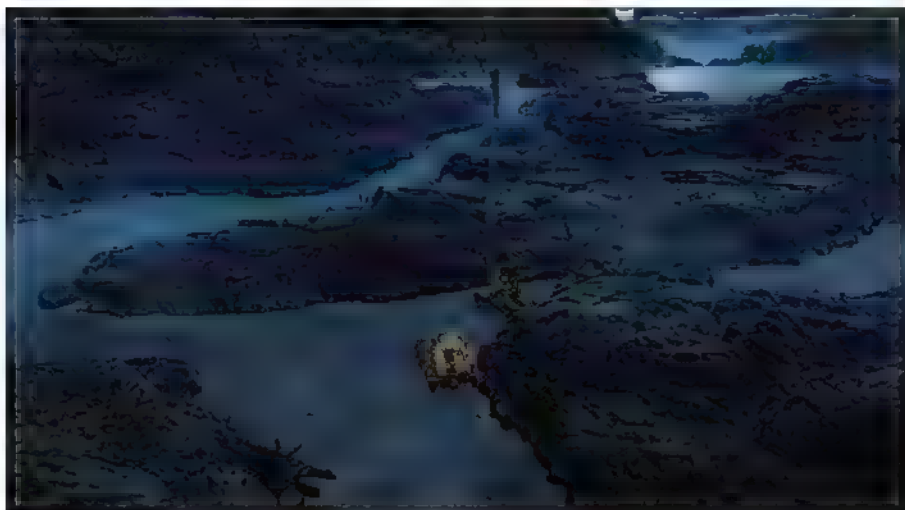
Ⅳ号との激しい突撃戦！

Ⅳ号を果敢に追撃する西車、玉田車、細見車、池田車。Ⅳ号も逃げるばかりでなく、稜線に隠れて反撃を狙う。Ⅳ号が西車に迫り、それを庇って細見車がⅣ号に激突。西車は生存したものの、細見車はⅣ号の主砲を受けて白旗を上げる。この激しい一連の攻防は、まさしく戦車同士の格闘戦とも呼べる様相である。

scene: 14

『ガールズ＆パンツァー 最終章』第3話より

突撃！ そしてあんこう撃破！……あれ？

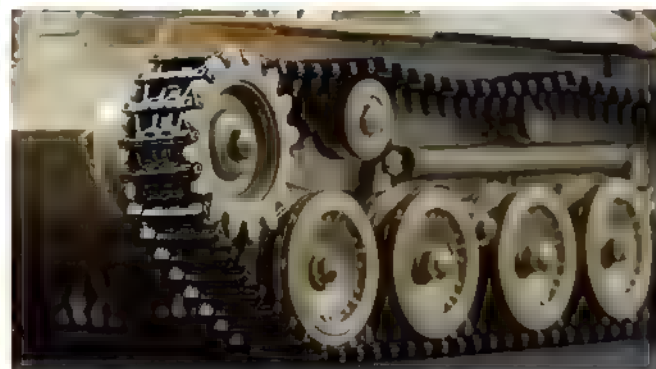
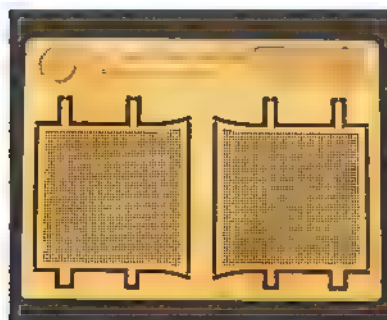
玉田の狙いすました突撃すらもかわしてみせたⅣ号は、川岸の岩場からジャンプして中州を脱出。追いかけた池田車は飛び損ねて川に落ちるが、西車と玉田車の足場となる。岩の狭間を走るⅣ号の上と背後から2輌のチハが襲い掛かり、玉田車の攻撃がⅣ号を直撃、ついに白旗を上げさせた。会心の戦果に歓声を上げる知波単の面々。だがⅣ号はフラッグ車ではない。福田の警告も一瞬遅く、森の中から急襲してきたヘッツァーに、フラッグ車である西車が撃破されてしまった……。しかしこのとき大洗車も残り1輌。結果は残念ながら、知波単の戦いぶりもまた素晴らしいものであった。

KIT CHOICE

製作におすすめのアイテム

item:01 ファインモールド 九七式中戦車

知波単学園仕様キットのベースであり、劇中CGモデルの基にもなったキット。パーツ構成もほぼ知波単仕様キットに準ずる。付属品を加えながら再販も頻繁に行われており、知波単仕様と比べて入手しやすいのが嬉しい。唯一形状の違うマフラーカバーへの対処が課題だが、その点を割り切ってしまえば劇中車再現の素材としては最適解と言えるだろう。

帝国陸軍 九七式中戦車［チハ］（57mm砲装備・新車台）
●発売元／ファインモールド●4400円●1/35、約17cm●プラキット

▲西車の信号灯も知波単仕様のキット同様に再現されている

▲直近で再販された分には、部分連結式の履帯がボーナスパーツとして付属。たるみの表現も良好で、可動にこだわらなければこれを履かせるだけで充分な完成度になるだろう

▲メッシュ状のマフラーカバー。知波単仕様と比べるとメッシュの目が細かい。繊細なパーツのため自力の工作でフォローするのは困難である。決定的に異なっているわけではないので気にしないのがベストかもしれない

item:02 モデルカステン MGデカール

▼知波単学園の校章が収録されたデカール。ほかに最終章で画面に登場した学校やキャラクターデカールも入ったバラエティ豊かな内容

MGデカール
ガールズ&パンツァー Vol.2
●発売元／モデルカステン●2096円●モデルカステン直販限定アイテム

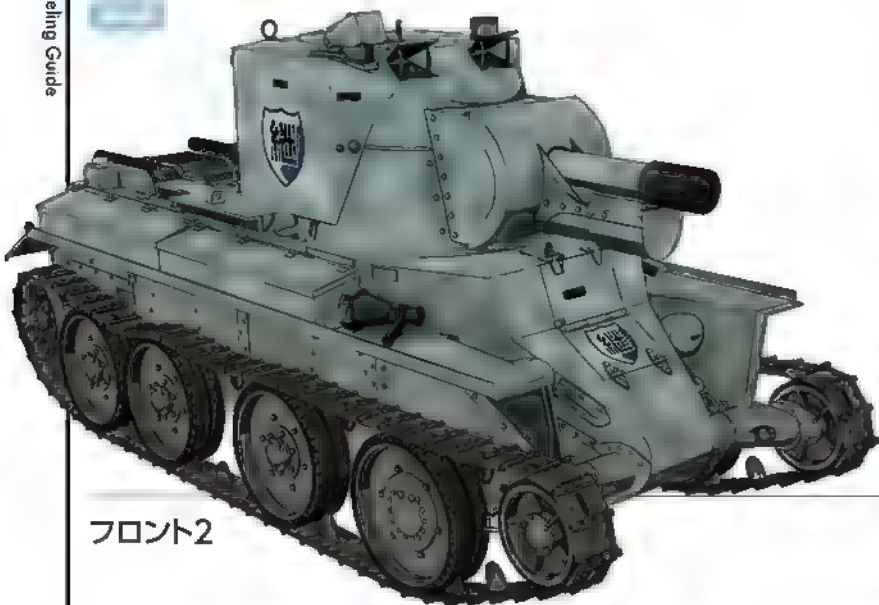
file: 005

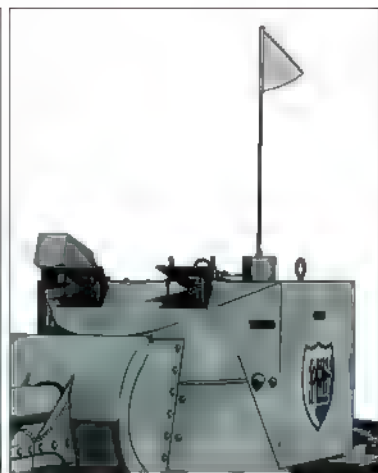
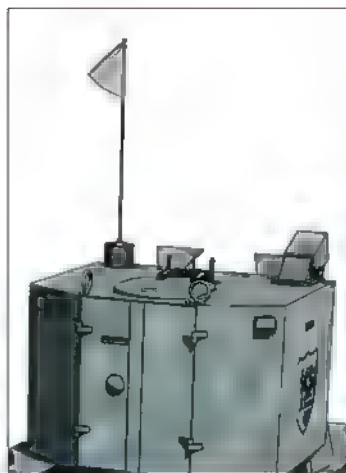
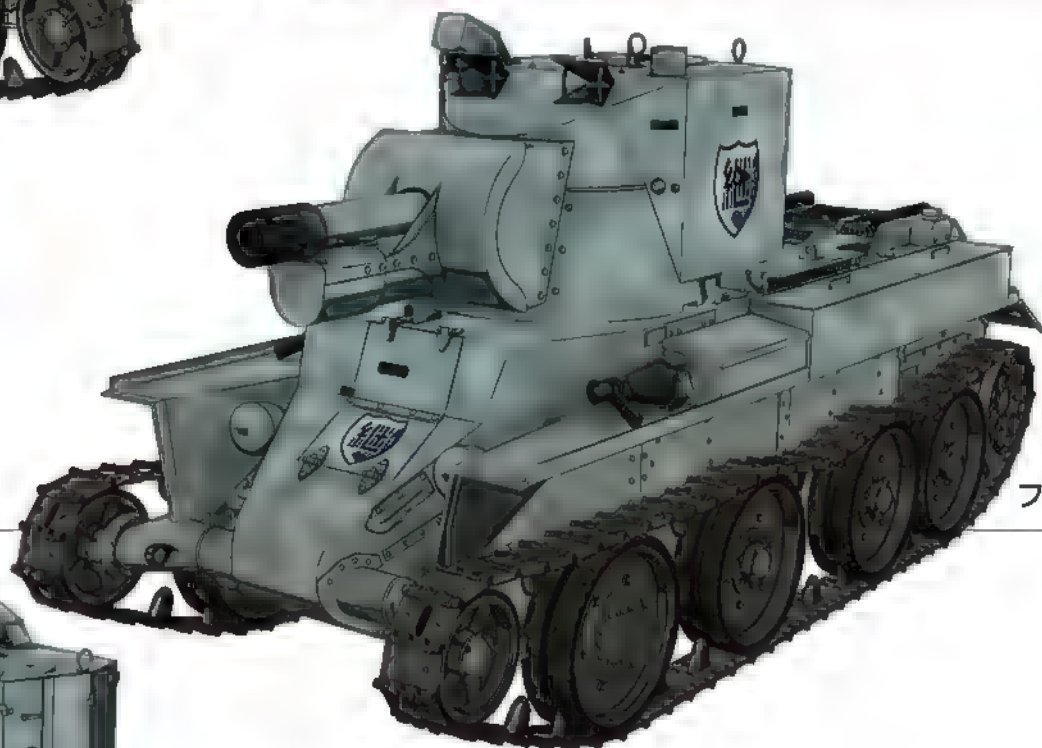
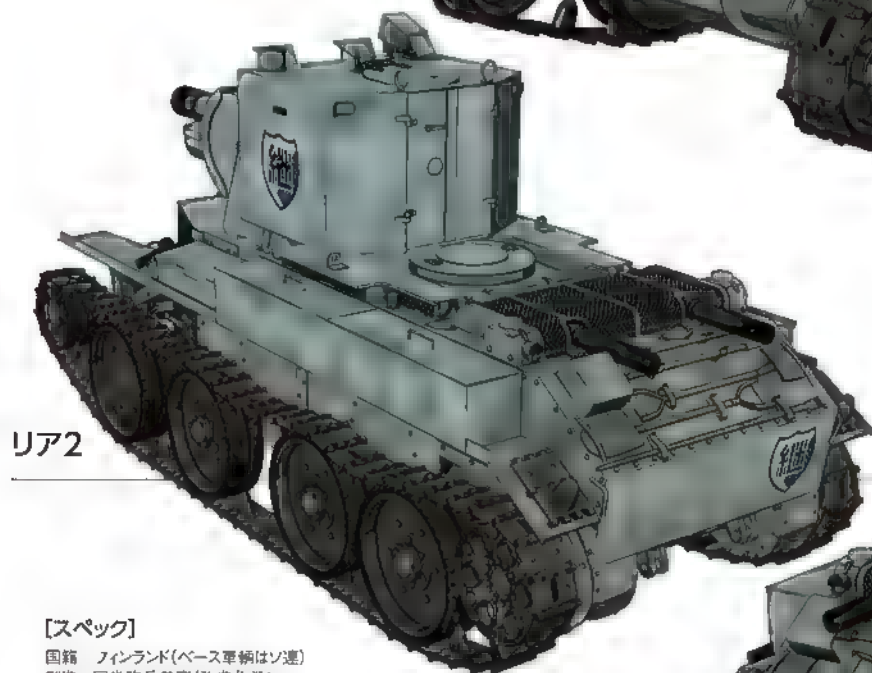
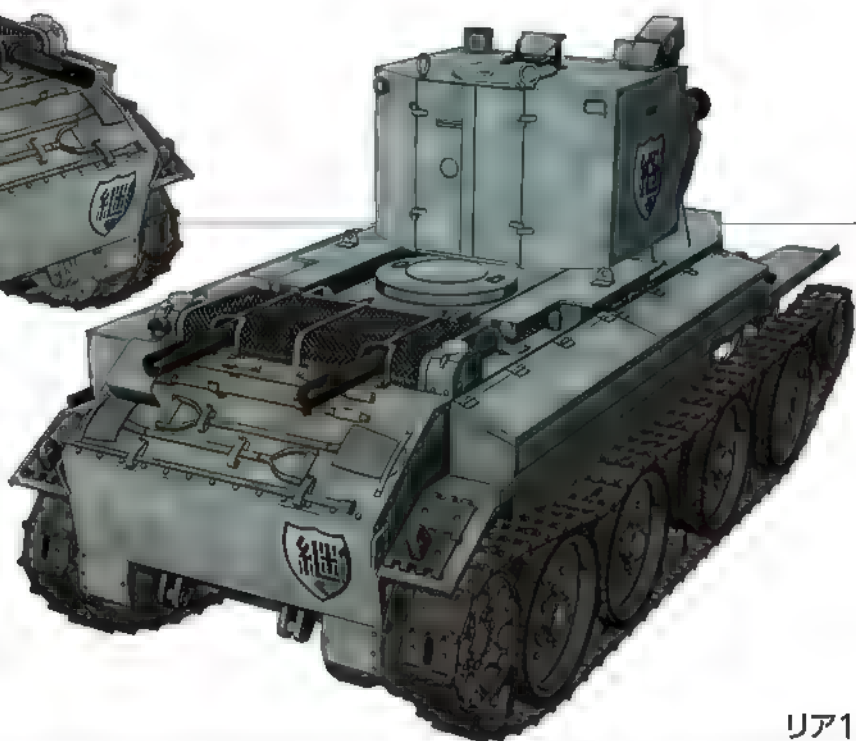
BT-42
[継続高校]

BT-42

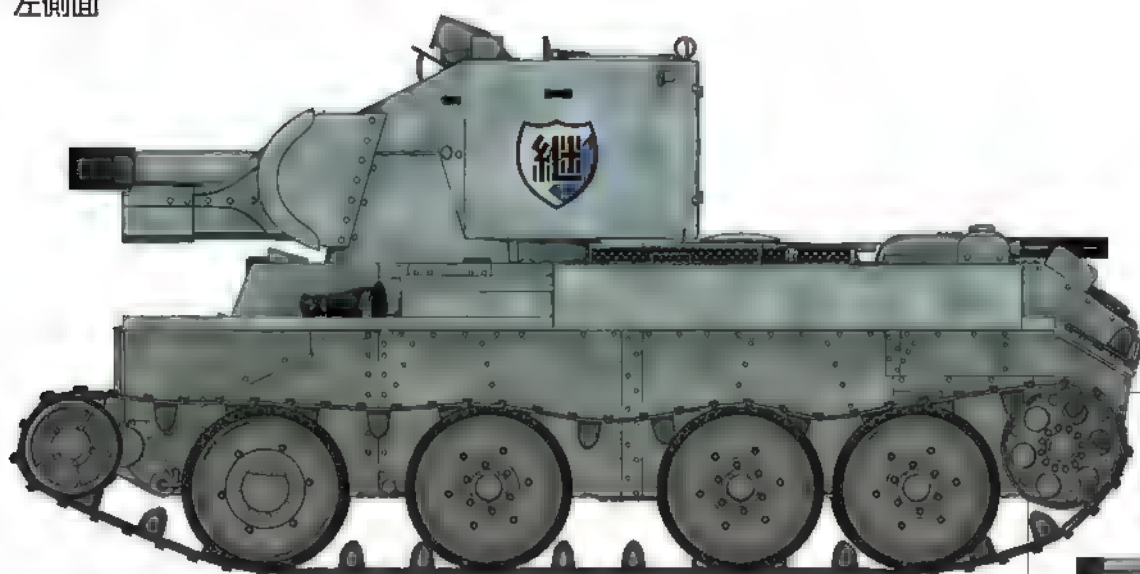
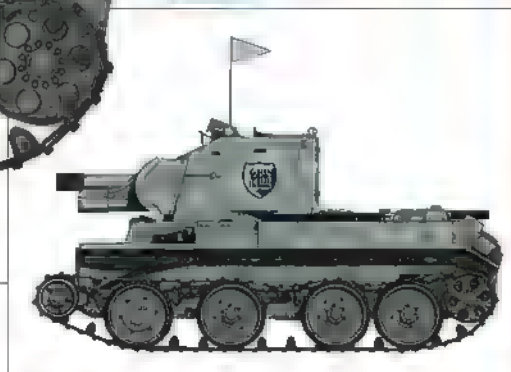
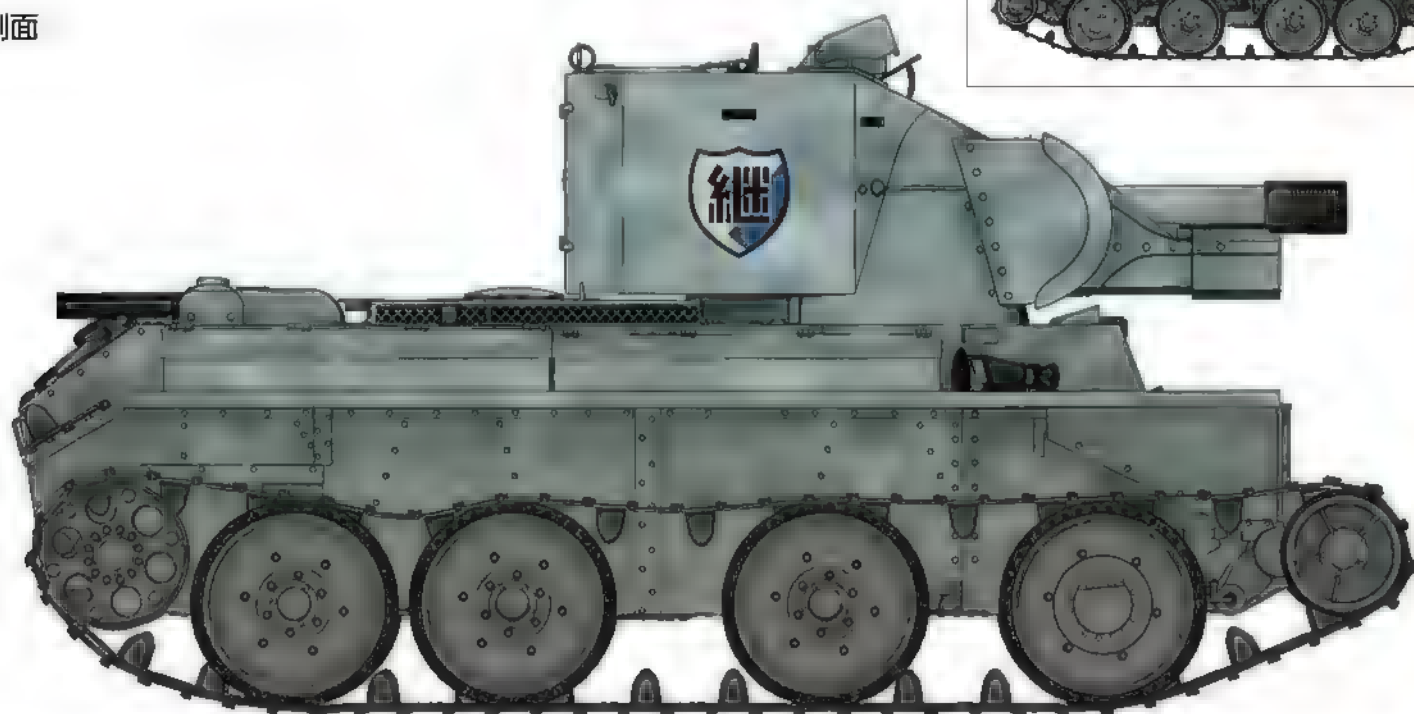
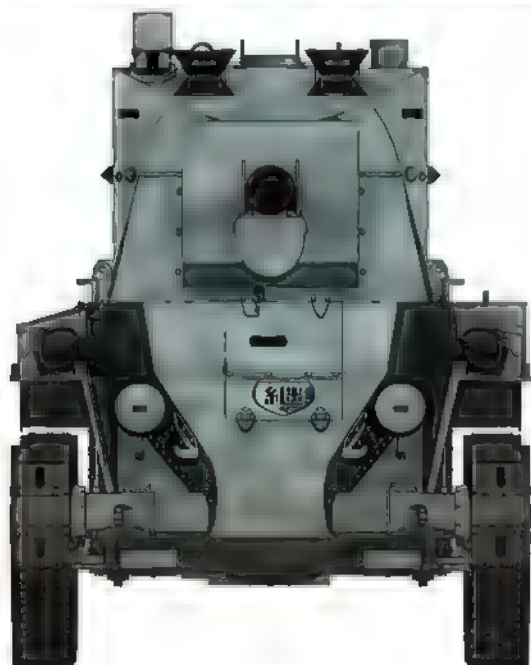
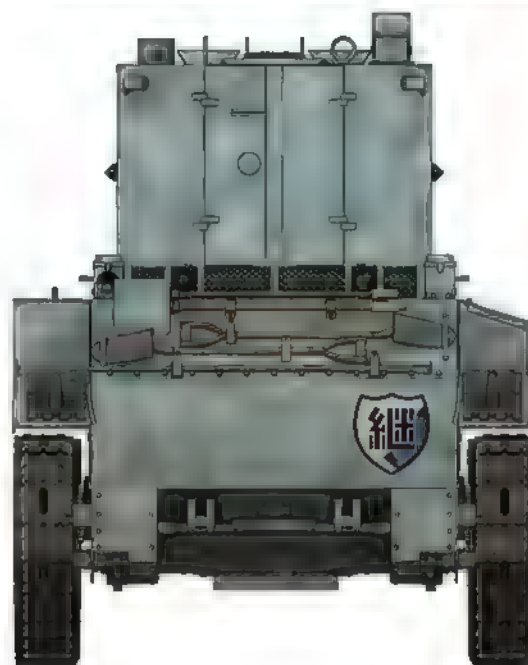
[Jatkosota High School]

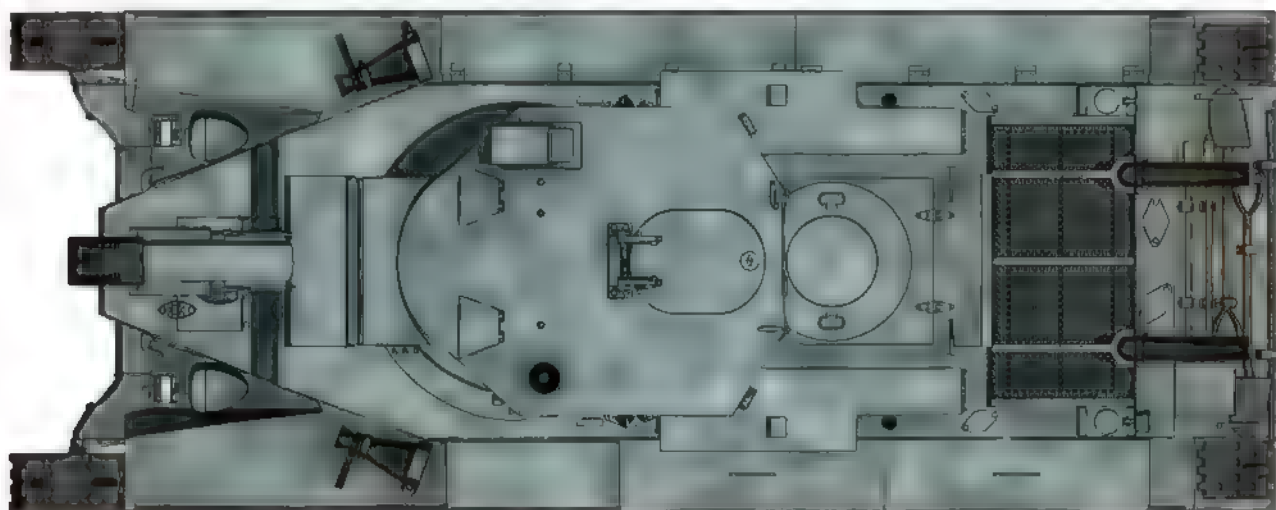
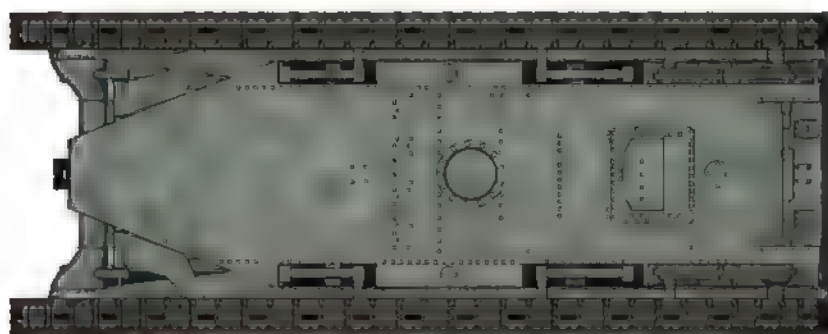
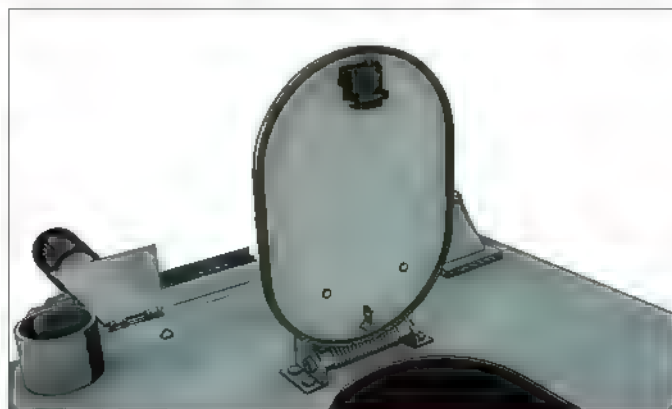
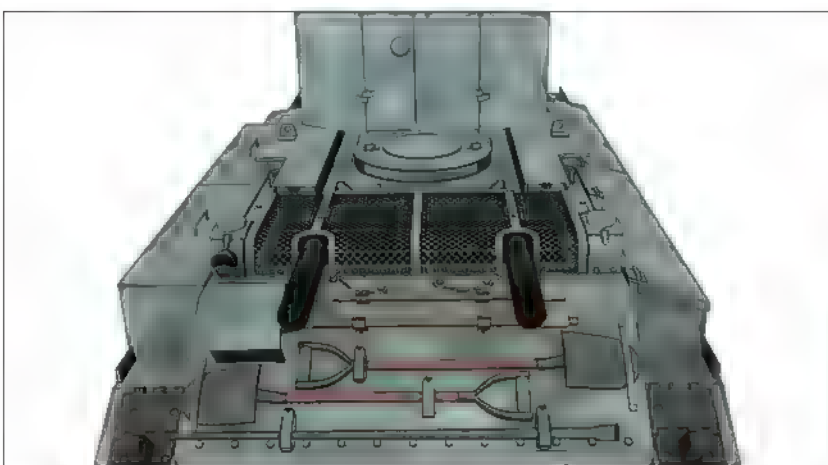
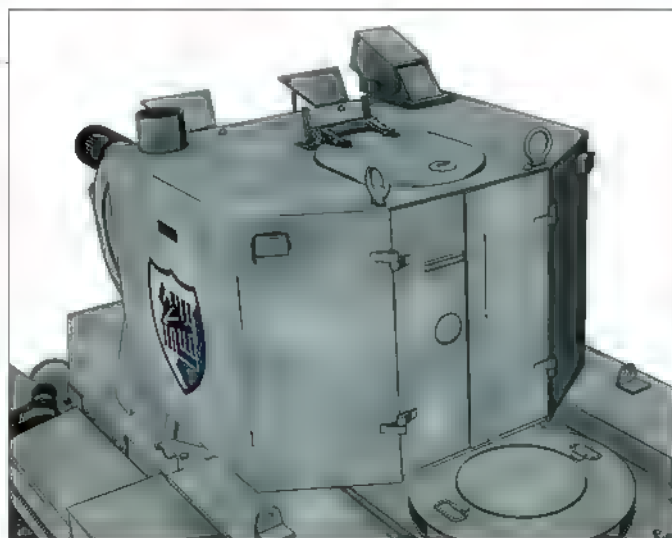
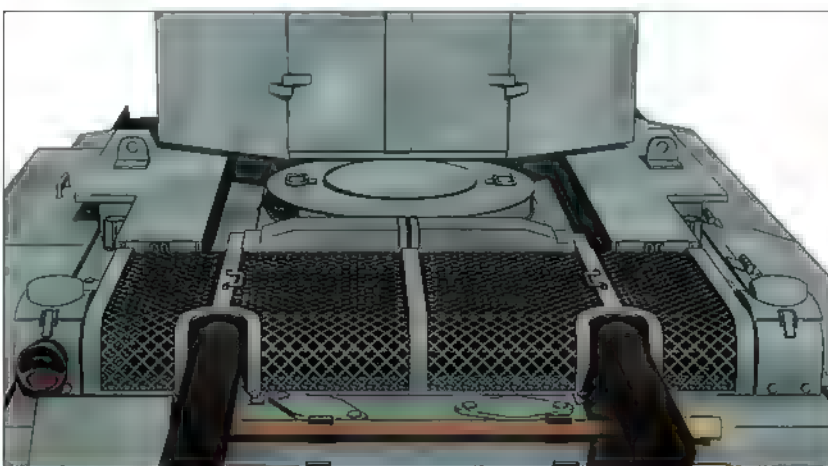
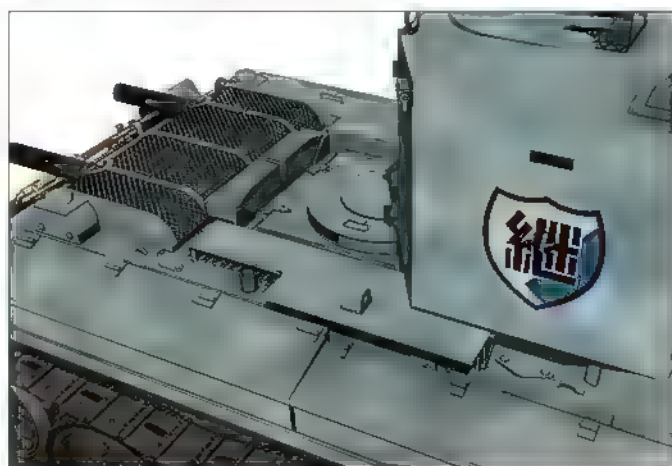
TAMIYA 1/35 scale plastic kit
FINNISH ARMY ASSAULT GUN BT-42 use
modeled&described by Takuji YAMADA

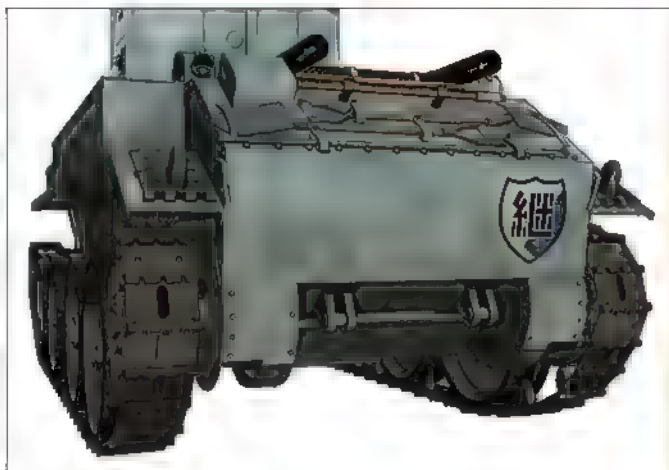
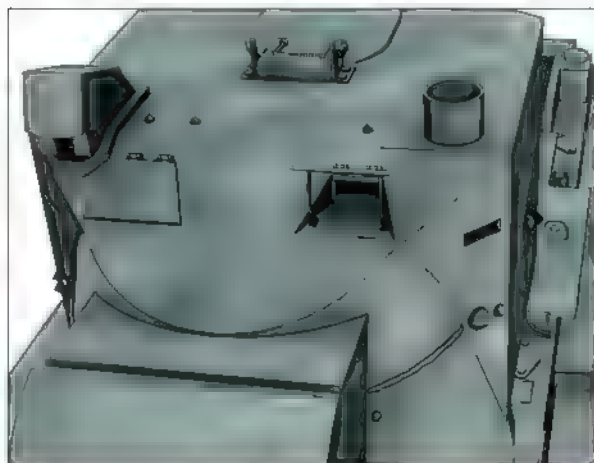
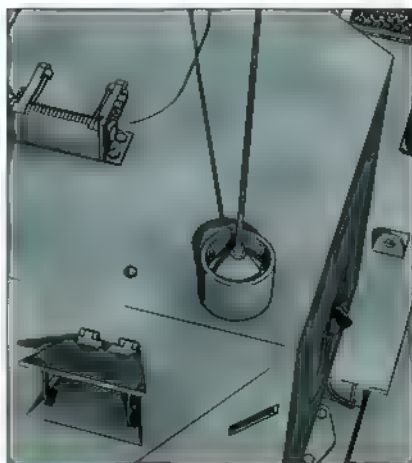
SETTING IMAGE
設定画

フラッグ

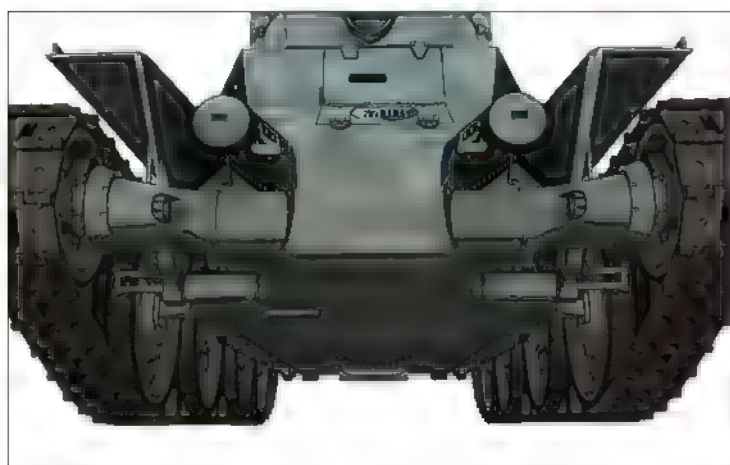
フロント2

継続高校 校章

フロント1

リア2

リア1

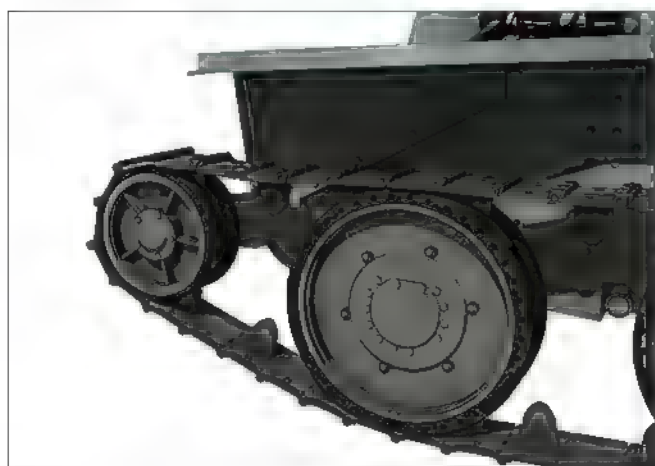
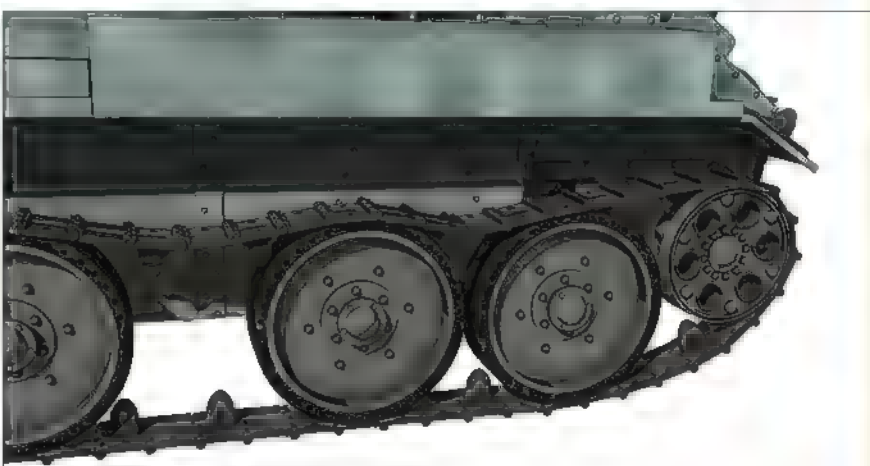
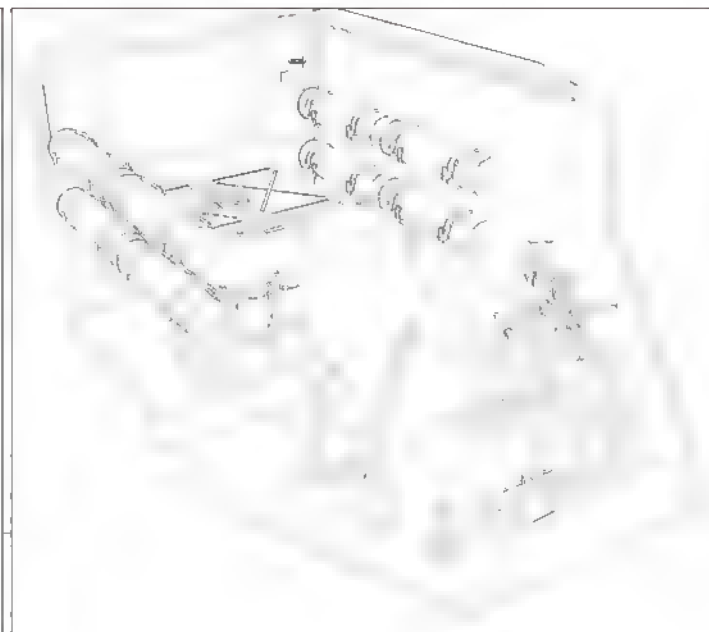
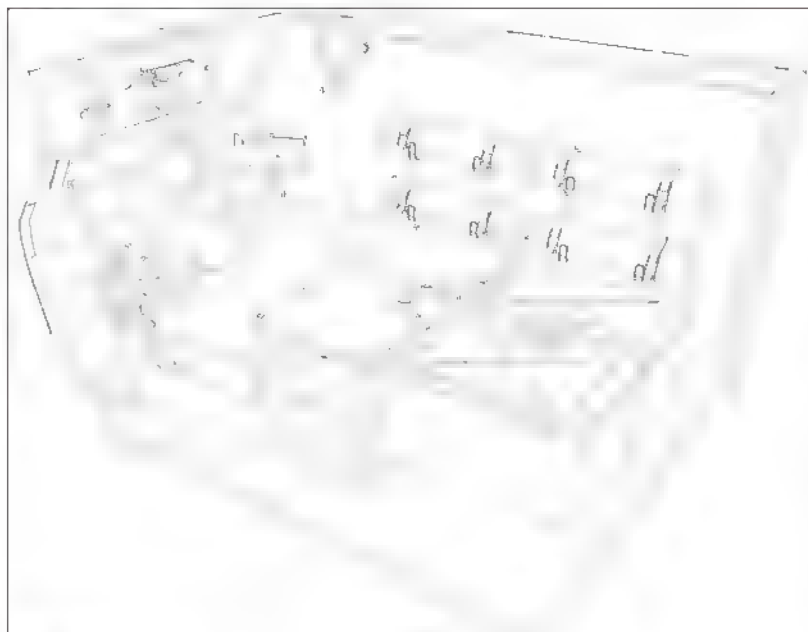
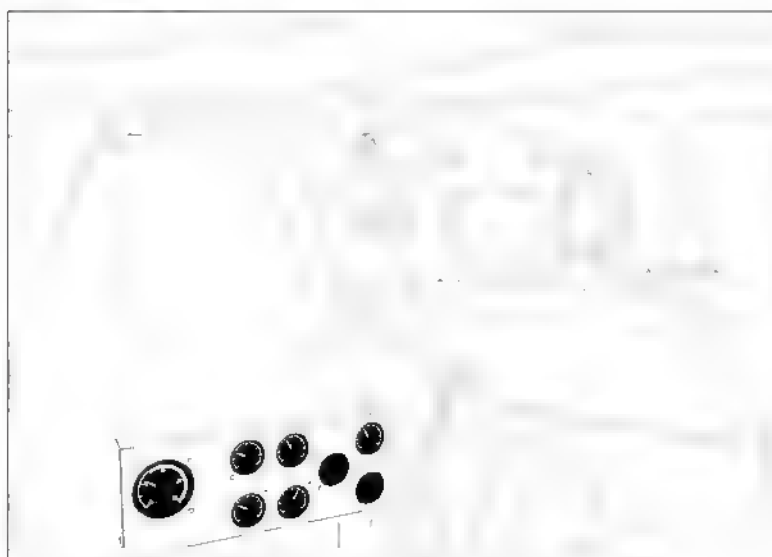
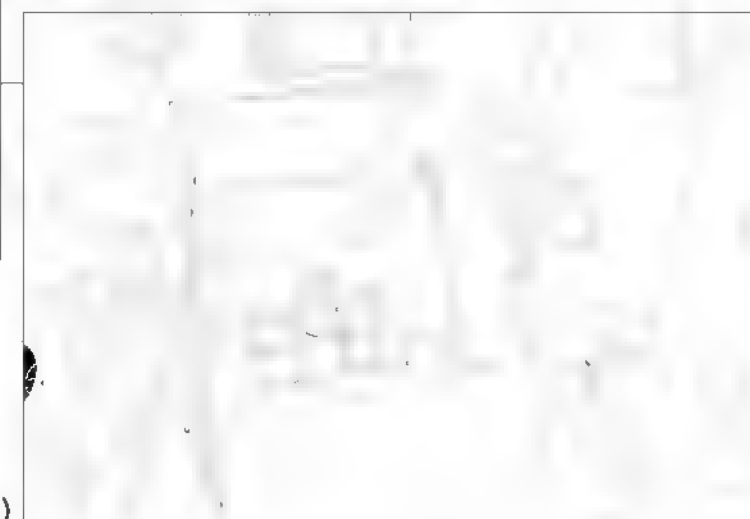
[スペック]

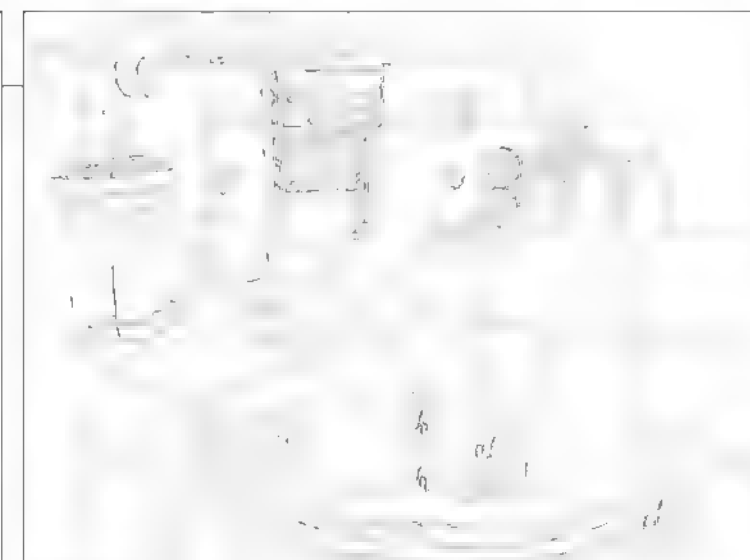
国籍	フィンランド(ベース車輌はソ連)
製造	国営砲兵工廠(改造作業)
乗員	3名
エンジン	ミクーリンM-17T V型12気筒液冷ガソリン
重量	5.5t
全長	5.56m
全幅	2.29m
全高	2.70m
履帯幅	22.3cm
超壕能力	2.09m
渡渉水深	1.21m
変速機	前進3速後進1速
最高速度	装軌状態53km/h／装輪状態73km/h(路上)
航続距離	装軌状態375km／装輪状態460km(路上)
主砲	13口径114mm砲(主砲弾 22発)
装甲	6~20mm
生産数	18輌

左側面
左側面 フラッグサイズ比
右側面
正面
背面

file:005

BT-42 [継続高校]

天面

底面

砲塔ハッチ裏

車体後方

砲塔

ルーバーカバー周辺

車体後方

操縦手ハッチ 開／閉

リアパネル

砲塔クラッペ 開／閉

フラッグ基部

操縦手ハッチ裏

車体前方

マズルブレーキ、ジャッキ

足回り

file:005
BT-42［継続高校］

戦闘室全容

操縦席ハッチ 開／閉

操縦席（ハンドル外れ）

砲塔内を左後方より

砲塔内を右前方より

劇中車製作ポイント

入手しやすい1/35キットがタミヤのものに限定されるBT-42。幸い組みやすいキットであるうえ、継続高校仕様は相違点が少なく小改造で再現できる。一部スクラッチを要する部分があるが、形状は比較的単純。プラ板工作の練習にもうってつけの車輌である。

使用キット

フィンランド軍突撃砲 BT-42
●発売元　タミヤ●4180円●1/35、約16cm●プラキット

BT戦車用履帯［後期型］（可動式）
●発売元　モデルカステン●3300円●1/35●プラキット

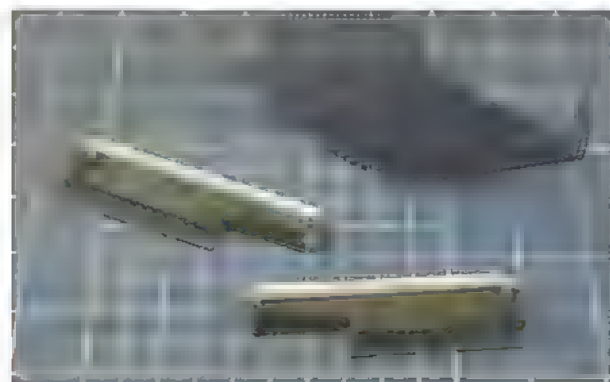
※写真は製作途中のため、一部パーツを取り付けていません

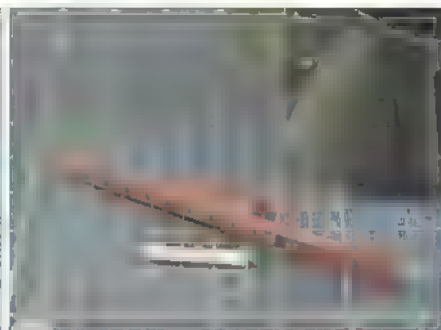
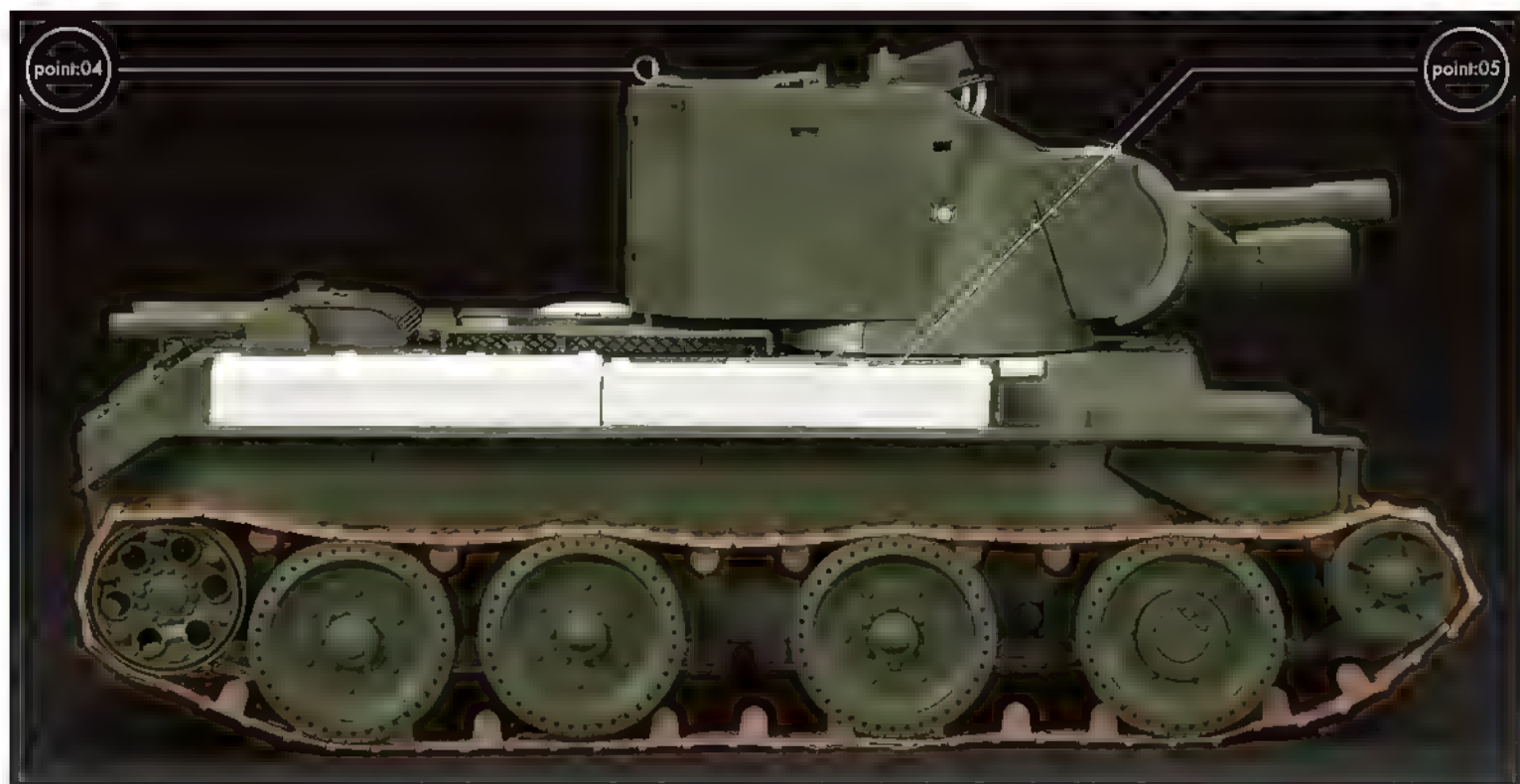
file:005
BT-42 [継続高校]

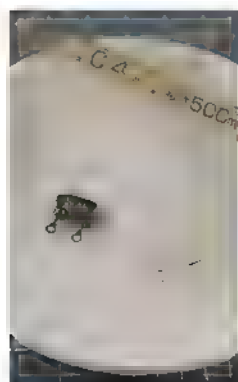
point:01
車体前方および誘導輪の加工

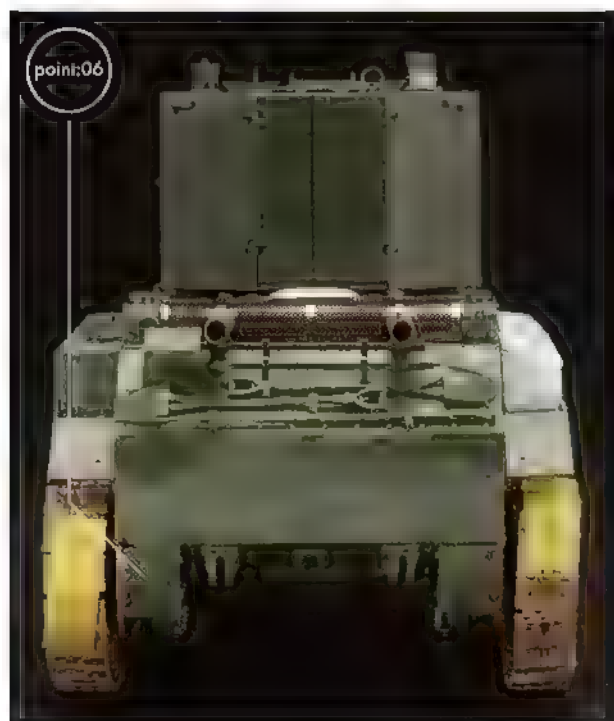
履帯を可動式に変更した都合で弛みを調整するため、誘導輪のシャフトをプラ棒に替えて微調整ができるようにしている。

point:02
エンジン排熱口の改修

機関室側面排熱口のメッシュはナイロン製のもの（タミヤ、シェリダンの物）で再現した。奥側はプラ板で塞いでいる。

point:03
砲塔にディテール追加

ペリスコープカバーは開けた状態なので、アームをプラ板から切り出して追加。砲塔右側にも監視口とピストルポートがあるので、左側に倣って工作し形状を再現した。ピストルポートはプラ棒とモデルカステン「1/35 汎用ボルト/ナットセット」を使用して再現した

point:04 アイボルトの修正

砲塔後方のアイボルトはサイズが大きいので金属線に置き換えている。

point:05 右備品箱の大型化

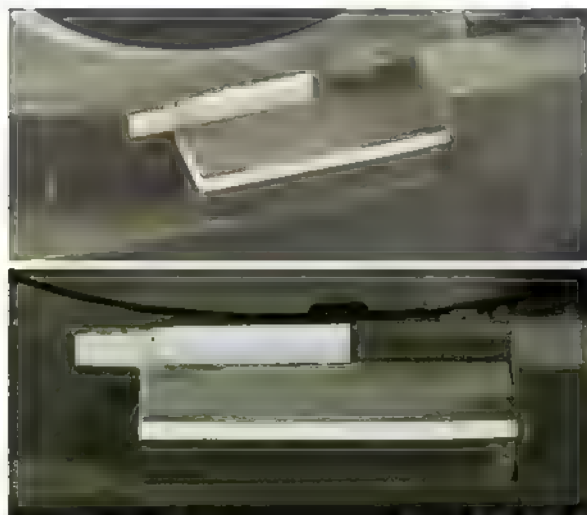
サイズが違うのでプラ板で作り替えている。向かって右側の備品箱はフタの角度が前後で違うのに注意しよう。

point:06 起動輪周辺リベット追加

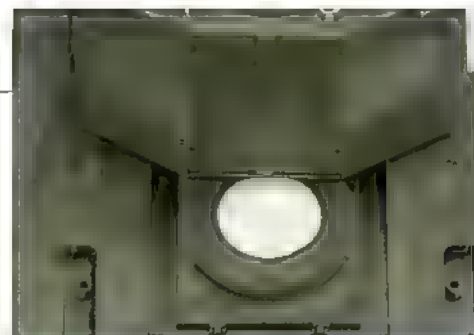
ハウジング部は開口部を伸ばしランナーで埋め、リベットを追加。

file:005

BT-42 [継続高校]

point:07 車体左備品箱の加工

左側前部備品箱はフタの角度、縁のサイズが違うので工作、車体の増加装甲板も追加した。

point:08 機関室ハッチの調整

ハッチ中央の円形部分はサイズが違うのでプラ板で作り替えている。またその上台部分は砲塔側に寄っているので位置を変更、見えてしまう取り付け穴は伸ばしランナーで塞いだ。

point:09 デザインに合わせた細部加工

備品箱の裏にある切り欠きや、車体天面のスジ彫りは設定にないのでプラ板や伸ばしランナーで埋めている。車体ジャッキの取り付けベルトエンド部をプラ板で追加。B1・B2パーツの後方のリベットを0.5mm径プラ棒で再現した。

point:10 車外装備の調整

下側のショベルは取り付け具の位置が違う。柄から取り付け具を切り出し、ドリルで柄を通し直すための穴を彫り、正しい位置に接着する。

FINISH MODEL

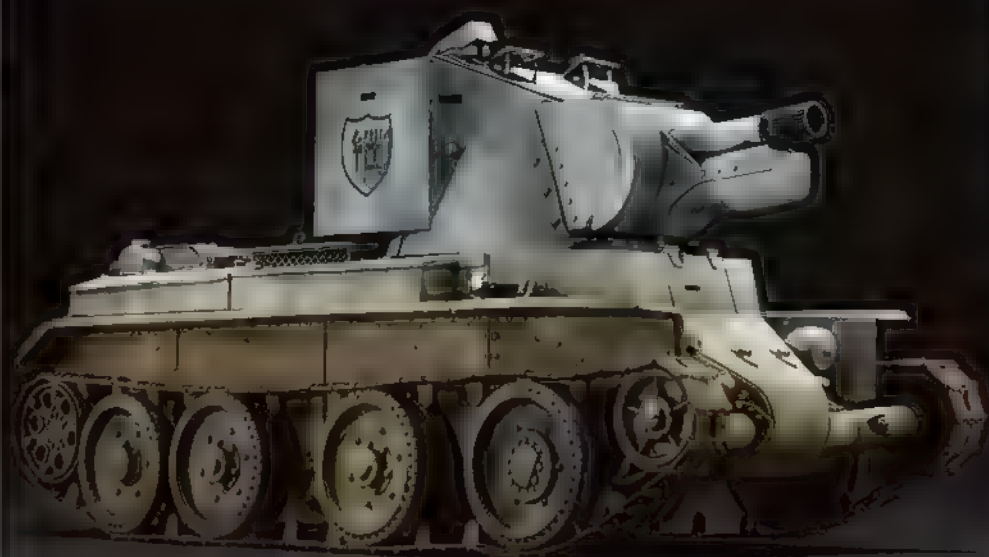
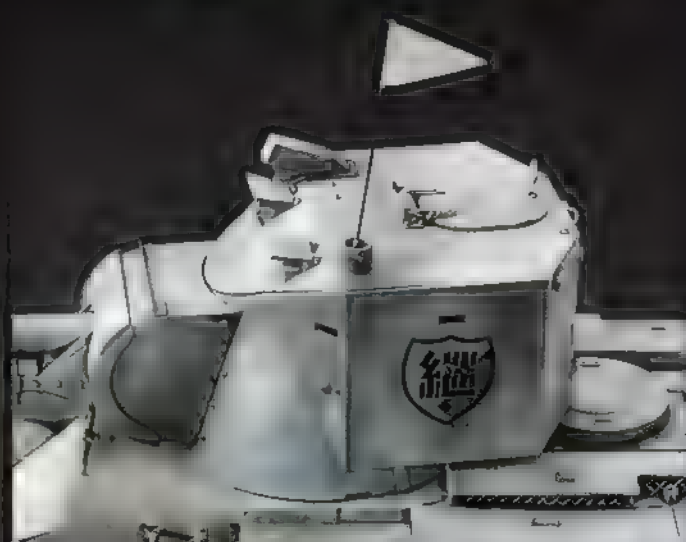
完成作例

タミヤ 1/35スケール プラスチックキット
フィンランド軍突撃砲 BT-42 使用

BT-42［継続高校］

製作／山田卓司

▼車体に見合わぬ巨大な砲塔と、対照的にスマートな足回り、という独特のスタイルが魅力のBT-42。加えて継続高校車は初登場の劇場版で大活躍を見せており、戦車に詳しくないファンにも鮮明に印象付けられたであろう車輌だ。今回は車体を最終車版としつつ、フラッグを着脱可能にして製作している

file:005
BT-42［継続高校］

▲劇場版でのマフラーのイグニッションが印象的な車体後部。ベースにしたタミヤのキットはエンジンルーバーにエッチングパーツを使用しており、非常に精密に仕上がる

◀▲フラッグは0.5mm径の金属線の先端に紙片を貼って再現している（他の車輌のフラッグも同様）。継続のフラッグはBT-42に合わせたようなライトグレー

▲誘導輪周辺の独特の構造もキットで再現されている。BT-42の構造を知ったうえで劇場版を観ると、その描写の細かさに驚かされるはずだ

ディテール参考、ディオラマ製作のための劇中ピックアップ

scene:01

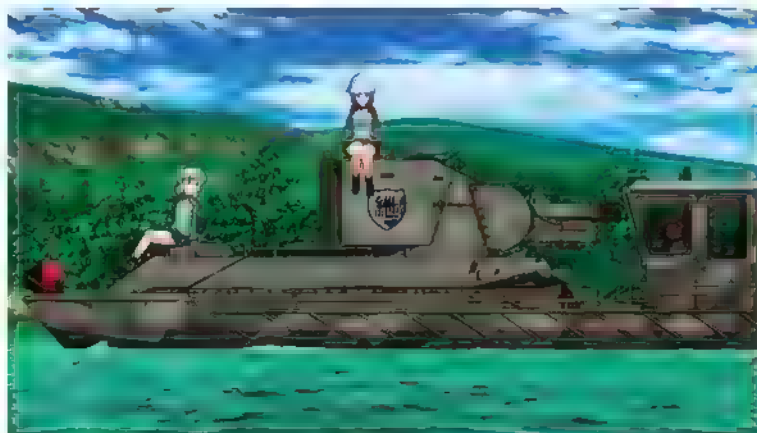
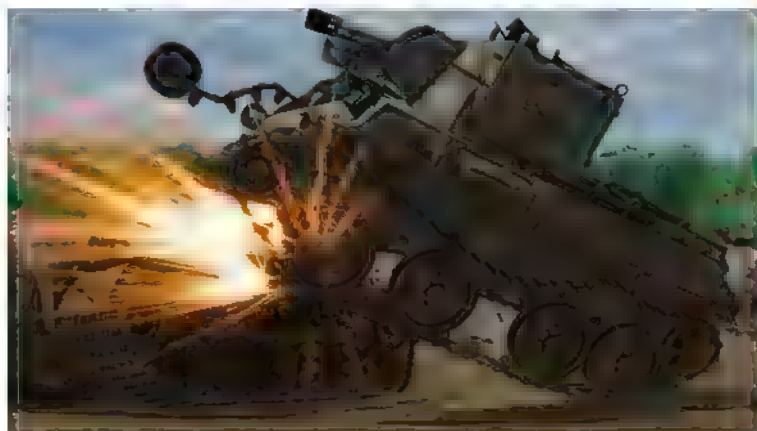
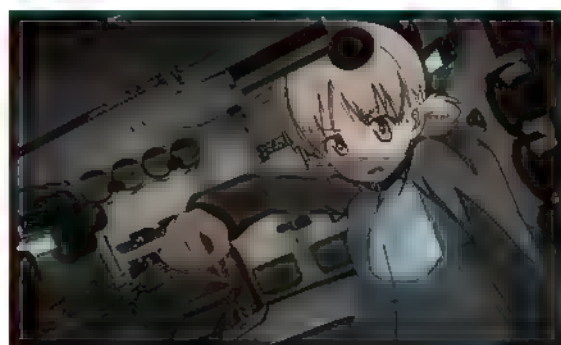
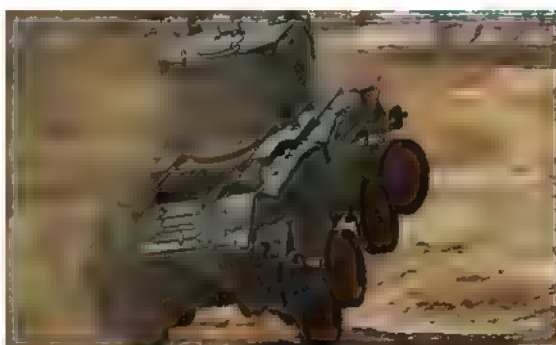
『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

風と一緒に大洗へ加勢

本当の存続を賭けて大学選抜チームと戦う大洗女子学園、その援軍として参上したのが継続高校BT-42の初登場シーン。履帯や転輪の細かい挙動に注目だ。試合序盤は中戦車メインのたんぽぽ中隊に所属。その後は上空から謎の砲撃を仕掛けてきた相手を見つけ出すため、どんぐり小隊の一員として斥候任務に就く。

scene:02

『ガールズ&パンツァー 劇場版』より

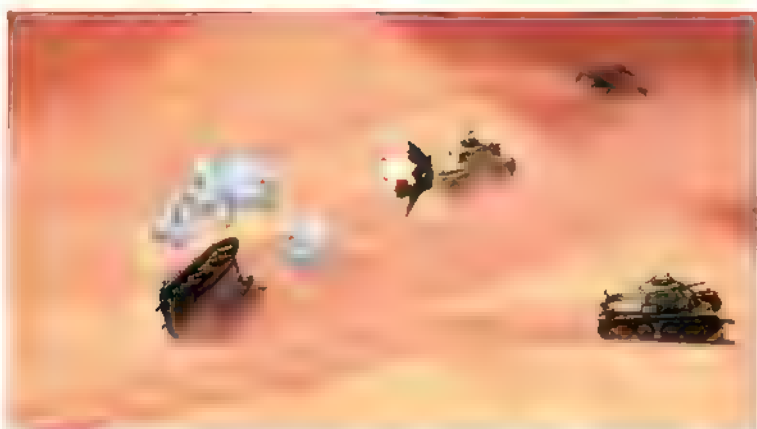
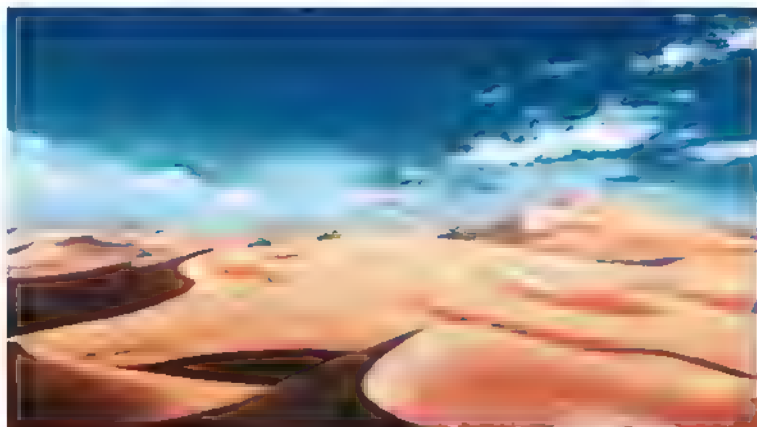
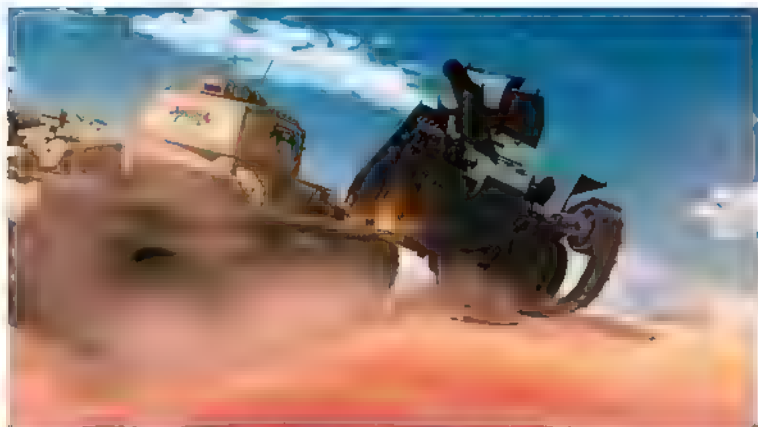
パーシング3輌を相手に大立ち回り

カール自走臼砲を倒すため、護衛のパーシングを引き付けるBT-42。大きなスペック差がありながらも奇襲で2輌を華麗に撃破。3輌目の体当たりで履帯が外れるが、もとより履帯なしでの高速走行を想定しているクリスティー式サスペンションのおかげで戦闘続行、機動力で翻弄する。被弾で左の転輪を欠損するが片輪走行で強引に接近、至近弾で最後のパーシングを撃破する。最後のトリガーの瞬間や、クリスティー式戦車の構造を忠実に再現した描写など、書ききれないほど見どころの多いシーンである。

file:005

BT-42［継続高校］

scene:03

『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

無限軌道杯 第1回戦

冬の無限軌道杯。継続の相手はヨーグルト学園。38(t)戦車B/C型を使用する学校だ。砂漠地帯で4輌の38(t)を相手に単独で挑むBT-42。すれ違いざまにわざと横転し、フラッグ車の背後を撃つという離れ業で勝利する。

scene:04

『ガールズ&パンツァー 最終章』第3話より

大番狂わせの無限軌道杯第2戦

無限軌道杯第2回戦でサンダース大学付属高校と対戦する継続高校。初登場のT-26を引き連れシャーマン軍団に挑む。誰もがサンダースの勝利を予想したが、履帯を外したBT-42に気を取られたサンダースは、フラッグ車を謎の遠距離攻撃で撃破される。

scene:05

『ガールズ&パンツァー 最終章』第3話より

さらなる波乱を呼ぶ第3戦

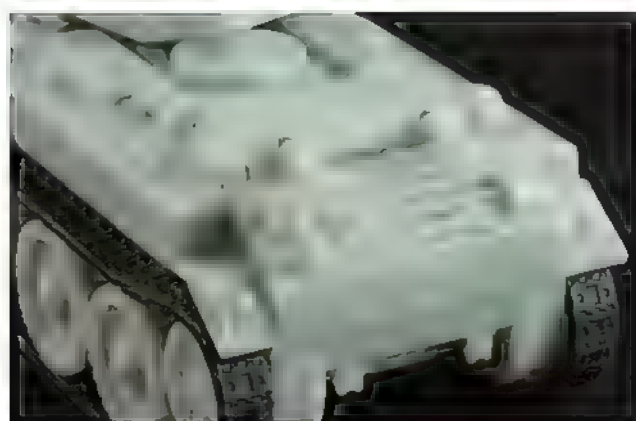
大洗vs継続の舞台は雪原地帯。総合的なスペックで劣る継続は、T-26によるゲリラ作戦で対抗する。この試合中のBT-42は雪や霜を表現するテクスチャーがかけられており、サンダース戦と質感が異なっているのがポイントだ。

ガールズ&パンツァー最終章 1/72 BT-42 突撃砲 継続高校 雪原での戦いです!
●発売元/プラッツ●3520円●1/72、約8cm●プラキット

製作におすすめのアイテム

item:01 プラッツ BT-42 突撃砲 継続高校

タミヤの1/35キットのほかに入手しやすいのがプラッツの公式キット。こちらは1/72である。手のひらサイズでパーツ点数も抑えられており、あっという間に組み上がる。しかしディテール再現度はかなり高く、手軽かつ満足度の高いアイテムとなっている。サイズ的に複数の戦車が登場するディオラマにも使いやすく、小ぶりながら侮れないキットだ。

▲個性的な車体前方部も的確に立体化している。砲塔は本体を一体成型としつつ、アイボルトは別パーツでシャープに再現。砲身も上下可動する。継続高校仕様の特徴である左右対称の砲塔形状になっているのも嬉しい

◀車外装備などは一体成型。別パーツのルーバーカバーは精密なディテールで再現されている。マフラーや砲身は1パーツ成型だが、スライド金型を使用してしっかり開口されているのもポイント。このサイズでパーツを貼り合わせて整形して、というのは厄介なのでありがたい設計だ

item:02 モデルカステン MGデカール

▼1/35や本項の1/72など、さまざまなスケールに対応するデカール。継続高校のほか黒森峰女学園や知波単学園など、本書で解説している戦車に幅広く活用できる

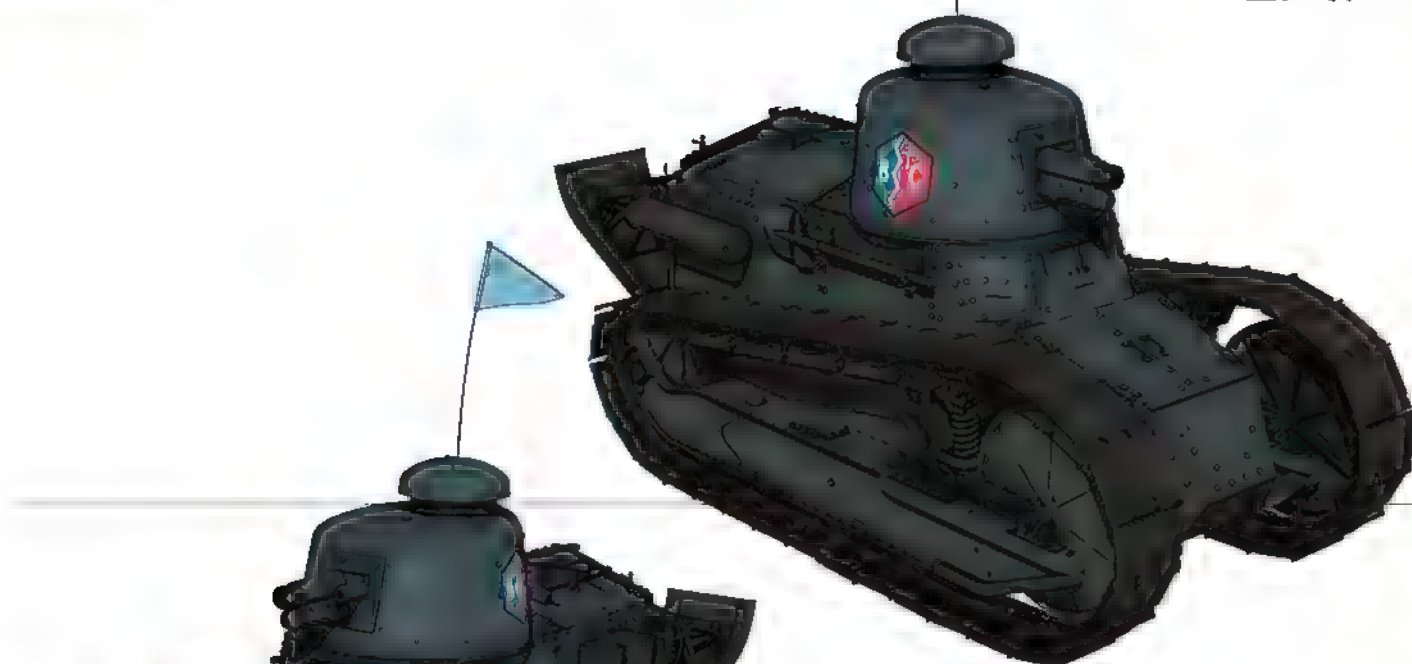
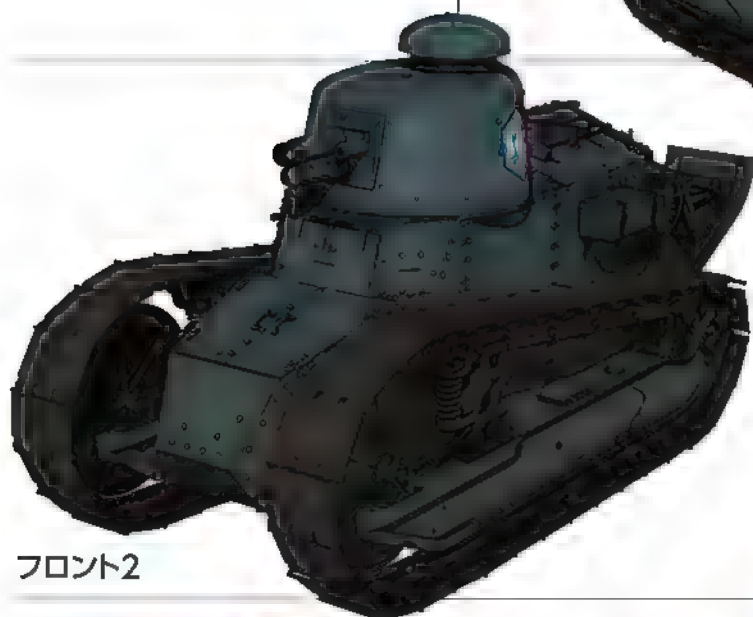
MGデカール ガールズ&パンツァー デカールVol.9
●発売元/モデルカステン●1650円●モデルカステン直販限定アイテム

file:006
ルノーFT
[BC自由学園]

Renault FT-17

[BC Freedom Academy]

MENG MODELS 1/35 scale plastic kit
FRENCH FT-17 Light Tank(Cast Turret) use
modeled&described by Takuji YAMADA

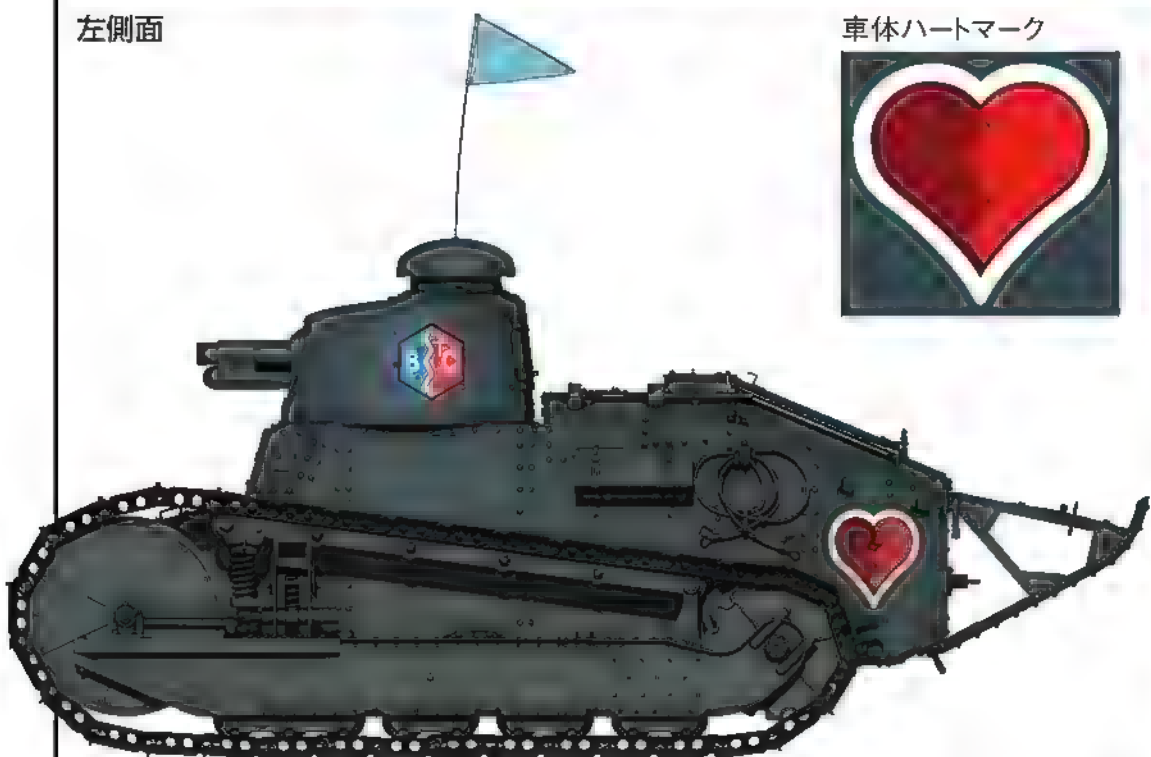
ルノーFT [BC自由学園]

[スペック]

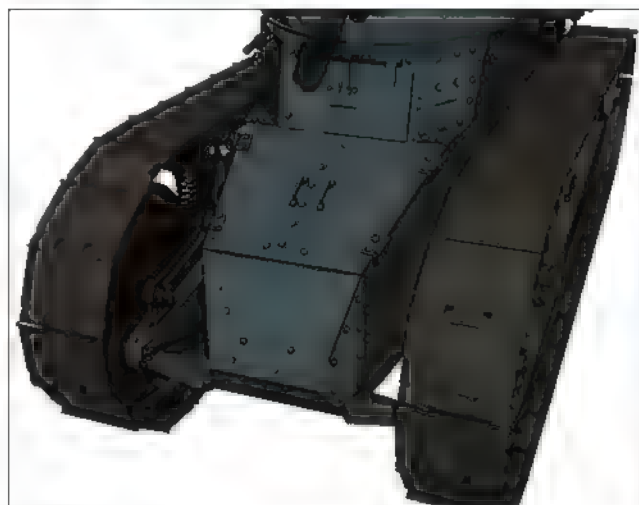
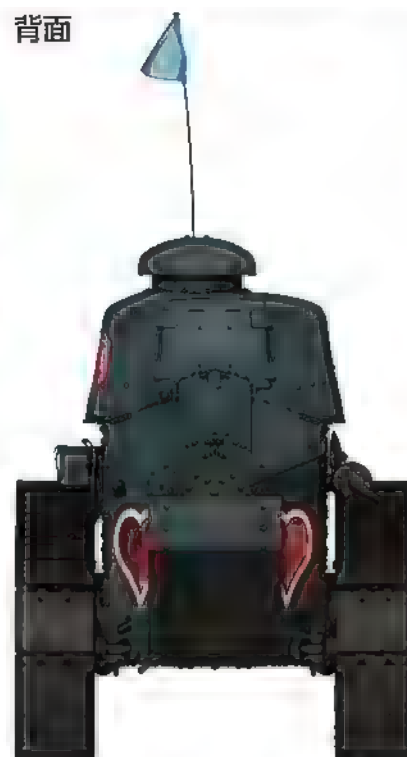
国籍	フランス
製造	ルノー 他
乗員	2名
エンジン	ルノー4ストローク直列4気筒液冷ガソリン
重量	6.7t
全長	5.0m
全幅	1.74m
全高	2.14m
履帯幅	34cm
超壕能力	1.8m
渡渉水深	0.6m
変速機	前進4速後進1速
最高速度	20km/h(路上)/7.6km/h(不整地)
航続距離	60km(路上)/35km(不整地)
主砲	37mm砲SA18(主砲弾 237発)
装甲	6~22mm(新型砲塔搭載車)
生産数	3,728輌以上(37mm砲搭載車以外も含む)

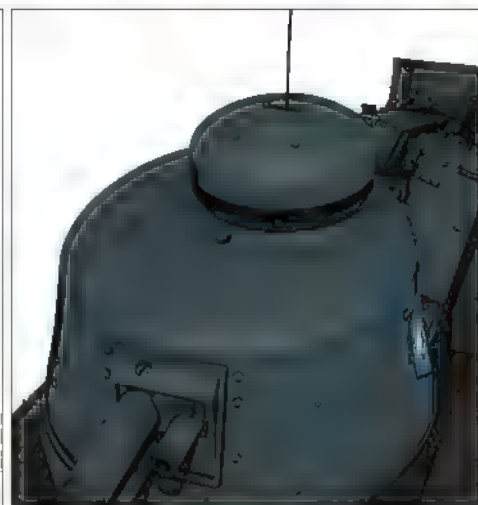
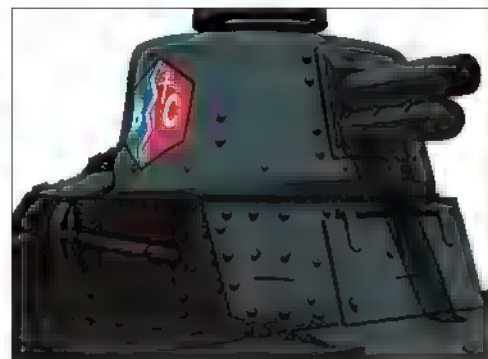
file:006
ルノーFT [BC自由学園]

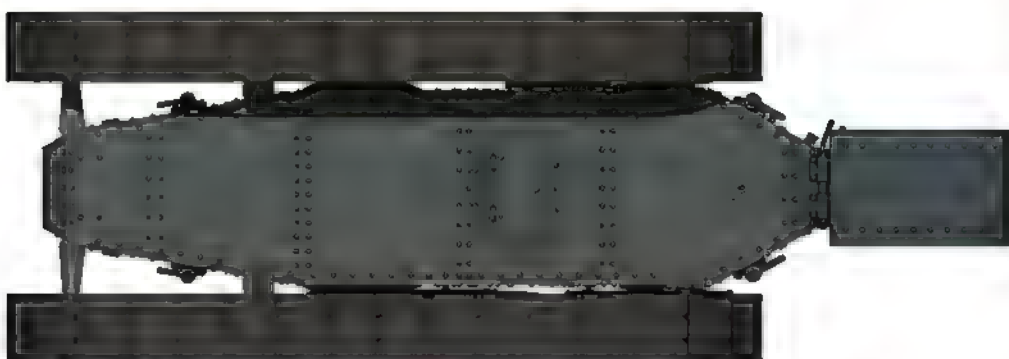
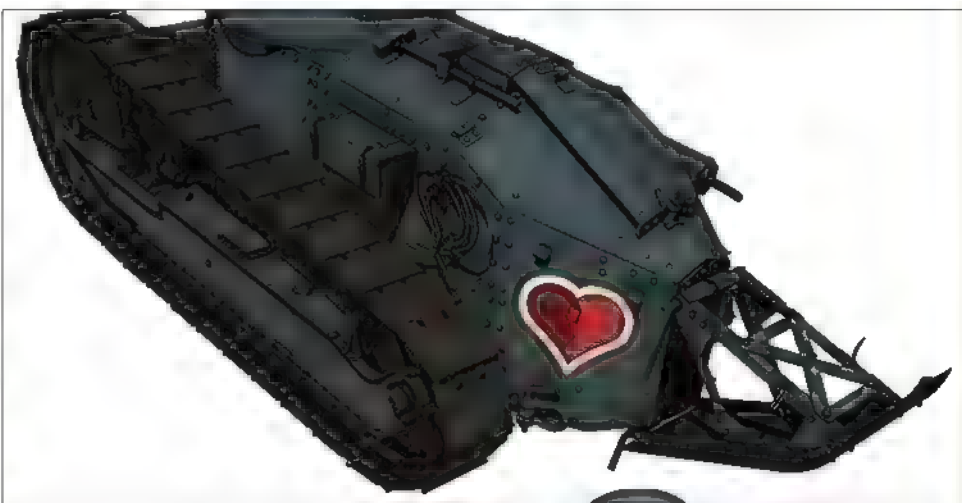
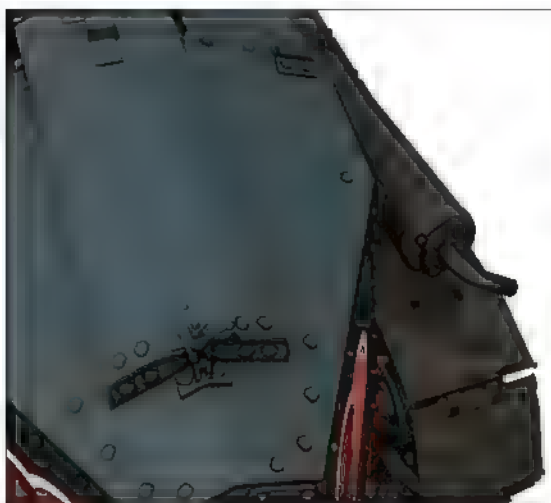
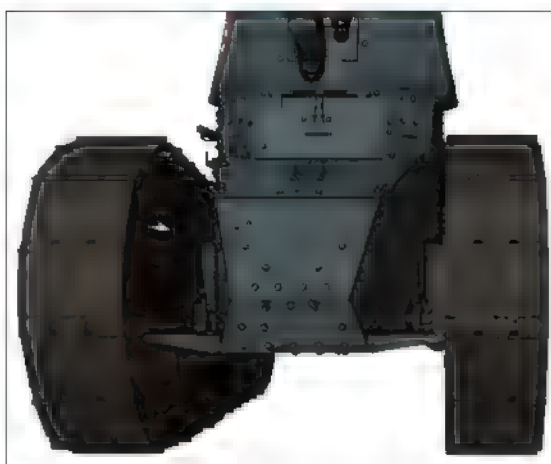
右側面

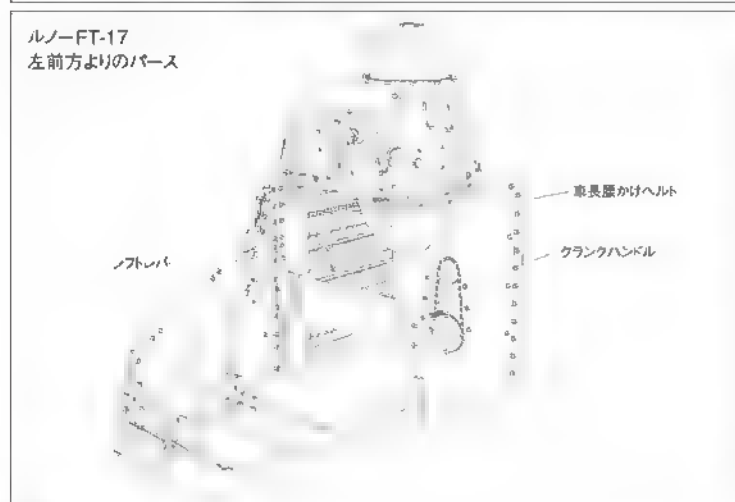
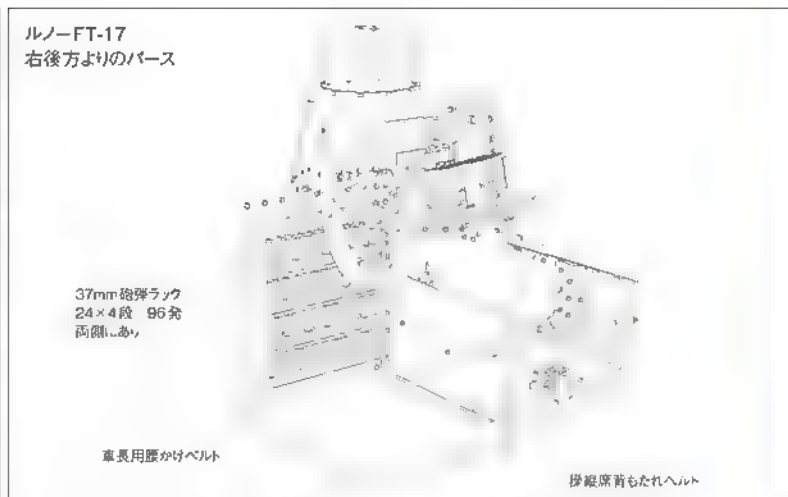
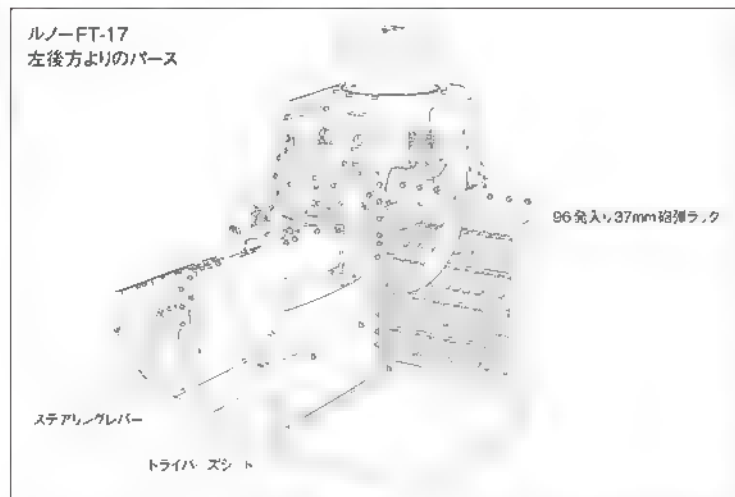
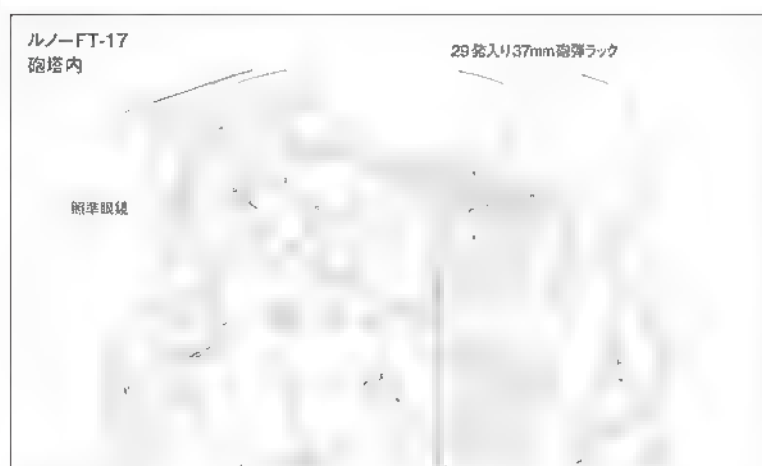
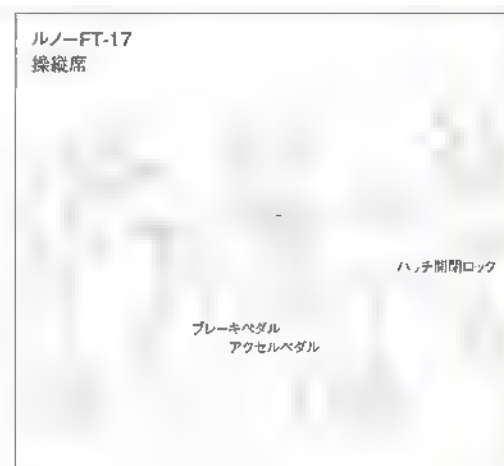
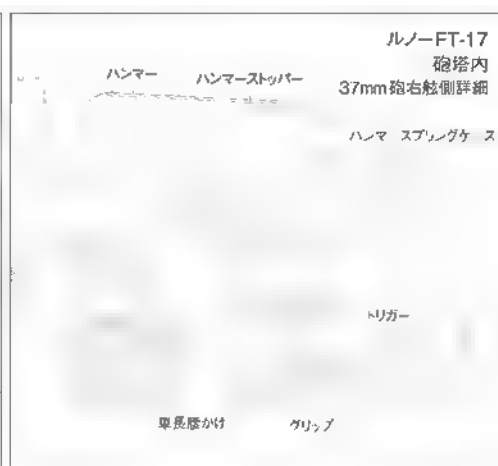
正面

左側面

車体ハートマーク

背面

操縦手ハッチ

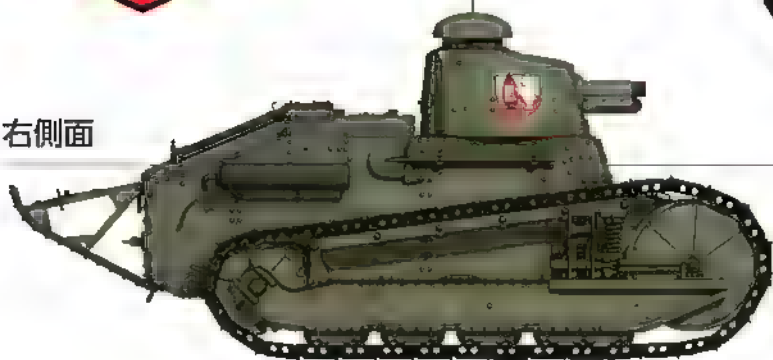
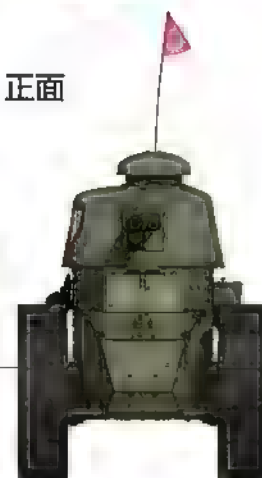
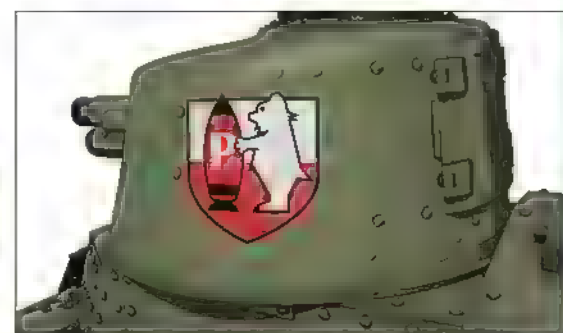
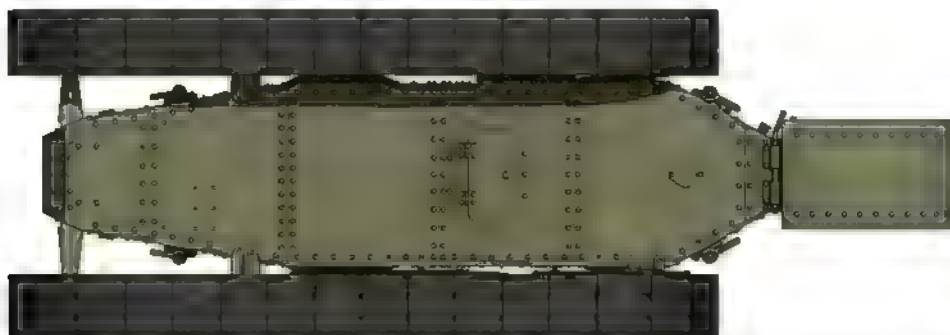
砲塔上部

天面

主砲塔基部

底面

操縦手正面ハッチ 開

車体後方

履帯

file:006
ルノーFT [BC自由学園]

車内全容

砲塔内部

37mm砲(尾栓回り)

操縦席

ルノーFT [ボンプル高校]

最終章版

CRAFT POINT

劇中車製作ポイント

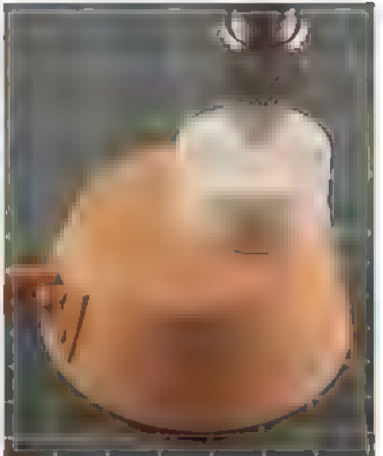
BC自由学園のルノーFTは、本書では九七式中戦車に次いで加工箇所が少ない戦車。車外装備のサイズ違いを無視すれば、よりわずかな工作で再現が可能だ。ベースのモンモデル1/35キットは初心者には少し手強いキットだが、再現難易度自体は低めの車輌である。

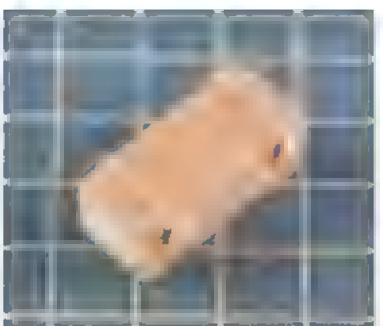
使用キット

フランス ルノーFT-17 軽戦車（鋳造砲塔型）
●発売元／モンモデル、販売元／GS クレオス●8800円●1/35、約14cm●プラキット

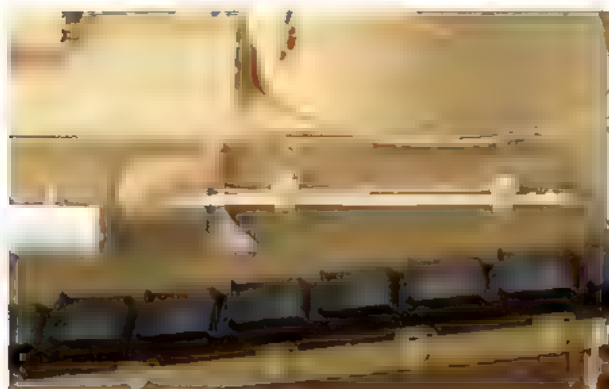
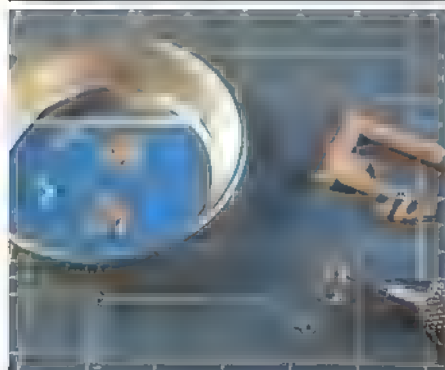
file:006
ルノーFT [BC自由学園]

point:01 砲塔の加工

キューポラ中央には四角い穴があるのでこれを追加。外周がすっぽり被さる治具を作り、中央に穴を開けてこれを四角形に整える。また砲塔上部側面にはスジ彫りを入れた。

point:02 車外装備の加工(右側)

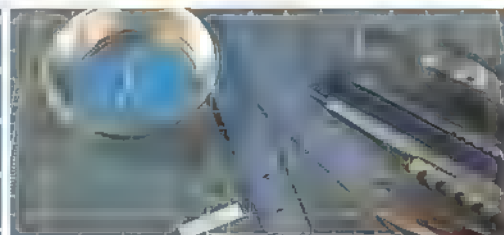
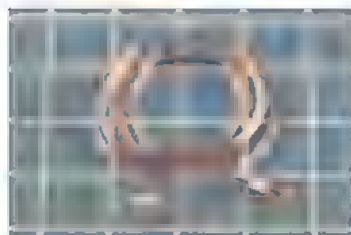
ハンマーの柄はプラ棒を使い、長さを伸ばしている。備品箱はフタの場所が違うのでキットパーツを加工した。

file:006
ルノーFT [BC自由学園]

point:03
シャックルピンの加工

シャックルのピンは形が違うので曲げたプラ棒を挿し込んで再現した。設定画に拘らなければ先端のリングを切り取るだけでもいいだろう。

point:04
車外装備の加工（右側）

シャベルは柄をプラ棒に交換して長く修正。キットのツルハシは設定画でオノになっているのでプラ板で刃を継ぎ足して改造した。

point:05
牽引ワイヤー、ワイヤーラックの製作

キットにないワイヤーロープはエナメル線を加工して製作。先端は適当な1mm径ほどの棒に巻き付けて形を作り、プラ材で止め具を再現した。3つ増設されているラックはチャーチルのフェンダーフックと同じく、スジ彫りで切り込みを入れたプラ板を折り曲げて製作している。ハートマークのデカールが貼られる箇所なので、位置決めは慎重に。

point:06
マフラーの作り直し

マフラーはサイズ、吹き出し口ともに違うので自作。プラパイプと円形プラ板を組み合わせ、吹き出し口付け根はキットパーツからモールドを移植。吹き出し口は斜め下向きになっていることに注意しよう。

完成作例

MEMGモデル 1/35スケール プラスチックキット
フランス ルノーFT-17 軽戦車(鋳造砲塔型) 使用

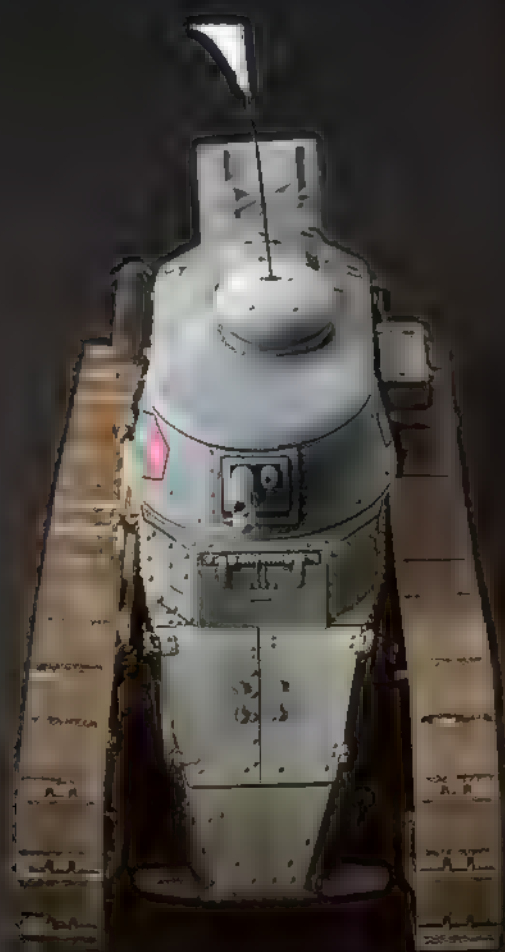
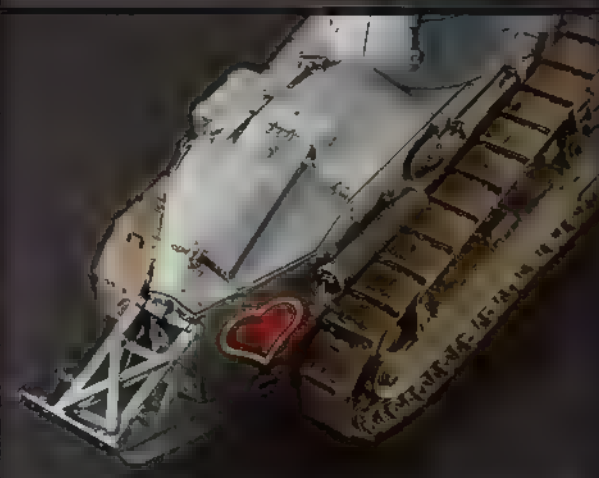
ルノーFT [BC自由学園]

製作/山田卓司

▲BC仕様のデザイン上の特徴であるハートマーク。車体左側のそれには中にフックが被っている。作例はハートマークデカールを分割しフックを挟み込むように貼り付けた。フックはあらかじめデカールに合わせた色で塗装しておく

▼スペック的に見れば劇中で最弱クラスのはずのルノーFTだが、カリスマ性のあるマリーが搭乗しているためか、むしろ手強い相手として描かれている。BC自由学園仕様は細部の追加工作で再現が可能。ボンプル高校仕様も同じ工作で製作可能だ

file.006

ルノーFT [BC自由学園]

▲小柄な車輌だが、キットは細かくパーツ分けすることで細部まで実車をきっちり再現している。根気よく丁寧に整形して組み立てよう。作例は塗装を見越してシャクルピンをプラ棒で再現しているが、強度に不安があるなら金属線で製作するといい

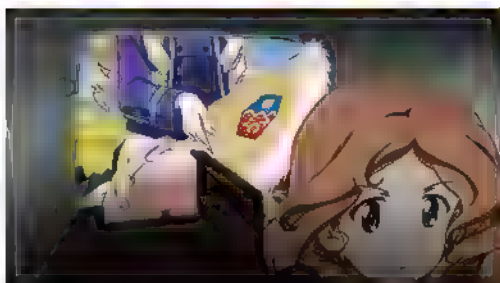
▼キットは装甲板が細かく分割されている。継ぎ目のゲート跡を入念に処理しておこう

ディテール参考、ディオラマ製作のための劇中ピックアップ

scene:01

『ガールズ＆パンツァー 最終章』第１話より

欺瞞作戦

大洗女子学園を油断させて一網打尽にするため、試合を放棄しているように見せかけるBC自由学園。フラッグ車であるマリーのルノーFTを囮に、大洗を橋へおびき寄せる。ルノーが行動を開始するシーンでは、操縦手の搭乗や砲塔内を見ることができる。砲撃の反動をいなしながら車上でケーキを食べ続けるマリーにも目が行ってしまうところだ。優花里の潜入調査時でもマリーはケーキを堪能している。

scene:02

『ガールズ＆パンツァー 最終章』第１話および第２話より

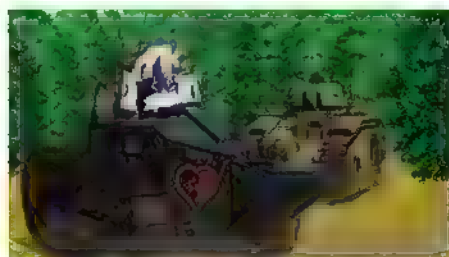
仕切り直し

橋に閉じ込めた大洗をまとめて撃破する作戦はMk Ⅳ戦車の活躍により失敗。体勢を立て直すため、BCはルノーを守るような陣形でボカージュへ移動する。マリーたちの「Vive la」「BC!」という掛け声は「BC万歳」という意味合い。

scene:03

『ガールズ&パンツァー 最終章』第２話より

「ヤギとキャベツの両方を満足させるのは大変だわ」

ボカージュで持久戦に持ち込もうとするBCだが、大洗の作戦でARL44とソミュアS35の部隊が仲違いを起こし、お互いに2輌ずつ同士討ちで撃破してしまう。ルノーに華麗に飛び移り、押田車と安藤車の間に割り込むマリーの身体能力はさておき、非常に細かく表現されているルノーのサスペンションの挙動にも注目したい。

file:006

ルノーFT [BC自由学園]

scene:04

『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

包囲網突破戦

仲違いを起こした間に完全に囲まれたBC。ルノーを守りながら包囲網の突破を試みるが、ボカージュを利用した不意打ちを受け、ソミュアとARLが1輌ずつ撃破される。これでBCはマリー、押田、安藤のみとなった。

scene:05

『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

革命、鎮圧できず

ルノーを狙って強襲する八九式中戦車。しかし逆にARLとソミュアに挟み込まれ、ルノーの攻撃で撃破される。たまねぎの歌とともに果敢に立ち向かうBC。押田のARLがⅢ号突撃砲と相打ちになり、安藤のソミュアはポルシェティーガーからルノーを庇って白旗。粘り強く敵フラッグのヘッツァーを追うルノーだったが逆に誘い込まれ、Mk.Ⅳが進路を妨害したところで撃破された。

scene:06

『ガールズ&パンツァー 最終章』第2話より

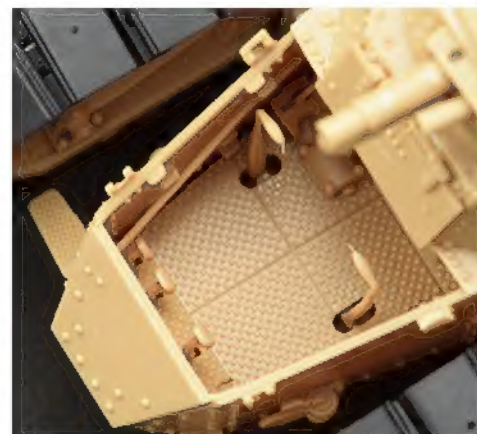
アンツィオ高校vsボンプル高校

アンツィオ高校の無限軌道杯第1回戦。フラッグ車のルノーFTをCV33が(物理的に)包囲し、アンチョビのP40がとどめを刺した。会心の勝利にアンチョビも思わずガッツポーズ。

製作におすすめのアイテム

ガールズ&パンツァー最終章 1/35 ルノーFT ボンプル高校
●発売元／プラッツ●8360円●1/35、約14cm●プラキット

item:01 プラッツ ルノーFT ボンプル高校

プラッツがリリースしている公式キット。パーツ自体は製作解説で使用したモンモデルと同一であるが、キット本体の解説も兼ねてボンプル高校仕様を紹介しよう。商品の構成としてはモンモデルの通常パッケージからエンジンなどの一部インテリアを省略し、専用のデカールを追加した内容である。

▲インテリアは完全オミットではなく、操縦席はしっかり再現されている。ハッチを着脱式にして内部まで仕上げるのもよいだろう

◀デカールはボンプル校章のほか隊長マイコ、ルノー操縦手のキャラクターデカールも収録。プラッツキットでは恒例のフラッグデカールも嬉しい。エッチングパーツは車長用の腰掛けベルトや車外装備の固定具を再現できる

▲▶車体は小ぶりながら、砲塔キューポラだけで4パーツの構成など、模型としてはボリュームがあるキット。車体後方の装甲板は各面ごとに分割されており立体的に仕上がる。装甲板同士の合いを丁寧に調整しながら組み立てよう

▲転輪部は支持輪と車体の2ヵ所のサスペンションにスプリングを採用。履帯も連結式で、それぞれ実車のように可動する。非常に細かくパーツ分けされており、整形・組み立てに根気を要する箇所。そのぶん完成時の精密感も抜群だ

item:02 モデルカステン MGデカール

▶BC自由学園とサメさんチーム、知波単学園など最終章第1～2話をフィーチャーしたデカール。BCの校章はセンターラインが白になり、再現性が向上している

MGデカール
ガールズ&パンツァー デカールVol.8
●発売元／モデルカステン●2200円●モデルカステン直販限定アイテム

GIRLS und PANZER Master Modeling Guide

ガールズ&パンツァー マスターモデリングガイド

HOBBY JAPAN MOOK

[STAFF]

■模型製作・工作解説
山田卓司 Takuji YAMADA

■編集・執筆
宮里章弘 Akihiro MIYAZATO

■協力
株式会社アクタス
株式会社バンダイナムコアーツ

■撮影
STUDIO R
河橋将貴 Masataka KAWAHASHI(STUDIO R)
岡本学 Gaku OKAMOTO(STUDIO R)
関崎祐介 Yusuke SEKIZAKI(STUDIO R)
塚本健人 Kento TSUKAMOTO(STUDIO R)

■デザイン
広井一夫 Kazuo HIROI[WIDE]
鈴木光晴 Mitsuharu SUZUKI[WIDE]
三戸秀一 Syuichi SANNOHE[WIDE]
佐藤俊介 Shunsuke SATO[クミタテ・デザイン]

ガールズ&パンツァー マスターモデリングガイド
2021年9月30日初版発行

編集人/星野孝太
発行人/松下大介
発行所/株式会社ホビージャパン
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-15-8
TEL 03-5304-7601(編集)
TEL 03-5304-9112(営業)

印刷所/大日本印刷株式会社

Printed in Japan
ISBN978-4-7986-2602-4 C9476

Pz.Kpfw.IV Ausf.H(Ausf.D Umbau)
[Oarai Girls' High School]

Churchill Mk.VII Infantory TANK Mk.IV
[St. Gloriana Girls' College]

Pz.Kpfw.VI Tiger II
[Kuromorimine Girls' High School]

Type 97 Medium Tank
[Chi-Ha-Tan Academy]

BT-42
[Jatkosota High School]

Renault FT-17
[BC Freedom Academy]

GIRLS und PANZER Master Modeling Guide

ガールズ&パンツァー マスターモデリングガイド

HOBBY JAPAN MOOK

ISBN978-4-7986-2602-4

C9476 ¥2700E

ホビージャパンMOOK1115
ガールズ&パンツァー マスターモデリングガイド

定価:2,970円(本体2,700円+税10%)
雑誌68157-15 Printed in Japan